

平成27年度 事業報告書

ふれあいネットワーク



社会福祉法人

尾道市社会福祉協議会

目 次

1. 法人運営事業

- (1) 理事会、評議員会等…………… 2
- (2) 役員・評議員・監事研修会…………… 3
- (3) 福祉基金の運用…………… 4
- (4) ボランティア基金の運用…………… 4
- (5) 金山基金の運用…………… 5
- (6) 社協会員の加入促進…………… 5
- (7) 寄付金の受付…………… 6

2. 地域福祉事業

- (1) 地区社協等地域組織強化事業…………… 7
- (2) ふれあいサロン事業……………17
- (3) 生活福祉資金貸付事業……………23
- (4) 福祉サービス利用援助事業「かけはし」……………23
- (5) 法人後見（成年後見）事業……………24
- (6) 認知症高齢者見守り事業……………24
- (7) 認知症サポーター養成事業……………26
- (8) 住民参加型ふれあいサービス事業……………31
- (9) 介護器具等の貸し出し事業……………32
- (10) 福祉総合相談事業……………32
- (11) 生活困窮者自立支援事業……………33
- (12) 福祉まつり・社会福祉大会等の開催……………34
- (13) 広報啓発活動……………36
- (14) 民生委員児童委員協議会との連携……………36

3. 福祉人材養成事業

- (1) 福祉職場就労相談・情報提供……………37
- (2) 大学、専門学校等社会福祉援助技術実習生等の受け入れ……………37
- (3) 日本赤十字社講習会……………37

4. 福祉教育推進事業

- (1) 児童・青少年を対象とした福祉教育……………37

5. ボランティア活動推進事業

- (1) ボランティアセンターの運営……………39
- (2) ボランティア養成事業……………45

6. 高齢者福祉事業

- (1) 第41期尾道いきいき大学…………… 48
- (2) 敬老会……………50

7. 障害者福祉事業	
(1) 障害者社会参加促進事業	53
(2) おもちゃ図書館（おのみちトイライブラリー）の運営	55
(3) 障害者当事者団体への支援・協力	55
8. 児童福祉事業	
(1) 子育て支援ネットワークづくり	55
9. 母子・父子福祉事業	
(1) ひとり親家庭の就労支援講座事業	60
(2) 尾道市母子寡婦福祉連合会への協力	60
10. 尾道市総合福祉センター等の管理	
(1) 尾道市総合福祉センターの管理	60
(2) 向島愛あいセンターの管理	62
(3) 因島福祉会館の管理	62
11. 尾道市総合福祉センター事業	
(1) 障害者福祉センター事業	63
(2) 老人福祉センター事業	64
(3) 児童センター事業	66
(4) 母子・父子福祉センター事業	67
(5) 福祉センター事業「よりあい広場」	68
12. 共同募金事業	69
13. 地域包括支援センター事業	
(1) 総合相談・支援業務	70
(2) 介護プラン作成件数	70
(3) 介護予防普及啓発事業	70
(4) 地域活動	73
(5) 地域包括支援センター担当者会議	75
(6) 研修等	78
14. 介護保険事業	
(1) 居宅介護支援事業	81
(2) 訪問介護事業	87
(3) 訪問入浴介護事業	91
(4) 通所介護事業	92
15. 障害者福祉サービス事業	
(1) 障害者訪問介護事業	96
(2) 障害者訪問入浴介護事業	97
(3) 障害者通所介護事業	97

平成 27 年度 事業報告

わが国は、少子高齢化・核家族化が進み、家庭・家族機能の弱体化や地域住民相互のつながりの希薄化が顕在化し、雇用不安、単身高齢者の増加などに伴い「経済的困窮」「認知症高齢者の増加」などの社会的課題が生じております。また、経済は、金融政策や成長戦略などにより、長引く円高・デフレ不況から脱却し、経済状況の好転を期待しましたが、一部の企業にとどまり、社会全体の底上げにつながる状況とはなりませんでした。そうした中で、本会では、地域の間人関係を大切にしながら、住み慣れた地域で安心して生活できることを願い、社会福祉協議会の役割を認識し、小地域ネットワーク事業、生活困窮者自立支援事業、ボランティア活動、福祉サービス利用援助事業（かけはし）、ふれあいサロン事業、子育て支援ネットワークづくり、認知症の人にやさしいまちづくりの各事業の推進などを重点事業として実施しました。

小地域ネットワーク事業は、地区社協や町内会の 5 地区において生活課題の把握や支援の方法など、地域の実情にあった支え合いの街づくりに取り組みました。

本年度からの事業である生活困窮者自立支援事業（くらしサポートセンター尾道）は、複合した生活課題を抱える生活困窮者の早期発見を図り、生活困窮者が自立した生活を行えるよう必要な支援を実施致しました。新規相談受付件数は 172 件、内 13 件のプラン作成を行い、関係機関と連携して総合的なサポートを実施しました。

福祉サービス利用援助事業（かけはし）は、66 人の方に利用いただき、法人後見事業は、4 人の方の後見人として支援を行いました。

ボランティア活動事業は、7 月に市内のボランティア会員 74 名が参加され、おのみちボラネット交流会 2015 を開催しました。災害時の心構え・災害時の対応について、研修と交流を深めました。

ふれあいサロン事業は、171 ヶ所で開催され、その内常設型（週 1 回以上開催）サロンも 13 か所で開催されました。

子育て支援ネットワークづくりの推進は、サロンや交流会を通して子育て中の親子の支援を行いました。

認知症にやさしいまちづくり事業は、認知症の方や家族を支援するため支援員を派遣するとともに、地域で認知症の理解を深めるため、認知症サポーター養成事業に取り組みました。そのほか広島県社会福祉協議会の指導により、新しい総合事業研修を 6 回行い、職員の資質の向上を図りました。

介護保険・自立支援事業は、人材の確保が厳しい状況での運営となりましたが、採算の確保に努めました。

1 法人運営事業

(1) 理事会、評議員会等の開催

理事会、評議員等を開催し、適正な運営に努めた。

① 理事会の開催

開催日	主な議題
第1回 5月27日(水) 出席者 15名	議案第1号 平成26年度事業報告について 議案第2号 平成26年度一般会計決算報告について 議案第3号 平成27年度一般会計補正予算(第1号)について 議案第4号 定款の一部改正について 議案第5号 事務局規程の一部改正について 議案第6号 評議員の同意について 報告事項 任期満了に伴う学識経験理事候補者の推薦について
第2回 7月1日(水) 出席者 12名	議案第7号 任期満了に伴う正副会長の互選について 議案第8号 評議員の同意について 協議事項 各委員会委員について その他(1) 平成27年度事業計画・一般会計収支予算及び組織の概要について (2) 尾道市共同募金委員会運営委員について
第3回 9月25日(金) 出席者 11名	協議事項 (1) 第44回おのみち福祉まつりについて (2) 平成27年度尾道市社会福祉大会に ※評議員会と合同会議
第4回 11月27日(金) 出席者 16名	議案第9号 平成27年度一般会計補正予算(第2号)について 議案第10号 特定個人情報取扱規程について 議案第11号 職員就業規程の一部改正について 議案第12号 衛生委員会規程の全部改正について 議案第13号 交通安全推進委員会規程について
第5回 3月28日(月) 出席者 15名	議案第14号 平成27年度補正予算(第3号)について 議案第15号 職員就業規程の一部改正について 議案第16号 平成28年度事業計画について 議案第17号 平成28年度一般会計収支予算について 報告事項 平成28年度事務局体制について

② 評議員会の開催

開催日	主な議題
第1回 5月27日(水) 出席者 28名	議案第1号 平成26年度事業報告について 議案第2号 平成26年度一般会計決算報告について 議案第3号 平成27年度一般会計補正予算(第1号)について 議案第4号 定款の一部改正について

	議案第5号 事務局規程の一部改正について
第2回 6月11日(木) 出席者 26名	議案第6号 任期満了に伴う理事及び監事の選任について その他(1)平成27年度事業計画・一般会計収支予算及び組織の概要について (2)尾道市共同募金委員会運営委員について
第3回 9月25日(金) 出席者 29名	協議事項 (1)第44回おのみち福祉まつりについて (2)平成27年度尾道市社会福祉大会について ※理事会と合同会議後、評議員会
第4回 11月27日(金) 出席者 25名	議案第7号 平成27年度一般会計補正予算(第2号)について 議案第8号 特定個人情報取扱規程について 議案第9号 職員就業規程の一部改正について 議案第10号 衛生委員会規程の全部改正について 議案第11号 交通安全推進委員会規程について 議案第12号 理事の選任について
第5回 3月28日(月) 出席者 30名	議案第13号 平成27年度補正予算(第3号)について 議案第14号 職員就業規程の一部改正について 議案第15号 平成28年度事業計画について 議案第16号 平成28年度一般会計収支予算について 報告事項 平成28年度事務局体制について

③ 監事会

開催日	主な議題
5月25日(月) 出席者 3名	(1)平成26年度事業監査について (2)平成26年度一般会計監査について

④ 表彰審査委員会

開催日	主な議題
10月9日(金) 出席者 6名	平成27年度社会福祉活動功労者及び介護者表彰について 市社協会長表彰として、社会福祉協議会関係者15名、民生委員児童委員2名、社会福祉施設・団体関係者17名、ボランティア21名3団体、介護者7名を決定した。

(2) 役員・評議員・監事研修会

福祉活動の推進に役立てるため、研修会へ参加した。

期日	内容
7月31日(金)	第62回「広島県社会福祉夏季大学」 無縁社会と言われる現代では、人のつながりの希薄化や雇用不安、単身高齢者の増加に伴い、「孤立」「経済的困窮」「認知症高齢者の増加」など社会的課題が浮き彫りになり、具体的な対処方法が求められている。

	<p>平成 23 年の東日本大震災、平成 26 年 8 月の広島のと砂災害など、自然災害が及ぼす生活困窮や孤立などの実際を知るとともに全国の被災者生活活動の事例をもとに、平常時から災害に備え、安心して暮らせる地域づくりについて学んだ。</p> <p>また、地域で認知症の人を支え合う実践事例をもとに、認知症になっても安心して外出できる、共生のまちづくりについて学んだ。</p> <p>今回の夏季大学では、さまざまな社会的課題に対して、先駆的に取り組んでいる事例などから、人と人、地域のつながりの大切さを再確認し、互助活動に加え、地域の多様な組織や福祉施設等と一体になった「新たなつながりづくり」の必要性を学んだ。</p> <p>① 講義 「災害に備える、支え合える地域づくり」 講師 NPO 法人明日育 常務理事 長 井 一 浩 さん</p> <p>② 講義 「まちで、みんなで認知症の人をつつむ」 講師 大牟田市役所 都市整備部建築住宅課 梅 本 政 隆 さん</p> <p>③ 講義 「提供型福祉から創造・協働型福祉へ」 講師 公益財団法人さわやか福祉財団 会長 堀 田 力 さん (場所 中国新聞ビル、出席者 25 名)</p>
--	---

(3) 福祉基金の運用

福祉基金の利息を法人運営費として有効に活用した。

(単位 円)

区 分	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
① 積立状況	155,388,673	155,388,673	155,388,673
② 利息収入	1,533,750	1,533,725	1,532,900
③ 国債等売却益	0	0	0
④ 使途 法人運営事業	1,533,750	1,533,725	1,532,900

(4) ボランティア基金の運用

ボランティア基金の利息を福祉大会事業、子育て支援事業、ボランティア養成事業などへ有効に活用し事業の充実を図った。

(単位 円)

区 分	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
① 積立状況	352,276,008	352,276,008	352,276,008
② 利息収入	4,417,317	4,417,302	4,418,371
③ 国債等売却益	0	0	0

④ 使途の内訳 (合計)	4,417,317	4,417,302	4,418,371
ア 認知症高齢者見守り事業	71,000	71,000	71,000
イ 認知症サポーター養成事業	99,000	99,000	99,000
ウ ふれあいサービス事業	103,000	0	103,000
エ 福祉総合相談事業	50,000	0	0
オ 福祉大会事業	700,000	852,000	852,000
カ 福祉まつり事業	100,000	100,000	100,000
キ 福祉教育事業	70,000	70,000	70,000
ク ボランティア養成事業	2,394,317	2,395,302	2,396,371
ケ 子育て支援事業	830,000	830,000	830,000

(5) 金山基金の運用

金山基金の利息を地域福祉事業で有効に活用しました。

(単位 円)

区 分	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
① 積立状況	195,199,635	204,956,775	0
② 利息収入	1,539,354	580,133	0
③ 前期繰越金	580,133	0	0
④ 使途の内訳 (合計)	2,119,487	0	0
ア 地域グループ支援事業	40,320	0	0
イ 生活福祉資金事業	1,011	0	0
ウ 認知症高齢者見守り事業	315,186	0	0
エ 認知症サポーター養成事業	41,578	0	0
オ ふれあいサービス事業	24,254	0	0
カ 福祉総合相談事業	59,560	0	0
キ ブックスタート事業	343,248	0	0
ク 次期繰越金	1,294,330	580,133	0

(6) 社協会員の加入促進

世帯会員、団体会員、賛助会員の加入をお願いし、市社協への理解に努め協力を得た。

区 分	旧 尾 道		御 調		向 島	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
世帯会費	27,966	4,195,150	2,163	324,450	5,174	776,100
団体会費	39	117,000	9	27,000	9	27,000
賛助会費						
(事業所)	122	552,000	26	84,000	26	103,000
(個人)	168	329,500	2	8,000	4	13,000
合 計		5,193,650		443,450		919,100

区 分	因 島		瀬 戸 田		合 計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
世帯会費	8,777	1,316,565	3,586	537,900	47,666	7,150,165
団体会費	11	33,000	5	15,000	73	219,000
賛助会費						
(事業所)	60	206,000	33	128,000	267	1,073,000
(個人)	2	8,000	2	6,000	178	364,500
合 計		1,563,565		686,900		8,806,665

(7) 寄付金の受付

福祉活動の財源として、市民の皆様の協力を得ることができた。

① 受付状況

区 分	旧 尾 道		御 調		向 島	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
市社協指定分	184	4,841,186	40	670,000	59	1,185,000
地区社協指定分	156	4,680,272	42	900,000	97	2,248,000
合 計	340	9,521,458	82	1,570,000	156	3,433,000
(内訳)						
香典返し	288	7,412,000	74	1,505,000	154	3,418,000
一 般	52	2,109,458	8	65,000	2	15,000
物品寄付	24		2		0	

区 分	因 島		瀬 戸 田		合 計	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
市社協指定分	7	380,000	38	1,027,389	348	8,103,575
地区社協指定分	32	360,000	2	80,000	397	8,268,272
合 計	39	740,000	40	1,107,389	745	16,371,847
(内 訳)						
香典返し	39	740,000	34	990,000	589	14,065,000
一 般	0	0	6	117,389	68	2,306,847
物品寄付	0		0		26	

②寄付金管理運営委員会の開催

開催日	議 題
第1回 12月18日(金) 出席者 8名	報告事項 (1) 平成26年度寄付金の取扱状況について (2) 平成26年度寄付金の使途について (3) 平成27年度寄付金の取扱状況について (4) 平成27年度寄付金の使途について 協議事項 平成28年度寄付金の使途について

2. 地域福祉事業

(1) 地区社協等地域組織強化事業

① 小地域ネットワーク事業

地区社協を基盤に住民の支え合い・助け合い活動の推進を目的に、平成27年度は小地域ネットワーク推進事業(モデル事業)として2地区社協を新たに指定した。そして、2年目を迎えた3地区社協(継続)合わせた5地区社協が小地域ネットワーク推進事業を展開した。助成は1地区社協50,000円、指定期間は2年間とした。

ア 小地域ネットワーク推進事業モデル指定で取り組んだ地区社協

(ア) 新規の地区社協

旧尾道地域：栗原北地区[大迫団地町内会]

御調地域：大和地区

(イ) 継続中の地区社協

旧尾道地域：栗原北地区[三美園団地自治会]、原田地区

御調地域：市地区[貝ヶ原振興区]

イ 主な事業

(ア) 新規の地区社協

a 視察研修

b 地区社協会議

c 「住んで良かった」と思える町づくりのためのアンケート調査

d 防災・炊き出し訓練

(イ) 継続中の地区社協

a 見守り活動(ほほえみたい)の取り組み

b 見守りサポート活動に関するアンケートについて

c 原田困りごとアンケート

d 施設と地域とのイベントによる交流

e 後継者の育成

ウ 取り組みの経過(視察・研修会等の開催概要について)

(ア) 5地区社協合同視察研修

視察日時	視察場所	視察内容
7月24日(金) 10:30~12:00	新市老人センター (福山市新市)	新市学区福祉を高める会のネットワーク活動の 取り組みについて 参加者 21名

(イ) 地区社協での研修等

《栗原北地区[大迫団地町内会]》

日時	場所	内容
6月11日(木) 13:30~15:00	栗原北公民館	講演：「ここが聞きたい!元気で長生きの秘訣」 講師：公立みつぎ総合病院 副院長 沖田光昭さん 小地域ネットワーク推進事業の説明 参加者 50名

8月5日(水) 10:00~12:00	総合福祉センター	小地域ネットワーク推進事業の取り組み 参加者 5名
10月9日(金) 19:00~20:30	栗原北公民館	アンケート調査について 60歳以上:280世帯 参加者 5名
2月18日(木) 13:30~16:00	栗原北公民館	アンケート調査のまとめ 参加者 8名

《大和地区社協》

[役員会議]

日時	場所	内容
7月16日(木) 19:30~21:00	大和公民館	小地域ネットワーク推進事業の説明 講演会の打ち合わせ 参加者 16名
9月24日(木) 10:00~12:00	大和公民館	大和三者会議 小地域ネットワーク推進事業の説明 参加者 7名
10月6日(火) 10:00~11:30	大和公民館	避難訓練・炊き出し訓練について 参加者 20名

[講演会及び防災訓練]

日時	場所	内容
5月18日(月) 13:30~15:30	大和公民館	講演:「地域で生きる。地域で逝きる。」 講師:ご近所福祉クリエイター 酒井 保 参加者 40名
11月8日(日) 9:30~12:00	旧大和小学校 体育館	大雨洪水警報を想定避難訓練 炊き出し訓練(豚汁とアルファ米) 講演:今すぐできる我が家の防災対策 講師:防災士(広島県自主防災アドバイザー) 大本千香子さん 実践体験:大和消防団による毛布を使った担架実演 参加者 79名

(ウ) 全地区社協並びに市民対象の研修会

継続中の地区社協による小地域支え合いづくり実践報告並びに研修会を行った。

《栗原北地区社協 [三美園団地自治会]・市地区社協[貝ヶ原振興区]の報告》

3月16日(水) 14:00~15:40 場所:総合福祉センター	○実践報告 『高齢者見守り体制の取り組み』 ~ほほえみたいの活動~ 三美園団地自治会 会長 吉原 弘治さん 『ワールドカフェから地域づくりへ』 ~介護老人ホームの広場を利用した賑わいの創出~ 貝ヶ原振興区 会長 前田 覚蔵さん ○実践報告の総評及び小地域ネットワーク研修 講師:広島県社会福祉協議会 事業部長兼地域福祉課長 上田 正之さん
--	---

[成果]

- ・ モデル指定による小地域ネットワーク事業が、地区社協単位または町内会単位で、地域の見守られる関係づくりの必要性の意識が高まり、地域での支援体制の基盤ができた。
- ・ 地域支援事業が施行される中で、住民による見守り活動を通じて、自助・互助の意識が高まった。
- ・ 生活支援等におけるアンケート調査を実施したことで、地域の課題を把握することができた。また、地域ごとに見守り体制のネットワークづくりの取り組みのきっかけとなった。

[課題]

地域活動の後継者がいないなど不安が強い。負担感にならないよう、住民自ら主体的に活動できるような支援が必要である。

② 生活・介護支援サポーター養成及びスキルアップ事業

高齢者の自立支援及び弱者対策のため、講義と実技を通して、福祉や介護に関する知識や技術を持った生活全般から介護に至るボランティア活動をする担い手の養成を目的として、3地区社協で4講座の新規サポーター養成講座を開催した。スキルアップ講座を各地域包括支援センターと協働で開催した。各講座時にグループ討議の時間を設け、地域の課題や生活支援について意見を出し合い、普段からの地域や人のつながりの大切さを確認した。

ア 新規サポーター養成講座

《中庄地区社協》サポーター32名登録（受講者79名）

会場：中庄公民館

開催日時	内 容
8月17日（月） 13:30～16:00	「認知症について知る」 講師：尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会
10月26日（月） 13:30～16:00	「健康寿命について考える」 講師：公立みつぎ総合病院 副院長 沖田 光昭さん 南部地域包括支援センター
11月9日（月） 13:30～16:00	「地域で生きる 地域で逝きる」 講師：ご近所福祉クリエイター 酒井 保さん
12月14日（月） 13:30～16:00	グループワーク テーマ：「生活の困り事と地域の社会資源」

《西富浜地区社協》サポーター18名登録（受講者33名）

会場：西富浜塩田の里ふれあいセンター

開催日時	内 容
10月6日（火） 13:30～16:00	「健康寿命について考える」 講師：公立みつぎ総合病院 副院長 沖田 光昭さん 向島地域包括支援センター
11月24日（火） 13:30～16:00	「認知症について知る」 講師：尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会

1月6日(水) 13:30~16:00	「地域で生きる 地域で逝きる」 講師：ご近所福祉クリエイター 酒井 保さん
1月27日(水) 13:30~16:00	グループワーク テーマ：「生活の困り事と地域の社会資源」

《筒湯地区社協》サポーター26名登録（受講者53名）

会場：いきいきサロン筒湯

開催日時	内 容
11月12日(木) 18:30~21:00	「健康寿命について考える」 講師：公立みつぎ総合病院 副院長 沖田 光昭さん 尾道地域包括支援センター
12月10日(木) 18:30~21:00	「認知症について知る」 講師：キャラバン・メイト 岡 ひとみさん
2月4日(木) 18:30~21:00	「地域で生きる 地域で逝きる」 講師：ご近所福祉クリエイター 酒井 保さん
3月10日(木) 18:30~21:00	グループワーク テーマ：「生活の困り事と地域の社会資源」

イ スキルアップ講座

《栗原北地区社協》 会場：栗原北公民館 {受講者：23名}

開催日時	内 容
3月3日(木) 13:30~15:30	テーマ：健康寿命と平均寿命を同じにするために ～未来の地域のあり方について話しを聴こう～ 講師：リエゾン地域福祉研究所 丸山法子さん

[成果]

住み慣れた地域で高齢や障害により、生活しにくい場所にならないため、元気な高齢者が、地域で支援が必要な高齢者に声をかけたり、生活上の困りごとのサポートができるよう、自分自身の健康維持を図るとともに周りの人の健康についても考えることにより、高齢になったことにより、生活面で何が困難になるか地域同士で話し合う機会を持つことが出来た。また、自助、互助の大切さを学び、自分にできること、地域でできることを考える会議を持つきっかけづくりが出来た。

③ 介護予防・日常生活サポート事業

地域の実情に応じた介護予防・日常生活支援サービス等を提供することにより、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活をめざすことを目的に、住民が参画することにより生活支援につなげていくために生活支援研修会や視察研修を行った。

介護保険制度の改正による新しい地域支援事業の仕組みの展開を図るため、向島地区の日常生活圏域[兼吉・江奥]をモデル指定し、地域の現状、生活課題、社会資源を把握し、向島地域の共通課題を見つけ出し、地域活動の取り組みにつなげる報告会を行った。

ア 生活支援サービスが利用できるような地域づくりを目指すため、生活・介護支援サポーター養成講座の修了者を対象に「生活支援研修会」を開催した。

《尾道会場》サポーター19名登録（受講者33名）

開催日時	内 容
6月18日(木) 13:30~15:30	住み慣れた地域で暮らしていくために 講師 尾道市西部地域包括支援センター 管理者 野田 知子さん
6月25日(木) 13:30~15:30	家事援助について [掃除・買い物・話し相手・通院等の心構え支援方法] 講師 尾道市社会福祉協議会 訪問介護事業所 管理者 篠澤 妃登美さん

《因島会場》サポーター8名登録(受講者20名)

開催日時	内 容
8月26日(水) 13:30~15:30	住み慣れた地域で暮らしていくために 講師 尾道市南部地域包括支援センター 管理者 要垣内 智子さん
9月2日(水) 13:30~15:30	家事援助について [掃除・買い物・話し相手・通院等の心構え支援方法] 講師 尾道市社会福祉協議会 訪問介護事業所 管理者 篠澤 妃登美さん

イ 生活支援サービス体制づくり 視察研修(参加者18名)

視察日時	視察場所	視察内容
10月30日(金) 10:30~12:00	御幸公民館 (福山市御幸町)	御幸学区ボランティアセンターの 助け合い・支えあい活動の取り組みについて

ウ 地域まるごとあんしんづくり体制モデル事業(キーマン会議)

《兼吉地区》 参加者:兼吉地区社協会長/民生委員/サロンリーダー/兼孝会:11名

開催日時	内 容
11月13日(金) 19:30~21:10	・社会福祉の動向について ・地域の暮らしや気になることについて 講師 広島県社会福祉協議会 社会的課題解決プロジェクト特命チーム
12月14日(金) 19:30~21:20	・地図上での困りごとの確認作業 ・地域の課題分析 講師 広島県社会福祉協議会 社会的課題解決プロジェクト特命チーム

《江奥地区》 参加者:江奥地区社協/民生委員/サロンリーダー/福祉協力員:13名

開催日時	内 容
11月16日(月) 19:30~21:00	・社会福祉の動向について ・地域の暮らしや気になることについて 講師 広島県社会福祉協議会 社会的課題解決プロジェクト特命チーム

11月25日(水) 19:30~21:20	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り、声かけ活動の中での変化や気づきについて ・地域の課題分析 講師 広島県社会福祉協議会 社会的課題解決プロジェクト特命チーム
--------------------------	--

《向島地区全体会議》 参加者：向島地区社会福祉協議会：12名

開催日時	内 容
2月26日(金) 15:00~17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の生活課題について ・地域に共通する生活課題と必要な取り組みについて 講師 広島県社会福祉協議会 社会的課題解決プロジェクト特命チーム

[成果]

- ・生活支援研修会を開催したことで、生活支援サービスが日常生活の支援につながり新しい生活支援事業が住民主体の支援に移行していくことの重要性を確認した。
- ・生活支援サービスの体制づくりのため、御幸学区ボランティアセンターを視察し、地域の中で活動できる仕組みづくりや地域支援事業に向けて、今後の活動に役立つ研修であった。
- ・向島地区社協の2地区(兼吉・江奥)において、キーマン会議を開催し、それぞれの地域の生活課題やニーズ、社会資源等を把握、整理し、共通課題をみつけることができた。

[課題]

地域の生活課題やニーズを把握した内容を、どのような取り組みが必要かを見立て、地域で「できること」、「できないこと」を整理して、地域づくりを進めることが課題である。

④ 地区社協会長会議の開催

ア 旧尾道地域

開催日	内 容
7月1日(水)	・敬老会の事務手続き等について
11月12日(木)	・敬老会の反省等について

イ 御調地域

開催日	内 容
5月15日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・新地区社協会長等の紹介 ・地域福祉活動の取り組みについて
7月6日(月)	・敬老会の事務手続き等について
10月29日(木)	・敬老会の反省等について

ウ 向島地域

開催日	内 容
5月8日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度社協会費について ・地域福祉活動について ・理事、評議員の推薦について ・寄付金の取り扱いについて

7月10日(金)	・敬老会の事務手続き等について
10月9日(金)	・平成27年度共同募金について ・敬老会の反省 ・介護予防・日常生活サポート事業について
2月26日(金)	・地域の生活課題について ・地域に共通する生活課題と必要な取り組みについて

エ 因島地域

開催日	内容
4月22日(水)	・平成27年度事業計画(因島支所)について ・5月行事予定について ・その他(意見交換)
5月26日(火)	・平成27年度世帯会費納入依頼について ・敬老会説明会の予定について ・6月以降の行事予定について ・その他(意見交換)
7月7日(火)	・平成27年度夏期大学について ・平成27年度県社協会長表彰・市社協会長表彰候補者の推薦について ・7・8月以降の行事予定について ・その他(意見交換)
8月25日(火)	・敬老会の実施予定について ・9月以降の行事予定について ・その他(意見交換)
9月30日(水)	・敬老会実施報告について ・共同募金運動について ・10月以降の行事予定について ・その他(意見交換)
10月27日(火)	・共同募金(街頭)実施について ・地区社協視察研修の受け入れについて ・11月以降の行事予定について ・その他(意見交換)
11月24日(火)	・共同募金(街頭、企業、托鉢)の実施について ・12月の行事予定について ・その他(意見交換)
12月25日(金)	・共同募金実施状況について ・平成27年度地区社協自主事業に対する助成金交付のための調査書について ・1月行事予定について ・その他(意見交換)
1月29日(金)	・平成27年度地区社協自主事業に対する助成金交付のための調査書について ・街頭募金の実施について ・2月行事予定について ・その他(意見交換)
2月26日(金)	・街頭募金について ・3月行事予定について ・その他(意見交換)

3月29日（火）	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度ボランティア活動（行事用）保険の加入について 平成28年度の主な事業について 4月行事予定について その他（意見交換）
----------	--

オ 瀬戸田地域

開催日	内 容
6月8日（月）	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度世帯会費について 地区社協平成26年度事業報告書及び決算書 平成27年度事業計画書 予算書の提出について 地区社協会長の改選に伴い事業関係の説明
7月14日（火）	<ul style="list-style-type: none"> 敬老会の実施について 支所事業について
9月29日（火）	<ul style="list-style-type: none"> 敬老会の事業完了届について 第44回おのみち福祉まつりについて 平成27年度尾道市社会福祉大会について 平成27年度共同募金 地域福祉推進特別事業配分金の申請について（ご案内） 共同募金運動用品配布依頼について 「介護予防あれこれ講座」事業報告について
3月22日（火）	<ul style="list-style-type: none"> 共同募金の実績、配分状況の報告について 平成28年度ふれあいサロン日程について ボランティア保険について 平成28年度の支所事業について

⑤ 地域活動研修会

ア 向島地区まちづくり花街道整備事業

花ボランティア「ほほえみ」の協力により、「花いっぱい！笑顔いっぱい！」運動を展開した。6月と11月に花を植え、年間を通じて草取りや水やりを行った。

イ 瀬戸田地区地域活動講座

(ア) 「介護予防あれこれ講座」の開催

瀬戸田地域では、生涯学習、公民館活動が少ないことから、瀬戸田地域住民の交流を目的に支所行事を開催してきたが、住民の高齢化に伴い、介護予防の取り組みやこれから予想される老老介護を楽しく乗り切るためのヒントや工夫を学ぶ内容を企画した。今年度は、南部地域包括支援センターと共催で年5回の講座を開催したが、各関係機関と連携することで、幅広い層の方に参加していただくことができた。引き続き、各関係機関と連携を図り、地域へ啓発活動を進める。

開催日	内 容	参加者
4月27日（月）	介護保険制度について 地域包括支援センターをご存知ですか？ 講師 尾道市高齢者福祉課 介護認定給付係職員 南部地域包括支援センター職員	27名

5月25日(月)	認知症について 講師 小規模多機能ホームひだまり 管理者 岡 ひとみさん	38名
6月23日(火)	口腔ケア 講師 歯科衛生士 吉原 広枝さん	17名
7月29日(水)	介護予防体操 講師 介護予防運動指導士 上田里恵さん	21名
9月29日(火)	エンディングノート 講師 (株)ライフアンドマネークリニック 代表取締役社長 高橋佳良子さん	33名

(イ) その他の事業

陶芸教室	毎週金・土・日曜日	13:00～16:00
木工芸教室	毎週火曜日	9:00～16:00

ウ 地域づくり講演会

地域福祉活動の推進を図るため、地域づくり講演会を開催した。

(ア) 地域づくり講演会

開催日	内容	参加者
5月10日(日)	地域づくり講演会パートⅠ 「地域が助け合えるコミュニケーションのコツ」～「たおるマジック」をつかって～ 講師 NHK文化センター 占部 千代子さん	90名
9月30日(水)	地域づくり講演会パートⅡ 介護予防&日常生活支援～住み慣れた地域で暮らしていくために～ 講師 老人保健施設「かなえ」施設長 小山 峰志さん	29名
12月17日(木)	地域づくり講演会パートⅢ 「地域の居場所づくりの必要性」～地域の支え合い活動～ 講師 福山市社会福祉協議会 福祉のまちづくり課長 鳥海 洋治さん	22名

(イ) 地域を支え合う！助け合う！フォーラム2016

日時	3月23日(水)
テーマ事例等	説明：「フォーラム趣旨」「住民参加型ふれあいサービス事業」事例報告 ○事例発表1 「地域住民の支え合いづくり」～ぬくもりにつつまれて～ 講師 つえ絆くらぶ 理事 河井 昌猛さん ○事例発表2 「地域のお茶の間発！！」 ～岩子島お助け隊「あんしんさん」の取り組み～ 講師 ボランティア(元岩子島区長) 岡本 英明さん ○コーディネーター コミュニティデザイナー 内海 慎一さん

⑥ 社協型活動総合推進事業(小地域お茶の間づくり)

常設的なサロンの運営から、生活課題に気づき合い解決をしていくため、毎月第1火曜日に「にこにこ会」を開催し、困りごとを共有し地域住民で解決できる拠点づくりや拠点である「にこにこサロン」のPRを行った。

実施地域	御調地域[にこにこサロン]
事業内容	あんしんサポートリーダー研修への参加

	地域の課題や個別課題の把握 お茶の間事業先進地への視察研修 チラシの作成 サロンのPR（イベント開催、ロゴ作成等）
--	--

⑦ 地区社協事業（自主事業）の紹介

市内の64地区社協でそれぞれ自主事業の取り組みが行われた。住民全体を対象とした事業のほか、高齢者支援、子育て支援などにも積極的に取り組んだ。

- ・ 26地区で地区社協だより等を発行し、広報活動を行った。
- ・ 関係団体と協力して、47地区で福祉健康まつりや地域のイベント（夏まつり、スポーツ大会、盆おどり等）を開催し、地域の交流とふれあいを図った。また、全市的な大会やまつりなどにも参加した。
- ・ 48地区で、地区のひとり暮らしや寝たきりの高齢者を対象に、配食サービスや食事会、交流会や講演会などを行った。
- ・ 10地区で男性料理教室を開催し、生きがい対策に努めた。
- ・ 48地区で、子ども料理、クリスマス会、手芸教室、茶道教室、文庫貸出等、子育てに関する取り組みが行われた。
- ・ 45地区で防犯パトロール等を、年間を通じて実施した。
- ・ 14地区で防災訓練等、災害時の対策を行った。

(2) ふれあいサロン事業

ふれあいサロンは今年 171 カ所で行った。サロンの立ち上げや開催にあたり、サロン支援員による支援や専門講師派遣の充実を行った。旧尾道地域 36,031 名、御調地域 4,716 名、向島地域 12,458 名、因島地域 12,849 名、瀬戸田地域 4,608 名、合計 70,662 名がふれあいサロンに参加した。

① 専門講師派遣事業

各サロンに対し、年 3 回の専門講師を派遣した。内訳は、音楽指導 109 回、折紙指導 23 回、歯科指導 2 回、栄養指導 14 回、絵手紙指導 29 回、創作指導 23 回、運動指導 141 回、お手玉指導 20 回、認知症サポーター養成講座 11 回、南京玉すだれ指導 17 回、バルーンアート指導 8 回の計 397 回である。これによりサロン活動の幅が広がり、趣味や交流のプログラムだけではなく、認知症予防・介護予防を促すことができた。また、シルバーリハビリ体操指導士がサロンへ出向き、体操指導を行ってくれた。

種 類	講 師 名
運動指導	吉田深雪さん、野田典子さん、田中悦子さん、嶋田萌菜さん、宮地敏恵さん、幡地玲子さん、冠 亜矢さん
認知症サポーター養成講座	キャラバンメイト（認知症サポーター講師）
音楽指導	ジャンジャンの会、福山ピアノプラザ指導員 村上清美さん シルバー人材センター民謡同好会、 宮本孝子さん
歯科指導	吉原広枝さん
栄養指導	NB 会
折紙指導	仁井谷孝一さん
創作指導	ほおずきの会
絵手紙指導	高畦八重子さん、因島あおかげの会
お手玉指導	お手玉フレンド
南京玉すだれ指導	お笑いの会
バルーンアート指導	杉原潔さん

② サロンへの支援

ア 新規サロンの立ち上げ支援

因島三庄地区「千守サロン」、因島三庄地区「8 区愛互会サロン」、御調大和地区「下山田ふれあいサロン」、御調上川辺地区「大蔵ふれあいサロン睦会」、御調綾目地区「まんさく」の 5 カ所が立ち上がった。

イ 郊外サロンの支援

バスなどを利用して郊外に出かけたサロンは 102 サロンであった。郊外サロンは気分も変わるため、参加者同士の交流やリフレッシュにもつながっている。

ウ 支援体制

支援員は年間に 145 回、各サロンに出向き、レクリエーション指導だけではなく、身近な情報なども発信した。今年度は、旧尾道地区に偏らないように各地域のサロンを訪問し、ニーズに応じた支援を行った。

エ ふれあいサロン研修会

ふれあいサロン研修会を年 7 回行った。1 回目は 6 月 26 日に総合福祉センター、7 月 1 日に瀬戸田福祉保健センターで開催し、今年度の支援体制を説明した。尾道会場では、

尾道市社会福祉協議会が取り組んでいる「くらしサポートセンター」、「ふれあいサービス」についての事業説明を行った。瀬戸田会場では、南部地域包括支援センターの職員による「しまなみ海道賛歌」の体操を指導していただいた。2回目は2月、3月に旧尾道、御調、向島、因島、瀬戸田の5地域に分かれて今年度のまとめ、来年度の支援体制などについて説明するとともに、ニーズや課題などの把握をした。今回は、各会場で各地域包括支援センターの職員から事業説明や、新しく始まる総合事業の話をしていただいた。

[成果]

- ・ 地区社協の事業として、小さな単位でサロンを開催することにより、地域のつながりが強くなった。また、啓発効果により開催回数も少しずつ増加している。

[課題]

- ・ サロン参加者が定着化する一方で、新規参加者の増加が難しい。
- ・ サロンボランティアの後継者がなかなか育たない。

ふれあいサロンの開催状況一覧

〔旧尾道地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区・町内会	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数	
山波	全 域	いきいきサロン	山波公民館	山波地区社協	毎月1回	539
	浜	サロンやまなみ	嶽 巖男さんの自宅	サロンやまなみ	毎月1回	100
	今免北	ふれあいサロンピーチ	星の里 山波の家	山波地区社協	毎月1回	219
新 高 山	あじさいの集い	いきいきサロン新高山	新高山地区福祉調整委員会	毎月1回	409	
	さくらんぼ	いきいきサロン新高山	新高山地区社協	毎月1回	479	
久 保	全 域	さくら会	いきいきサロン久保・いきいきサロン防地	久保地区社協	毎月1回	513
	防 地	ひだまり防地	いきいきサロン防地	久保地区社協	毎月1回	269
	大 宮	フレンド大宮	いきいきサロン久保	大宮クラブ	毎月2回	549
	全 域	お茶の間サロン	いきいきサロン防地	久保地区社協	毎月1回	245
	旭ヶ丘・黄谷	旭ふれあいサロン	人権文化センター	旭ヶ丘・黄谷町内会	毎月1回	417
	旭ヶ丘	ひだまり旭ヶ丘	旭ヶ丘団地集会所	旭ヶ丘町内会	毎月1回	463
全 域	みんなの家	みんなの家	みんなの家	毎週2回	519	
筒 湯	筒湯ふれあいサロン	いきいきサロン筒湯	筒湯地区保健推進委員会	毎月1回	519	
	サロンひなたぼっこ	いきいきサロン筒湯	筒湯地区社協	毎月1回	590	
長 江	長 江	ながえの集い	長江公民館	長江地区社協	毎月1回	514
	長江中	南人子さんところ	南人子さんところ	長江中町内会	毎月1回	604
	和加礼・長江北	榎ヶ峰ふれあいサロン	いきいきサロン榎ヶ峰	和加礼・長江北町内会	毎月1回	351
土 堂	ほっとサロン土堂	ほっとかん(土堂小学校内)	土堂地区社協	毎月1回	267	
	荒神堂サロン	荒神堂サロン	尾道市ボランティア連絡協議会	月曜日～土曜日	2,251	
栗 原	向 峠	向峠なかよしサロン	いきいきサロン向峠	向峠なかよしサークル	毎月1回	542
	潮 見	さくらふれあいサロン	潮見会館	下組北町内会	毎月1回	175
	竹 屋	竹屋ほほえみサロン	竹屋会館	竹屋保健推進委員会・民生委員	毎月1回	270
	本通り第二	ふれあいサロンもみじ	いきいきサロン栗原	栗原本通第二町内会	毎月1回	207
	川 上	川上さくらんぼ会	川上公民館	川上保健推進委員・女性会	毎月1回	149
	向 山	いきいきサロンひまわり	向山クラブ	向山町内会	毎月1回	249
	門 田	門田ほほえみサロン	門田コミュニティセンター	門田町内会	毎月1回	360
	門 田	にこにこクラブ	門田コミュニティセンター	門田地区民生委員	毎月1回	784
	久山田	久山田ふれあいサロン	久山田公民館	久山田町内会	毎月1回	592
	則 末	則末ふれあいサロン	栗原公民館	則末連合町内会	毎月1回	489
本通り第三	ふれあいサロンわかば	いきいきサロン栗原	栗原本通り第三町内会	毎月1回	48	
栗原北	三美園団地	三美園団地ふれあいサロンひだまり	いきいきサロン三美園	三美園団地自治会	毎月1回	237
	竹屋団地	竹屋団地ふれあいサロン会	竹屋団地集会所	竹屋団地女性会	毎月1回	290
	大迫団地	大迫団地ふれあいサロン	栗北公民館	大迫団地町内会	毎月1回	271
	三美園住宅自治会	ふれあいサロン気楽	三美園団地住宅自治会集会所	三美園住宅自治会	毎月1回	187
	松 岡	松岡サロン	いきいきサロン栗原北	松岡町内会	毎月1回	107
	三成ヶ丘	ふれあいサロン三成ヶ丘	三成ヶ丘町内会集会所	三成ヶ丘町内会	毎月1回	280
松岡団地	ふれあいサロン松岡団地	松岡団地集会所	松堂会	毎月2回	652	
日 比 崎	天満・下組南・本通り第1	ふれあいサロンさくら	日比崎公民館	日比崎地区社協	隔月	142
	三軒家南、北・若宮	ふれあいサロンぼたん	日比崎公民館	日比崎地区社協	隔月	159
	吉浦、巖通、新浜東、西之華	ふれあいサロンクローバー	日比崎公民館	日比崎地区社協	隔月	167
	全 域	松ぼっくり	松ぼっくり	松ぼっくり	週2回	938
	平 原	平原はつらつサロン	平原コミュニティセンター	平原町内会	毎月1回	358
吉 和	全 域	ふれあいサロン吉和	吉和公民館	吉和地区社協	毎月1回	443
	新 浜	いきいきサロン新浜	いきいきサロン新浜	新浜町内会	毎月1回	149

三 成	高 頭	高頭ふれあいサロン	高頭公民館	高頭町内会	毎月1回	176
	全 域	ふれ愛サロンふじい川	才原なごみ館・大迫公民館・山方公民館ほか	三成地区社協	毎月1回	625
	才 原	健康づくりサロン才原	才原なごみ館	健康づくりサロン才原	毎週1回	2,720
	白 江	白江健康サロン	白江公民館	白江町内会	毎月1回	672
	下組・猪子迫	三成なかよしサロン	いきいきサロン三成	下組町内会・猪子迫町内会	毎月1回	343
木 頃	中 野	仲良しクラブ	いきいきサロン木頃	仲良しクラブ	毎週1回 ※農繁期は休	583
	本郷下組	あやめサロン	いきいきサロン藤井川	本郷下組町内会	毎月1回	139
木 ノ 西	上 中	上中ふれあいサロン	いきいきサロン木ノ庄西	上中町内会	毎月1回	175
	石 畦	石畦ふれあいサロン	石畦ふれあいクラブ	石畦町内会	毎月1回	126
	畑	畑ふれあいサロン	いきいきサロン畑	畑町内会	毎月1回	206
	木ノ庄東	木ノ庄東ふれあいサロン	木ノ庄東公民館	木ノ庄東地区社協	毎月1回	275
原 田	小 原	ふれあいサロン小原	いきいきサロン小原	原田地区社協	毎月1回	257
	梶山田	ふれあいサロン梶山田	J A原田支所	原田地区社協	毎月1回	172
高 須	全 域	鶴羽会 高須男性サロン	東部公民館 太田ふれあい館ほか	高須地区社協 高須男性サロン	毎月2回 毎月1回	228 125
	太 田	太田ふれあいサロン	太田ふれあい館	太田町内会	毎月1回	279
	横 路	およねサロン	横路公民館	横路町内会	毎月1回	303
	横 浜	よこばサロン	横浜公民館	横浜町内会	毎月1回	286
	西 藤	西藤のつどい	福田ふれあい館	西藤地区社協	毎月1回	321
浦 崎	戸 崎	戸崎いきいき手城会	戸崎区クラブ	戸崎区	毎月1回	253
	上 組	ふれあいサロン上組	上組区クラブ	上組区	毎月1回	448
	下 組	サロン住吉	下組区クラブ	下組区	毎月1回	359
	灘	いきいきサロンなだ	灘区クラブ	灘区	毎月1回	315
	満 越	満越いきいきサロン	満越クラブ	満越区	毎月1回	141
	新 田	新田ふれあいサロン	新田区クラブ	新田区	毎月1回	192
	海 老	海月ふれあいサロン	海老公民館	海老区	毎月1回	187
	高 尾	いきいきサロン高尾	高尾公民館	高尾区	毎月1回	247
向 東	矢 立	ふれあいサロン矢立	矢立クラブ	矢立町内会	毎月1回	617
	彦ノ上一区	ふれあいサロン彦一	彦ノ上児童館	彦ノ上一区	毎月1回	372
	彦ノ上二区	ゆうゆうサロン彦二	彦ノ上児童館	彦ノ上二区	毎月1回	301
	彦ノ上三区	ふれあいサロン彦の上三区	彦ノ上児童館	彦ノ上三区	毎月1回	1,320
	肥 浜	ふれあい、イキイキ「サ ロン」ひばま	肥浜公民館	肥浜区	毎月1回	256
		ふれあいサロンスマイル	肥浜公民館	肥浜区	毎月1回	154
	谷 水	ふれあいサロン谷水	谷水公民館	谷水区	毎月1回	224
	堤	ふれあいサロン堤	堤区集会所	堤区	毎月1回	816
	森 金	ふれあいサロン森金	森金集会所	森金区	毎月1回	310
	寺 内	寺内ふれあいサロン	寺内公民館	寺内区	毎月1回	334
	新 開	ふれあいサロン「しんがい」	新開公民館	新開区	毎月1回	322
	天女浜	ゆうゆう天女	天女浜公民館	天女浜区	毎月1回	休止
	歌	ふれあいサロン歌	歌公民館	歌区	毎月1回	1,318
	大 町	コミュニティ大町	大町公民館	大町区	毎月1回	312
古江奥	古江奥ふれあいサロン	古江奥公民館	古江奥区	毎月1回	163	
才 越	才越ふれあいサロン	才越公民館	才越区	毎月1回	201	
古江浜	ふれあいサロンひといき	古江浜公民館	古江浜区	毎月1回	265	
百 島	「やすらぎのつどい」	いきいきサロン百島	百島地区社協	年間7回	531	

〔御調地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区名	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
菅野	菅野地区ふれあいサロン	菅野公民館	菅野地区社協	年間6回	83
	仁野ハッピースマイル会	仁野福祉会館	仁野ハッピースマイル会	毎月3回	334
	大塔タンポポ	大塔集会所	大塔タンポポ	毎月2回	106
上川辺	上川辺地区ふれあいサロン	上川辺公民館	上川辺地区社協	概ね月1回	379
	ふれあいサロン三郎丸	三郎丸集会所	ふれあいサロン三郎丸	毎月1回	174
	大蔵ふれあいサロン睦会	大蔵集会所	上川辺地区社協	毎月1回	90
市	市地区ふれあいサロン	市公民館	市地区社協	概ね月1回	448
	平なごみ会	平クラブ	なごみ会	概ね月1回	137
	すみれ会江国	江国公会堂	すみれ会	毎月1回	202
河内	河内地区ふれあいサロン	河内公民館	河内地区社協	年間6回	194
	徳永ほのぼの会	徳永集会所	ほのぼの会	毎月1回	107
	大田ふれあいサロンひまわり	いきいきカサ大田	大田地区	毎月1回	222
今津野	きらく会	今津野公民館	今津野地区社協	概ね月1回	293
	サロンうぐいす	川西集会所ほか	今津野地区社協	毎月1回	245
綾目	綾目ふれあいサロン	綾目公民館	綾目地区社協	概ね月1回	261
	まんさく	上小山田集会所	上小山田振興区	毎月1回	36
大和	大和地区ふれあいサロン	大和公民館	大和地区社協	年間5回	227
	下山田ふれあいサロン	下山田集会所	下山田振興区	毎月1回	67
全域	にこにこサロン	市公民館	にこにこサロン	毎週1回	1,111

〔向島地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区名	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
兼吉	兼吉サロン	兼吉やすらぎ荘	兼吉地区社協	年間7回	239
江奥	文化サロン絵手紙	植條公民館	江奥地区社協	毎月1回	2,987
	文化サロン囲碁	柏原公民館	江奥地区社協	毎週2回	
	文化サロン書道	奥山公民館	江奥地区社協	毎月2回	302
	干汐サロン	干汐公民館	江奥地区社協	年間7回	
	イキイキ広場	江奥公民館	江奥地区社協	毎月1回	
	紫竹会の集い	柏原公民館・奥山公民館・烏帽子公民館	江奥地区社協	概ね月1回	228
東富	東富浜3区いきいきカサ	東富浜3区コミュニティセンター	東富3区	年間8回	224
東富	にこやかふれあいサロン	東富浜公民館	東富浜1区、2区	年間6回	189
小歌島	さざなみ	小歌島公民館	小歌島地区社協	毎月1回	176
中富	ふれあいいきいきサロン「なかよし会」	中富コミュニティセンター	中富地区社協	毎月1回	572
	シルバーサロン	中富コミュニティセンター	中富長生会	毎月1回	363
西富浜	西富浜サロン	西富浜公民館	西富浜地区社協	毎月1回	390
田尻	田尻ボランティア	田尻公民館	田尻地区社協	毎月1回	122
土井	いきいきサロン	土井公民館	土井地区社協	毎月1回	240
宇立	宇立いきいきサロン	宇立公民館	宇立地区社協	毎月1回	245
	サロンなかよしこよし	宇立公民館	宇立地区社協	毎月1回	236
有道	有道いきいきサロン	有井公民館	有道地区社協	毎月1回	219
津部田	津部田地区ふれあいいきいきサロン	津部田コミュニティセンター	津部田地区社協	毎月1回	277
岩子島	すずめのお宿	すずめのお宿	すずめのお宿	月水金土	2,236
	めだかの学校	めだかの学校	めだかの学校	月火水金	2,727
立花	立花いきいきサロン	立花公民館	立花地区社協	毎月1回	247

〔因島地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
土 生	へんろ茶屋	へんろ茶屋	ボランティア楽生会	ほぼ毎日	5,933
	脳刺激さくら会	土生公民館	ボランティアさくら会	毎月1回	533
	語ろう会	安郷区民館	安郷区老人会	毎月1回	138
	塩東すみれ会	いきいきサロン土生南	塩東区女性会	毎月1回	172
	すずの会	郷区会館	すずの会	毎月1回	208
	ふれあいサロン・ニコニコ会	岡野さん宅	ふれあいサロン・ニコニコ会	毎月1回	249
田 熊	さわやかホーム	田熊公民館	田熊地区社協	毎月1回	282
	サロンすみれ会	田熊公民館	因島地区田熊愛育会	毎月1回	579
	ひよこ会	竹長区民会館	ボランティアひよこ会	毎月2回	429
	サロン絆	金山区民館	サロン絆	毎月1回	148
	サロンなごみ	西区区民館	サロンなごみ	毎月1回	284
三 庄	三庄サロン	三庄公民館	三庄女性の会愛育部	毎月1回	351
	サロン椋浦	いきいきサロン椋浦	三庄地区社協	毎月1回	197
	千守サロン	三庄町1区地藏堂	三庄地区社協	毎月1回	490
	8区愛互会サロン	三庄町8区区民会館	三庄町8区	毎月2回	233
中 庄	ふれあいサロン「たんぼぼ」	中庄公民館	保健推進員	毎月1回	707
	ふれあいサロンあじさい	中庄町新開研修所	ふれあいサロンあじさい	偶数月	231
	西浦地区ポプラの会	西浦集会所	西浦地区ポプラの会	毎月1回	115
	ふれあいサロンコスモス会	蘇功区民館	ふれあいサロンコスモス会	偶数月	215
	ふれあいサロン丸池	丸池集会所	ふれあいサロン丸池	奇数月	165
重 井	喜楽会	重井公民館	因島地区重井愛育会	毎月1回	285
	つどいの家	つどいの家	重井地区社協	毎月1回	195
大 浜	ラビット	大浜公民館	大浜地区社協	毎月1回	128
	大浜おしゃべり会	大浜公民館	大浜地区社協	毎月1回	227
東生口	東生口地区カモメ会	洲江集会所	東生口カモメ会	毎月1回	85
	たんぼぼクラブ	東生口公民館	東生口地区保健推進員	毎月1回	102
	ドリームサロン	いきいきサロン東生口	ドリームの会	毎月1回	168

〔瀬戸田地域でのふれあいサロン開催状況〕

(名)

地区	サロン名	開催場所	実施団体名	開催回数	参加人数
名 荷	名荷 桃の会	名荷公民館	名荷地区	毎月1回	378
林	いきいきサロン	林公民館	林輪会	毎月1回	298
中 野	つくし会	中野集会所	中野地区	毎月1回	302
鹿田原	鹿田原ふれあいサロン	鹿田原集会所	鹿田原地区	毎月1回	134
沢	沢ふれあいサロン	沢公民館	沢地区	毎月1回	176
瀬戸田	微助っ人	瀬戸田光照苑	微助っ人会	毎月1回	453
高 根	高根ふれあいサロン	高根潮香園	高根地区	毎月1回	313
福 田	港福いきいきサロン	福田たちばな荘	福田地区	毎月1回	172
垂 水	なでしこ会	垂水垂幸園	垂水地区	毎月1回	179
田高根	ふれあいなぎさサロン	田高根なぎさ園	田高根地区	毎月1回	339
荻	荻 福々会	荻南風園	荻地区	毎月1回	244
宮 原	ほのぼの会	宮原開発センター	宮原地区	毎月1回	188
御 寺	レインボー	御寺母子センター	御寺地区	毎月1回	296
瀬戸田	喫茶 ショロン	喫茶ショロン	ボランティア元気会	毎週2回	1,136

(3) 生活福祉資金貸付事業

広島県社会福祉協議会との連携により、低所得者、高齢者、障害者等の自立を目的として、必要な相談支援および生活福祉資金の申請を受け付けた。また、複合的な課題を抱え、貸付のみでは解決に至らない相談者に対しては、平成27年度から始まった生活困窮者自立支援事業を行う、くらしサポートセンター尾道と連携し、相談者により適切な支援を提供することに努めた。さらに、ひとり親世帯に対しては、子育て支援課と連携し支援を行った。

相談件数	68件
貸付件数	2件（福祉資金2件）

(4) 福祉サービス利用援助事業「かけはし」

障害などによって判断能力が不十分な方に対して、福祉サービス利用手続きの援助や代行、日常的な金銭管理の援助、通帳の預かり等の支援をした。関係機関にもこの事業が周知され、役割の重要性が期待されてきている。

専門員、生活支援員のスキルアップを図るため、生活支援員セミナーや成年後見セミナーにも参加した。このほか関係する講座・研修等をお知らせした。また権利擁護の推進に取り組み、成年後見制度の研修に積極的に参加し理解を深めた。今後も複雑な課題を抱えた相談や世帯支援の必要性も考えられるため、一人ひとりにあった支援を迅速に提供し、関係機関との情報交換や支所との連携を深め、契約締結審査会等も有効に活用して相談機能を強化していきたい。

①相談・支援状況

問い合わせ・契約者対応件数・・・6,333件			
契約終了者	新規契約者	利用者（内生活保護）	生活支援員
21名	28名	66名（19名）	20名
利用者内訳	認知症20名、知的障害28名、精神障害11名、その他7名 旧尾道地域39名、向島地域6名、御調地域9名、因島地域12名		

② 研修会等

ア 生活支援員養成講座 会場：総合福祉センター

開催日	内容	参加者
9月16日（水）	認知症の理解・支援について 講師：尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会	16名
10月7日（水）	知的障害の理解・支援について 講師：萌え木の里 三宅 春美さん 精神障害の理解・支援について 講師：尾道市障害者サポートセンターはな・はな 芝吹 博子さん	18名
10月14日（水）	事業の説明・意見交換	15名

イ かけはし生活支援員研修会 会場：総合福祉センター

開催日	内容	参加者
6月24日（水）	地域包括支援センターでの活動について 講師：西部地域包括支援センター 主任ケアマネージャー野田 知子さん	13名

③ 関係機関との連携

関係機関が開催する次の会議等に定期的に参加し、事業の周知を図り情報交換・スキルアップを行った。

- ・ 福祉サービス利用援助事業基礎研修
- ・ 福祉サービス利用援助事業専門員連絡会議
- ・ 福祉サービス利用援助事業中国ブロック研修会
- ・ 介護支援専門員研修

(5) 法人後見事業

法人後見人として6件就任していたが、2名の被後見人が死亡され、4件となった。成年被後見人が安心した生活が送れるよう支援を進めている。担当者のスキルを向上するため、一般市民を対象に「権利擁護講演会」を開催し、事業の周知、普及啓発活動に努めた。

○ 権利擁護講演会「地域の中で自分らしく生きる」

テーマ：「地域の中で自分らしく生きる」

参加者：一般市民、ケアマネージャー、地域包括支援センター等

開催日	会場	内容	参加者
2月23日(火)	因島中庄公民館	講師：荒井優子社会福祉士事務所 社会福祉士 荒井 優子さん	46名
3月11日(金)	総合福祉センター	講師：まつたに社会福祉士事務所 社会福祉士 松谷 恵子さん	58名

(6) 認知症高齢者見守り事業

在宅で暮らす認知症高齢者等や介護している家族に対して、専門的な知識をもつやすらぎ支援員を派遣し、支援する事業です。地域包括支援センターや関係介護事業所と連携し、事業の周知を図るとともに支援を必要としている人の掘り起こしをおこなった。ニーズに合わせた支援をおこなうことで信頼関係を築き、高齢者、家族ともに心身のリフレッシュにつながった。また、やすらぎ支援員研修会を定期的で開催し、やすらぎ支援員のスキルアップを図った。

区分	旧尾道	向島	御調	因島	瀬戸田	合計
年間実利用人数(人)	49	10	4	10	4	77
年間延利用件数	595	106	57	97	44	899
やすらぎ支援員(人)	35	8	3	12	7	65

① やすらぎ支援員研修会

開催日	場所	内容
6月23日(火)	総合福祉センター	ふれあいサービス会員・やすらぎ支援員合同研修会 「成年後見制度について」 講師：社会福祉士 松井 裕子さん 参加者 48名
2月16日(火)	総合福祉センター	「認知症高齢者を地域で支える回想法の活用」 ～認知症カフェを通して～ 講師：神戸女子大学健康福祉学部社会福祉学科 教授 津田理恵子さん 参加者 40名

3月10日(木)	因島福祉会館	認知症高齢者見守り事業について(因島・瀬戸田地域) 活動報告・意見交換・交流会 参加者 6名
----------	--------	--

② 認知症講演会

会場：総合福祉センター 参加数：220名

開催日	内 容
3月6日(日)	認知症にやさしいまちづくり講演会 ～認知症カフェってなに？～ 「認知症を理解し、地域で支え合うために～認知症カフェの取り組みから～」 講師：京都大学医学部附属病院 神経内科講師 武地一さん 認知症カフェの紹介：尾道市内で実施の6か所の紹介

③ 在宅介護者の集い

開催日	場 所	内 容
4月28日(火)	総合福祉センター	そこが聞きたかった認知症 ～認知症の症状や接し方について～ 参加者 12名
6月16日(火)	神勝寺温泉	温泉でリフレッシュ ～ほっと一息リフレッシュしませんか～ 参加者 18名
8月18日(火)	総合福祉センター	思いのたけを話してみませんか？～ひとりで頑張りすぎないために～ 参加者 5名
10月20日(火)	総合福祉センター	介護体験を聞こう ～自分や家族の軌跡を振り返り、明日への活力にしましょう～ 参加者 10名
12月15日(火)	総合福祉センター	クリスマス会「大和一座の公演&お楽しみ交流会」 参加者 23名
2月23日(火)	総合福祉センター	健康体操でリフレッシュ！！ ～疲れた体を癒しましょう～ 講師：健康体操普及会会長 健康体操指導員 山本秀子さん 参加者 10名

[成果]

- ・ やすらぎ支援員が訪問を重ねることで、笑顔のなかった利用者が支援員の訪問を楽しみに待つようになり、生きがい感の向上に繋げることができた。また、家族の話し相手として訪問することにより、介護者に心の余裕が生まれ笑顔が見られるようになった。
- ・ カンファレンスに参加し、担当ケアマネージャーや各支援者と情報交換を行うことで、やすらぎ支援員の役割を再確認することができた。
- ・ 2か月に1回「在宅介護者の集い」を開催し、介護者の日頃のストレスを発散し、悩みや思いを打ち明け、自分自身の介護について振り返るよい機会となった。

[課題]

- ・ 認知症や傾聴の技法等に関する研修会を開催し、やすらぎ支援員としてのスキルアップを図っていく必要がある。
- ・ ケアマネージャーややすらぎ支援員との情報交換を密に行い、今後もチームの一員としての視点をもてるよう、やすらぎ支援員を多面的にサポートしていく必要がある。

(7) 認知症サポーター養成事業

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し、各地域で「認知症サポーター養成講座」を開催し、認知症について正しく理解し認知症の人やその家族を見守り支援する「認知症サポーター」が 1,166 名誕生し、市内の認知症サポーターは合計 14,387 名となった。また、小・中・高・専門学校においても認知症サポーター養成講座に取り組み、221 名の学生サポーターが新たに誕生し、市内の学生サポーターは合計 3,165 名となった。講座開催に向けては、その講師役となる「キャラバン・メイト」の連絡会を定期的に行い、授業案検討・模擬授業・劇・紙芝居等の練習をおこないスキルアップを図った。年間 52 講座を開催し、そのうち 42 講座に寸劇やロールプレイを取り入れ、「尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会」「尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会因島グループ」としてチームで担当し、受講者の心に響く講座となるよう工夫した。また、キャラバン・メイトがオレンジカフェの開催や徘徊模擬訓練、ラン伴 2015、オレンジネットワーク会議、認知症にやさしいまちづくり講演会への参加協力、スキルアップ講座等に積極的に関わり活動の幅を拡大した。また、おのみち見守りネットワーク徘徊等 SOS 情報メールや尾道市認知症サポーターのステッカーをアピールし、認知症理解の普及啓発に努めた。

① 認知症サポーター養成講座

尾道市内 52 カ所で開催（参照「開催一覧表」）

② 認知症サポータースキルアップ講座

- ・ 6 月 30 日(火) 会場：御調保健福祉センター 参加者：21 名
- ・ 8 月 21 日(金) 会場：竹長区民館 参加者：27 名

③ キャラバン・メイト連絡会

開催日	内 容	参加者
4 月 23 日(木)	平成 26 年度会計報告・平成 27 年度会費徴収・府中市荒谷町認知症カフェ視察研修について	14 名
5 月 15 日(金)	講座役割分担、寸劇「いつか来る道、通る道」の立ち稽古	13 名
6 月 1 日(月)	「キラキラ星の見える『ふる里』」舞台立ち位置確認・練習	11 名
6 月 26 日(金)	NPO 法人サポートハウス年輪理事長安岡厚子先生との交流	18 名
7 月 13 日(月)	各地域での認知症カフェの取り組みについて、終了講座の振り返り、ヤングボランティアスクールに向けての講座検討	13 名
8 月 6 日(木)	講座役割分担、キャラバン・メイト養成研修会に向けて	15 名
8 月 8 日(土)	「キラキラ星の見える『ふる里』」ステージ上での立ち稽古	9 名
9 月 8 日(火)	2016 年度キャラバン・メイト養成研修について	14 名
10 月 5 日(月)	オレンジカフェジョイトピア新市視察、ラン伴 2015 について、御調健康福祉展、向東大町町内会等の講座検討	11 名
11 月 2 日(月)	終了講座の振り返り、希望が生まれる介護セミナー、オレンジネットワーク会議、府中明郷小・中学校での講座について	14 名
11 月 16 日(月)	長江地域徘徊模擬訓練について	11 名
12 月 6 日(日)	尾道いきいき大学での講座に向けて公会堂での予行練習	11 名

12月8日(火)	三成小学校等に向けての授業案検討・寸劇「わたしのおばあちゃん」の練習、岡山「認知症カフェ開設講座」研修について	9名
1月14日(木)	各地域での認知症カフェの取り組み、回想法の活用について	16名
2月17日(水)	「認知症にやさしいまちづくり講演会」参加協力について	14名
3月30日(木)	講座、講演会の振り返り、平成28年度役員体制について	13名

【因島グループ】

開催日	内容	参加者
4月20日(月)	因島・瀬戸田地域での今年度の活動について	11名
6月22日(月)	介護予防あれこれ講座の振り返り、さわやかホーム等各サロンでの講座について	11名
7月27日(月)	終了講座の振り返り、高根サロン等各サロンの講座検討	10名
9月7日(月)	竹長区スキルアップ講座等の振り返り、2016年度キャラバン・メイト養成研修、各講座について	12名
10月19日(月)	ラン伴2015、オレンジネットワーク会議参加について	7名
12月7日(月)	終了講座の振り返り、各講座について、尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会因島グループ会計について、	8名
2月1日(月)	因島・瀬戸田地域での活動について、実施講座について	12名
3月14日(月)	終了講座の振り返り、平成27年度1年間の振り返り	7名

④ 第4回キャラバン・メイト養成研修の開催

9月26日(土)	認知症サポーターに伝えたいこと・尾道市の取り組み・寸劇・紙芝居、キャラバン・メイトの役割と講座運営の実際・登録・修了証授与 会場：因島旧田熊中学校	参加者 38名
----------	--	------------

⑤ キャラバン・メイト視察研修

開催日	内容等	参加者
5月1日(金)	府中市荒谷町 認知症カフェ「住めば都の…」 会場 守山郁子邸	9名
5月28日(木)	認知症トレーナー方式による授業視察 会場 瀬戸田高等学校	8名
9月19日(土)	福山市新市町 認知症カフェ「ガーデンカフェ」 会場 「ローカルコモンズしんいちガーデンテラス」	2名

⑥ 府中市キャラバン・メイトとの交流

11月27日(金)	府中市立府中明郷小学校・中学校での認知症サポーター養成講座の実施、キャラバン・メイトとの交流・意見交換 会場：府中市立府中明郷中学校	参加者 8名
-----------	---	-----------

⑦ 認知症啓発イベント参加

開催日	内容等	参加者
9月20日(日)	世界アルツハイマーデー街頭啓発活動&東部ブロック交流会 会場：福山イトーヨーカドー前・福山すこやかセンター	6名
10月23日(金)	ラン伴2015 ゴールイベント・出発イベント	15名

・ 24 日(土)	会場：尾道市公会堂正面広場	
-----------	---------------	--

⑧ 研修会参加

12 月 12 日(土)	内容：「認知症カフェ開設講座」 講師：京都大学医学部附属病院神経内科 武地一さん 会場：岡山市勤労者福祉センター	参加者 26 名
--------------	--	-------------

⑨ 認知症カフェの支援

名称〈地域〉	開催日	会 場
菜の花カフェ(高須地域)	月 1 回第 3 月曜日	高須町小林邸
オレンジカフェむかいしま♥愛あい(向島地域) ※ 9/24(木)オープン	月 1 回第 4 木曜日	愛あいセンター
オレンジカフェ福祉センター・友(栗原地域) ※ 2/10(水)オープン	月 1 回第 2 水曜日	総合福祉センター
シニアカフェ西しんがい(高須地域) ※ 3/11(金)オープン	月 1 回第 2 金曜日	西新涯集会所

⑩ 認知症関係事業への参加協力

開催日	会 場	内 容 等	参加者
11 月 7 日(土)	因島芸予情報文化センター多目的ホール	希望が生まれる介護セミナー 寸劇「キラキラ星の見える『ふる里』」の上演	8 名
11 月 20 日(金)	総合福祉センター	オレンジネットワーク会議 オレンジアドバイザー・キャラバン・メイトとの交流	19 名
11 月 30 日(月)	長江地区(明德町内会・長江口方面)	長江地区社会福祉協議会 徘徊模擬訓練・警察の話	8 名

⑪ 認知症サポーター認定所

認知症サポーター養成講座を実施していただいた小売店や事業所、認知症サポーターが経営する個人商店を認知症サポーター認定所として登録し、ホームページに掲載。

登録認定所数：168 カ所

[成果]

- ・ ふれあいサロンや地域、職域、学校等で認知症サポーター養成講座を開催し、認知症について理解を深めることができた。
- ・ 尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会としてチームで講座を担当し、心に響く認知症サポーター養成講座を実施することができた。
- ・ 各キャラバン・メイトが徘徊模擬訓練やオレンジカフェ、オレンジネットワーク会議等に積極的に参加し、認知症施策推進の一翼を担った。
- ・ キャラバン・メイト養成研修を開催し、尾道市内に 142 名(市社協養成分)のキャラバン・メイトが誕生した。

[課題]

- ・ きめ細かい認知症サポーター養成講座を開催し、認知症になっても安心して暮らせるま

ちづくりを推進するとともに小地域でのネットワークを構築していく必要がある。

- ・ 各学校での認知症サポーター養成講座の開催を積極的に働きかけ、子どもの時から認知症について正しく理解し、高齢者を敬う心を養っていく必要がある。
- ・ 養成した認知症サポーターの資質向上を図り、認知症カフェ等地域での活動支援に資する取り組みの実施を引き続き支援していく必要がある。

[認知症サポーター養成講座 開催一覧]

回	地区	開催日	開催団体	開催場所	劇	参加人数*		キャラバン・メイト
1	尾	4月3日(金)	さくらふれあいサロン	桜町潮見会館	○	15	15	連絡会
2	尾	4月17日(金)	久保さくら会	いきいきサロン防地	○	39	0	連絡会
3	尾	4月23日(木)	尾道市社会福祉協議会	総合福祉センター	○	28	24	連絡会
4	尾	6月8日(月)	民生委員高齢者福祉推進部会	総合福祉センター	○	106	22	連絡会
5	向	6月14日(日)	さざなみ	サロンおかじま	○	21	20	連絡会
6	尾	6月17日(水)	尾道福祉専門学校3年生	尾道福祉専門学校	○	36	27	連絡会
7	御	6月30日(火)	北部地域包括支援センター	御調保健福祉センター	○	21	9	河原順子
8	尾	7月2日(木)	(株)エバルス	(株)エバルス		15	15	河原順子
9	因	7月9日(木)	田熊さわやかホーム	田熊公民館	○	24	13	連絡会(因島G)
10	御	7月9日(木)	御調中央小学校5年生	御調中央小学校	○	34	34	連絡会
11	向	7月15日(水)	吉原医療グループ	シルバーケアよしはら		67	65	河原順子
12	尾	7月18日(土)	ヤングボランティアスクール	総合福祉センター	○	36	36	連絡会
13	向	7月22日(水)	吉原医療グループ	シルバーケアよしはら		30	29	河原順子
14	瀬	7月23日(木)	市社協在宅介護事業所	瀬戸田福祉保健センター	○	25	19	連絡会
15	御	7月24日(金)	綾目ふれあいサロン	綾目公民館	○	35	16	連絡会
16	向	7月29日(水)	尾道市社会福祉協議会	向島愛あいセンター	○	47	33	連絡会
17	因	9月1日(火)	中庄地区社協(生活介護)	中庄公民館	○	66	21	連絡会
18	因	9月1日(火)	市社協(スキルアップ講座)	竹長区民館		27	16	河田健一
19	因	9月9日(水)	脳いきいき ひよこ会	竹長区民館	○	22	3	連絡会(因島G)
20	尾	9月17日(木)	市社協(かけはし支援員養成)	総合福祉センター	○	16	11	連絡会
21	瀬	9月28日(月)	高根サロン	高根集会所	○	31	5	連絡会(因島G)
22	御	10月1日(木)	御調高等学校2年生	御調高等学校	○	13	13	連絡会
23	尾	10月2日(金)	浦崎中学校3年生	浦崎中学校	○	26	26	連絡会
24	御	10月10日(土)	今津野の家	今津野の家	○	21	13	連絡会
25	因	10月13日(火)	因島警察署	因島警察署		24	24	河田健一
26	向	10月17日(土)	有道いきいきサロン	有道公民館	○	46	29	連絡会
27	因	10月21日(水)	ふれあいサロンコスモスの会	蘇功区民館	○	20	1	連絡会(因島G)
28	尾	10月25日(日)	大町町内会	大町公民館		29	18	連絡会
29	御	10月25日(日)	御調健康福祉展	公立みつぎ総合病院	○	42	42	連絡会
30	向	11月10日(火)	立花長寿会	立花公民館	○	36	32	連絡会

31	尾	11月11日(水)	市社協ヘルパー	総合福祉センター	○	56	28	連絡会
32	御	11月12日(木)	御調西小学校4年生	御調西小学校	○	10	10	連絡会
33	尾	11月13日(金)	イヨウ薬局高須店	イヨウ薬局高須店		10	10	河原順子
34	瀬	11月16日(月)	中野サロンつくし会	中野集会所	○	27	2	連絡会(因島G)
35	因	11月18日(水)	サロン棕浦	棕の里ゆうあいランド	○	35	12	連絡会
36	向	11月24日(火)	西富地区社協(生活介護)	西富公民館	○	29	29	連絡会
37	尾	11月26日(木)	市社協デイ家族会	市社協居宅介護事業所	○	11	6	連絡会
38	府中	11月27日(金)	府中明郷小学校5年生	府中明郷小学校	○	34	0	連絡会
39	府中	11月27日(金)	府中明郷中学校1~3年生・ 教職員	府中明郷中学校	○	130	0	連絡会
40	尾	12月4日(金)	ひだまり防地	ふれあいサロン防地	○	24	2	連絡会
41	尾	12月7日(月)	尾道福祉専門学校1年生	尾道福祉専門学校		34	34	川原奨二
42	尾	12月8日(火)	市社協(いきいき大学)	尾道市公会堂	○	180	127	連絡会
43	尾	12月10日(木)	筒湯地区社協(生活介護)	いきいきサロン筒湯		33	33	岡ひとみ
44	尾	12月18日(金)	ひかり苑	ひかり苑	○	82	82	連絡会
45	尾	1月8日(金)	三成小学校4年生	三成小学校4年生	○	37	37	連絡会
46	因	1月13日(水)	すずの会	郷区会館	○	19	0	連絡会(因島G)
47	因	1月21日(木)	因島高等学校3年生	因島高等学校	○	14	13	連絡会(因島G)
48	向	2月17日(水)	東富いきいきサロン	東富浜コミュニティセンター	○	19	19	連絡会
49	因	2月21日(日)	尾道地区労働者福祉協議会	因島市民会館		27	12	川原奨二
50	尾	2月25日(木)	尾道市社会福祉協議会	総合福祉センター	○	45	30	連絡会
51	尾	3月17日(木)	にしぎこの家	にしぎこの家グループホーム	○	27	26	連絡会
52	尾	3月27日(日)	久保黄谷町内会	人権文化センター	○	24	23	連絡会

注. *参加人数の左は全数、右は内数で初めて参加した人数

(8) 住民参加型ふれあいサービス事業

暮らしの中で、ちょっとした困りごとのある人（利用会員）とお手伝いできる人（サービス会員）が、近所同士でお互いに会員となり、お互いさまの気持ちで支え合う地域づくりを目指し、「住民参加型ふれあいサービス」を推進した。利用会員、サービス会員の双方向での利用料の授受とし、利用料は1時間700円、登録料は年間500円である。介護保険ではカバーしきれない家事援助（掃除、調理等）、話し相手、通院の付き添いサービスの相談件数が多く、利用会員の登録者数は年々増加している。サービス会員を通じて、利用会員の生活の状態やサービス状況の定期的な把握に努め、民生委員やケアマネージャー、各関係機関等と連携を図った。

今年度は、昨年度に引き続き、サービスの周知とサービス会員の増員を目的に、社協だよりへの掲載や説明会、他事業での周知を図った。その結果、今年度36名の新規サービス会員の登録があった。また、既存のサービス会員には、年3回の研修会兼交流会を開催し、スキルアップやモチベーションの向上に繋がった。

県社協主催の研修会に積極的に参加し、県社協との連携や他市町社協との情報交換を行った。

① ふれあいサービス運用状況

サービス会員登録者	95名	サービス回数	2,609回
利用会員登録者	172名	サービス時間	3,718時間

② サービス会員研修会（会場：総合福祉センター）

開催日	内 容	参加者
6月22日（月）	成年後見制度について 講師：社会福祉士 松井 裕子さん (やすらぎ支援員との合同研修)	48名
12月16日（水）	活動の振り返り 講師：広島県社会福祉協議会 地域福祉課 主事 三戸 麻子さん	27名
1月15日（金）	普通救命講習Ⅰ 講師：尾道西消防署 救命救急士 3名	22名

③ 広島県社会福祉協議会主催研修（会場：広島県社会福祉会館）

開催日	内 容
6月18日（木）	～オール広島ささえあいネット～第1回担当者会議
12月9日（水）	第2回新たな地域支援事業推進会議 サロン担当者及びオール広島ささえあいネット担当者合同会議

④ 新規サービス会員説明会

開催日	会 場	参加者
9月17日（木）	総合福祉センター	2名
10月9日（金）	御調文化会館（健康まなびあい講座受講生）	18名
2月15日（月）	御調保健福祉センター（健康まなびあい講座受講生）	10名

(9) 介護器具の貸し出し事業

介護保険の対象にならない方、障害者福祉制度の給付対象にならない方、盆や年末年始などで一時退院される方、旅行・運動会・ケガなどで一時使用される方などに介護器具の貸し出しをした。

器具の種類	本所	御調	向島	因島	瀬戸田	計
車椅子	128件	38件	45件	35件	57件	303件
ポータブルトイレ	39件	—	14件	—	—	53件
チャイルドシート	5件	—	2件	6件	12件	25件
つえ	0件	—	—	—	—	0件
計	172件	38件	61件	41件	69件	381件

(10) 福祉総合相談事業

専門相談（弁護士、調停委員、司法書士、元公証人、社会福祉士を毎月各1回）を実施した。奇数月は行政書士、毎週月曜日はボランティアコスモスによる心の相談を実施。日常的には、社協職員が市民の困り事や福祉相談に応じている。また、各支所での職員による福祉相談も随時実施した。

〔福祉総合相談の実績〕

〔専門相談の実績〕

相談事項		件数	相談件数明細	
			電話(件)	来訪(件)
暮らし・住まい	生計	5	0	5
	日常生活	12	6	6
	年金	2	0	2
	職業・生業	6	0	6
	住宅	5	2	3
家族	家族	17	4	13
	離婚	21	5	16
健康・医療	健康、衛生	4	1	3
	精神保健福祉	5	2	3
法律	人権、法律	28	3	25
	財産	49	5	44
	事故	0	0	0
福祉・教育	児童福祉・母子保健	0	0	0
	教育・青少年	0	0	0
	心身障害者(児)	0	0	0
	母子・父子福祉	1	0	1
	高齢者福祉	0	0	0
	社会参加	1	1	0
社協事業	生活福祉資金	36	17	19
	かけはし	44	44	0
	やすらぎ支援	51	46	5
	ふれあいサービス	123	117	6
	成年後見	14	3	11
	その他の社協事業	2	1	1
その他	5	0	5	
合計		431	257	174

内訳	弁護士相談	61件
	司法書士相談	25件
	調停委員相談	11件
	元公証人相談	10件
	社会福祉士相談	5件
	合計	112件

心の悩みごと相談	23件
----------	-----

また、心の悩みごと相談員養成講座を開催し、7名の参加者のうち、4名が相談員として活動することになった。併せて、既存の相談員も参加することでスキルアップを図った。

日 時	内 容	講 師
10月8日(木)	傾聴について【基本編】	臨床心理士 藤沢真智さん
10月22日(木)	傾聴について【実践編】	
11月4日(水)	ボランティアについて	社会福祉士 松井裕子さん
11月25日(水)	こころの病気について	尾道市 健康推進課専門員 (保健師)
12月16日(水)	【実習】障害者施設との交流会(精神保健ボランティア コスモス主催)	

(11) 生活困窮者自立支援事業

さまざまな理由により経済的な面で生活に困っている方、働きたいけど働けない等不安を抱えている方の相談支援をおこなうため専門の相談員を配置し、経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方を、関係機関と連携しながら生活の安定と自立に向けた相談支援事業をおこなった。自立相談支援(就労その他の自立に関する相談支援)、住居確保給付金の支給、家計相談支援を実施した。

今年度172件の相談対応をおこない、生活困窮者の置かれた状況に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。経済的な面だけでなく、長く失業している方や働いた経験がなく不安な方へ、ハローワークと連携し就労支援をおこなった。プラン作成や就労相談の結果、10名(増収者3名含む)の就労が決定した。税金を滞納し計画的に返済できていない方に対して家計支援プランを作成し、継続的に支援をおこなった結果、定期的な返済が可能となった。なかなか就労が決まらなかった相談者に対しては、障害についての理解や受容をすすめる、障害者手帳の取得ができ、障害者雇用としての就職をすすめることができた。社会とのつながりや人と関わるのが苦手な相談者に対しては、ボランティア等を促し、参加することによって自己肯定感を高めることができた。相談対応した結果、生活保護の申請をおこなった方もいたが、危機的な状況を回避し、生活の立て直しをすることができた。

【研修・その他】

- ・主任相談支援員養成研修
- ・第2回生活困窮者自立支援全国研究交流大会
- ・支援調整会議開催回数：8回
- ・プラン作成：13プラン

(12) 福祉まつり・尾道市社会福祉大会等の開催

① 第44回おのみち福祉まつり

「広げよう！出「愛」ふれ「愛」助け「愛」」をテーマに開催。約1,500名の市民が参加した。

日 時	10月18日(日) 9:30~15:00
場 所	総合福祉センター
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○ オープニングアトラクション…向東保育所 ○ ボランティア体験コーナー 点字、手話、朗読、要約筆記など恒例の体験コーナーは好評であった。ハンディキャップ体験コーナーでは、車椅子体験、高齢者疑似体験により、多くの方にバリアフリーの認識を持っていただくきっかけとなった。 ○ 模擬店、即売会…20団体が出店 ○ マッサージコーナー 尾道市マッサージ師会による指圧マッサージのサービス ○ 老人福祉センター・障害者福祉センター教室紹介 パネルや作品の展示やミニコンサート等を行い、福祉センター事業の多くを市民の方に知ってもらった。 ○ 子育て支援コーナー 親子で参加できるイベントを行った。また、授乳コーナーやオムツ交換コーナーを設置し、親子で楽しめるスペースも設けた。 ○ ふれあいサロンコーナー…サロン紹介のパネルの展示を行った。 ○ 作品展 保育所、高齢者、障害者施設等の作品(書・陶器・絵・小物・パネル等)展示 ○ イベント 人形劇「わらしべ長者」、オカリナコンサート「みんなで楽しいコンサート」 ○ その他 軽食、喫茶、絵本の読み聞かせ、折り紙、安心住宅相談、わいわい縁日コーナーなど

② 尾道市社会福祉大会等の開催

永年にわたり福祉活動に功労のあった方や在宅で介護されている方を表彰し、引き続き、記念講演を行った。

ア 尾道市社会福祉大会(場所:尾道市総合福祉センター)

日 時	11月17日(火) 13:30~16:00
内 容	<p>1 福祉活動功労者及び介護者表彰及び感謝状の贈呈</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 尾道市社会福祉協議会会長表彰 62名 3団体 社会福祉協議会関係者 15名 民生委員児童委員 2名 社会福祉施設・団体関係者 17名 ボランティア 21名 3団体 介護者 7名

	<p>② 尾道市社会福祉協議会会長感謝状 高額寄付者 27名</p> <p>2 記念講演 「自分らしく生きる」 ノンフィクション作家 吉永みち子さん 自分らしく生きるためには、何をしたいのか、どう生きたらいいのかについてご講演いただきました。</p> <p>(参加者 300名)</p>
--	---

イ 広島県ふくしのまちづくりのつどい (場所：広島県社会福祉会館)

日 時	11月11日(水) 10:30~12:00
内 容	福祉活動功労者表彰状の贈呈 広島県社会福祉協議会会長表彰 24名

ウ 全国社会福祉大会 (場所：日比谷公会堂)

日 時	11月20日(金) 13:00~15:00
内 容	表彰式及び記念講演

③ 第31回御調地区健康福祉展への参加

日 時	10月24日(土)、25日(日)
場 所	公立みつぎ総合病院、御調保健福祉センター
内 容	手話サークル「ひよこ」、要約筆記サークル「キンモクセイ」、朗読録音ボランティア「ひばり会」、介助ボランティア「どんぐりの会」の4グループが、障害者体験コーナー・ボランティア体験コーナーを設けて参加を呼びかけた。体験コーナーについては、御調高校生にも協力頂いた。また、ふれあいサロン、ボランティアグループのパネルを展示した。 その他に、医療・福祉ボランティアグループによる、福祉バザーを開催した。

④ むかいしま健康福祉まつりへの参加

日 時	10月17日(土) 9:30~13:00
場 所	尾道市民センターむかいしま「こころ」
内 容	ボランティアスタンプラリー(朗読・点字・手話・点字ブロック・車イス)5グループが体験コーナーを設けて参加を呼びかけた。また、ふれあいサロンの活動状況をパネルで展示し、ボランティアが活動資金確保のため遊休品等の販売をした。

⑤ 地区福祉健康まつりへの協力

山波・新高山地区、久保・筒湯地区、土堂地区、木頃地区、浦崎地区、日比崎地区の6地区で、小学校や公民館を会場にそれぞれの地域の特徴を生かした地区健康福祉まつりが開催された。市社協からは、手話体験、点字体験、高齢者疑似体験、視覚障害者疑似体験、パネル展示等の協力をした。

(13) 広報啓発活動

① 市社協だより

偶数月に、市社協だより第 239 号～第 244 号を発行し、全世帯に配布して、福祉情報のお知らせ、ボランティア活動等の啓発を行った。

② ボランティアだより

2015 年夏号、秋号、2016 年冬号、春号を発行し、ボランティア情報のお知らせやボランティア活動の啓発を行った。

③ 子育てサロン通信

子育てサロン行事の紹介や交流会の様子を報告する子育てサロン通信まあるまあるを、季刊号とし年 4 回発行し、各サロン活動等の啓発を行った。

④ ホームページなど

ホームページは毎月 1 回定期的に更新して社協事業について情報提供を行い、活動内容の周知や行事への参加呼びかけを行うことができた。

(14) 民生委員児童委員協議会との連携

各地区の民生委員児童委員協議会の定例会に出向き、社協が行っている事業全般について説明した。生活福祉資金・敬老会・ブックスタート・サロン等多くの事業で連携した。また、生活介護支援サポーターの活動について協力を呼びかけた。

3. 福祉人材養成事業

(1) 福祉職場就労相談・情報提供

広島県社会福祉協議会との連携で福祉関係求職者への情報提供（月1回広島県社会福祉協議会発行「求人情報」提示など）を随時行った。また、4月28日、8月6日及び3月22日に尾道市ふる里就職促進協議会主催の合同求人説明会に参加した。前年度に比べて参加企業数は大幅に増加したが、求職者は減少した。

(2) 大学、専門学校等社会福祉援助技術実習生等の受け入れ

社会福祉士養成学校等から実習生を受け入れた。

広島福祉専門学校 3名

川崎医療福祉大学 1名 ※各180時間以上

その他、市からの依頼により、4名の実習生を1日受け入れた。

(3) 日本赤十字社講習会

ア 旧尾道地域…6月25日（向東）、9月10日（高須）、11月26日（山波）幼児安全法講習会を行い、子育てサロンの親子が受講した。

イ 御調地域…8月5日に、御調ボランティア連絡会が救急法講習会を行い、9名が受講した。

ウ 向島地域…5月20日に、向島町はなみずき赤十字奉仕団と共催で救急法講習会を行い35名が受講した。また、2月3日、尾道市消防署向島分署の救急救命士による、災害時を想定した救急救命の心肺蘇生法とAEDの講習を行った。また、向島町はなみずき赤十字奉仕団の活動として炊き出し訓練も合わせて実施し、29名が参加した。

エ 因島地域…5月20日に、やすらぎ赤十字奉仕団会員25名が、健康生活支援講習会を受講した。介護の知識を身に付けてもらえるような内容で行った。

4. 福祉教育推進事業

(1) 児童・青少年を対象とした福祉教育

① ボランティア実践校事業

ア 指定校

主な活動は、障害者との交流、高齢者擬似体験等の学習、国際交流、環境美化運動、地域行事への参加、地域施設との交流など、それぞれの学校が多様なボランティア活動を実践した。

(指定校)

小学校(20校)	山波小、長江小、日比崎小、吉和小、木頃小、木ノ庄西小、木ノ庄東小、原田小、西藤小、土堂小、浦崎小、栗原小、栗原北小、三成小、高須小、御調西小、御調中央小、向島中央小、三幸小、高見小
中学校(7校)	日比崎中、高西中、久保中、浦崎中、因北中、重井中、瀬戸田中

イ ボランティア実践校会議の開催

7月8日(水)	ボランティア実践校等計画発表
3月7日(月)	ボランティア実践校等報告会議

② 出前福祉教室の開催

ア 旧尾道地域

実施日	学校名	内 容
9月3日	日比崎中学校	車椅子・高齢者擬似体験、 アイマスク体験
11月13日	浦崎中学校	
1月29日	高須小学校	
2月5日	栗原北小学校	
2月26日	木頃小学校	
3月10日	浦崎小学校	
12月9日	山波小学校	盲導犬について
12月15日	西藤小学校	
1月14日	栗原小学校	
1月19日	三成小学校	
1月27日	土堂小学校	
1月28日	三成小学校	点字体験学習

(ア) 高西中学校

福祉・ボランティア体験活動を通して、福祉や介護への関心を高めるとともに、少子高齢化社会における様々な課題に目を向け、課題意識を高めるため、各ボランティアを講師として、1学年(133名)を対象にボランティア活動報告会や体験学習を行った。

9月30日：福祉ボランティア講話

9月30日：各ボランティア団体の活動報告

10月8日：福祉ボランティア体験学習

イ 向島地域

(ア) 三幸小学校(2月22日)

朗読録音体験、点字体験、手話体験、点字ブロック歩行体験、車椅子体験の5つのコーナーをスタンプラリーによる体験をし、ボランティア意識の向上と啓発を図った。

(イ) 向島中学校(10月22日)

向島中学校では、各ボランティアを講師として、1年生(123名)を対象にボランティア活動の体験の話聞いてもらった。また、実際に体験学習を行った。特に、1年生は、総合学習の時間にボランティア体験学習をした。(12年目)

ウ 因島地域

(ア) 因北小学校(2月10日)

4年生54名を対象に、「やさしいまちづくり」をテーマに、NPO法人遊喜の会の会員を講師として、障害者、高齢者への関わり方について、疑似体験グッズを装着し、体験学習を行った。

③ 青少年ヤングボランティアスクール

開催日	場 所	内 容	参加者
7月18日(土)	総合福祉センター	全体説明会 講師：尾道市キャラバン・メイト連絡会	55名
8月31日(日)	イオン尾道	24時間テレビ募金活動	18名

福祉施設体験

施設名称等	参加者
高齢者施設（ふれ愛デイサービス）	3名
障害者施設（瑠璃の屋形ほか3施設）	24名
児童施設（門田保育園ほか5施設）	34名

④ もっとまるごと福祉共育創造事業

広島県社会福祉協議会から「もっとまるごと福祉共育創造事業」の指定を受けて、ボランティア活動や地域推進組織等で取り組む活動を基盤に、あらゆる世代や関係団体と協働しながらさまざまな生活場面でお互いに助け合う縁づくりに取り組むことを目的に向東地区を指定し、「東っ子まつり」の実施や「地域とつながろう」グラウンドゴルフ大会を実施した。

日 時	場 所	内 容
12月13日(日) 10:00~14:00	サンボル尾道	東っ子まつり
3月10日(木) 10:00~11:30	向東中学校	「地域とつながろう」グラウンドゴルフ大会

⑤ 「地域まるごと福祉教育推進事業」指定終了後の取り組み

平成17年度で「広島県まるごと福祉教育推進事業」が終了した後も、高見小学校区（江奥・立花地区社協）は、平成27年度で13年目の自主活動を実施した。

日 時	場 所	内 容	参加者
2月13日(土) 8:30~13:30	高見小学校 屋内運動場	土曜授業高見小学校40周年記念&地域まるごと事業	221名

地域まるごと事業は、高見小学校創立40周年記念を兼ねて、地域まるごと事業を行った。

地域の方々による手作りの赤飯、豚汁を作り、学年ごとに輪になり、保護者と生徒と一緒に赤飯、豚汁をいただき、和やかな雰囲気になった。地域と学校とが、いろいろな行事を通じて、ともに協力と支援する意識が高まり、ますます、つながりが深くなった。今後も、地域まるごと事業が地域に定着していくためにも続けていく予定である。

5. ボランティア活動推進事業

ボランティア活動を推進するため、本所、支所ともに地域の実情に応じた相談、各種研修やボランティアの育成に取り組んだ。

(1) ボランティアセンターの運営（相談・派遣・ネットワーク・広報等）

① ボランティアの相談・情報提供

ボランティア希望者の相談や、ボランティア情報の提供を行った。

② ボランティア等の派遣

登録ボランティア数は323名で、団体、個人の依頼により派遣した。依頼件数は保育121件、点訳2件、手話2件、障害者(児)介助5件、朗読3件、となっている。また、これ以外の点訳と朗読の依頼は次のようになっている。

区 分	内 容	利用者
点訳依頼	市役所の各課や身障協会からの通知など公的な依頼が23件、個人的な依頼が33件あった。その他、バスや電車の時刻表や川柳作品など、視覚障害者の生活に必要なものや生活に潤いを与えるようなものを点訳した。	7名
朗読テープ依頼	広報おのみち、市社協だより、市議会だよりをはじめ新聞の社説、身障通信などの朗読テープを視覚障害者の希望で送付した。	37名

③ 各ボランティア連絡協議会への協力

ア 尾道ボランティア連絡協議会（参加サークル16団体）への協力

毎月1回の定例会を中心にサークルの枠をこえて各団体独自の活動のほか、次の活動をした。

- ・ 共同募金、おのみち福祉まつり、地区福祉まつり、ふれあいサロンへの協力
- ・ 高西中学校による福祉総合学習と活動紹介
- ・ RUN伴TOMO—ROWへの協力
- ・ 身体障害者福祉大会及び総会、屋内身体障害者福祉協会スポーツ大会への協力
- ・ 講演会、研修会を他団体と協力して開催
- ・ 尾道ボランティアネットワーク会議に参加し、各地区のボランティア連絡協議会との連携を図り、情報交換をした。
- ・ 荒神堂サロンの運営
- ・ 月曜日は個人ボランティア、火曜日は「おりづるの会」と「おのみちサポーターズ」、水曜日は「どんぐりの会」、木曜日は精神保健ボランティア「コスモス」、金曜日は「尾道認知症の人と家族の会」、土曜日は「ほおずきの会」が運営した。

イ 御調地区ボランティア連絡会（参加サークル5団体）への協力

町内で活動するボランティア団体が相互交流や研修、実践発表を行い、福祉の増進を図っている。具体的には、次のような活動を行った。

- ・ ボランティア啓発パネルを、町内の各施設に月替わりで展示をした。
- ・ 御調地区ボランティア連絡協議会を、年6回行った。
- ・ 御調地区保健福祉推進大会で、実践活動の発表を行った。
- ・ 御調町健康福祉展への協力（パネル展・ボランティア活動体験コーナー）
- ・ 医療福祉ボランティアネットワークへの協力
- ・ 街頭募金への協力

ウ 向島ボランティアグループ「花あかり」連絡会（参加サークル7団体）への協力

「花あかり」は7団体が参加。毎月1回役員会を開催し、ボランティアグループ同士の情報交換を行った。このほか、次の活動をした。

- ・ 「花あかり」役員会……毎月第1金曜日
- ・ 向島中学校及び小学校による総合学習体験と活動紹介
- ・ むかいしま健康福祉まつりへの協力(ボランティアスタンプラリー・パネル展示・ボランティアバザー)
- ・ むかいしま作業所まつりへの協力
- ・ 花いっぱい！笑顔いっぱい運動
- ・ 街頭募金への協力

エ 因島ボランティア連絡協議会（参加サークル 13 団体）への協力

因島ボランティア連絡協議会は、原則2か月に1回、定例会を開催し、各サークルの情報交換を図っている。今年度は新たに3団体が加入し、尾道ボランティアネットワークが行う研修会や施設の行事参加協力、フラワーセンターの花植え、アメニティ公園の芝植え等島内の活動にも積極的に参加した。因島ボランティア連絡協議会主催のしまなみビーチの清掃活動では、150名の参加があり、学校関係はじめ、各種団体に協力していただくことができた。

今後も、地域のつながりづくりとなるような活動を進めていきたい。

オ 瀬戸田町ボランティア連絡協議会（参加サークル 3 団体）への協力

瀬戸田町ボランティア連絡協議会では、3団体での活動であるが、尾道市ボランティアネットワークが行う研修会や行事へ積極的に参加し活動を行った。引き続き、新規団体加入を啓発していく。

④ 尾道ボランティアネットワーク事業

尾道ボランティアネットワークを立ち上げ、8年目となる。各地域持ち回りで定例会を開催し、ボランティア同士の交流を深めた。

また、今年度第4回目を迎える「尾道ボラネット交流会“2015”」を7月5日に総合福祉センターで開催した。『会って・話して・つながろう』のテーマのもと、尾道ボランティアネットワーク会員115名が集まり、有意義な時間を過ごすことができた。

午前中は、災害時の心構えについて、防災士の大本千香子さんによる講演をしていただき、日頃からの災害への備えや地域の「つながり」の大切さについて学んだ。

続いて、支え合いネット廿日市白雪劇団を招き、福祉課題に取り組む「7人のこびと」が、自分の特技を活かした活動を寸劇にして、ボランティア活動の必要性を認識することができた。午後からは、コミュニティデザイナー内海慎一さんを講師に迎えてボランティア交流会を開催し、災害時のボランティア活動について、参加者一人ひとりに何ができるかを、グループに分かれて話し合った。炊き出しや介助、運転ボランティアなど、災害時の取り組みについて考える場となった。

元気会による喫茶コーナーや抹茶ボランティアおりづるの会20周年記念行事の抹茶&和菓子コーナー、ボランティア活動パネル展を行い、コーヒーや抹茶を飲みながら参加者が楽しく交流した。最後に、ギターの演奏に合わせて参加者全員で歌った。

尾道ボラネット交流会は、新たな出会いがあり、ボランティア同士がつながるきっかけになり、ボランティア活動が次世代につながるよう取り組む意欲が湧いた。

ア [尾道ボランティアネットワーク会議の開催]

開催日	場 所	内 容
4月27日(月)	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアネットワーク&講演会&総会について ・おのみちボラネット交流会“2015”について ・ボランティアだよりについて ・新役員紹介
6月1日(月)	福祉保健センター (瀬戸田)	<ul style="list-style-type: none"> ・おのみちボラネット交流会“2015”について ・Vハートひろしまの方向性について
8月3日(月)	中庄公民館 (因 島)	<ul style="list-style-type: none"> ・おのみちボラネット交流会“2015”のふりかえり ・ボランティアだより「秋号」について
10月5日(月)	愛あいセンター (向 島)	<ul style="list-style-type: none"> ・Vハートひろしま東部ブロック IN 福山について ・今後のボランティア活動について
12月14日(月)	いこい会館 (御 調)	<ul style="list-style-type: none"> ・Vハートひろしま東部ブロック IN 福山(反省) ・平成28年度の研修会について ・ボランティアだより「冬号」の発行について ・ボランティアだよりの掲載について
2月15日(月)	総合福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度度事業計画について ・ボランティアだより「春号」の発行について

イ [広島県民ボランティア活動推進会議の出席]

開催日	場 所	内 容
6月25日(木)	広島県社会福祉会館	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度活動報告及び収支決算について ・今後のVハートひろしま方向性(案)について ・情報交換

ウ [尾道ボランティアネットワーク研修会]

開催日	場 所	内 容
5月10日(日)	総合福祉センター	<p>平成27年度ボランティアネットワーク講演会&総会 演題 地域が助け合えるコミュニケーションのコツ ～「タオルマジック」をつかって～ 講師 NHK文化センター(薬剤師)占部千代子さん 総会：平成26年度事業報告 平成27年度事業計画 ボランティア活動報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・向島地域：歌ボランティア「あひる」 ・因島地域：精神ボランティア「なないろ」 ・政策企画課：協働のまちづくりについて <p style="text-align: right;">参加者 90名</p>

7月5日(日)	総合福祉センター	<p>平成27年度おのみちボラネット交流会”2015” ～ふくし海道 手をつなごう～ ★会って・話して・つながろう★</p> <p>【研修と交流内容】 [午前の部]：ボランティア研修会 演題：災害時の心構えについて 講師：防災士 大本千香子さん 寸劇：はつかの森はおおさわぎ [午後の部]：交流会（グループワーク） 演題：ボランティア活動における災害時への対応 講師：コミュニティデザイナー内海慎一さん ◇展示コーナー：ボランティア活動内容のパネル展示 ◇喫茶コーナー：抹茶&和菓子コーナー [おりづるの会：20周年記念行事] コーヒーコーナー [元気会] ◇ギター演奏</p> <p style="text-align: right;">参加者 115名</p>
11月28日(土)	福山すこやかセンター	<p>平成27年度Vハートひろしま東部ブロック交流会 IN 福山 ～語り合い、ボランティアの課題と大切さを再確認する～</p> <p>[午前の部] 講演会 演題：「ボランティアを取り巻く環境の変化と変わらないボランティアの価値」 講師：日本福祉大学教授 村上徹也さん 活動レポート報告 ○フードバンク福山 小林由卓さん ○ホッとる一む福山 谷元絢子さん アトラクション：箏演奏者 岡田明子さん</p> <p>[午後の部] 分科会 第1分科会：ボランティアの課題と大切にしたいことを再確認する（村上徹也さん） 第2分科会：ボランティアによる防災・減災を考える（楠明憲さん/馬場依奈美さん） 第3分科会：「ばらのまち福山」で折りバラづくりを体験する（折りバラの会）</p> <p style="text-align: right;">参加者 138名</p>

◇ ボランティア応援ブックの作成

ボランティアに関心のある方に活動への第一歩を踏み出してもらえるよう、尾道市内全域のボランティア団体の活動を紹介した。また、ボランティア活動入門・活動・発展編とさまざまな工夫とヒントを載せて、ボランティア応援ブックを作成し、ボランティ

ア活動内容について説明するために資料として配布した。

◇ ボランティアだよりの発行

ボランティアだよりを季刊で発行し、各ボランティアサークルや尾道市立大学、尾道福祉専門学校、福祉関係団体等に配布してボランティア情報のお知らせ、ボランティア活動の啓発を行った。

[成果]

- ・ 今回は、尾道ボランティアフェスティバルの名称を「おのみちボラネット交流会 2015」と改めて、第4回目を開催した。テーマを災害時におけるボランティア活動で何ができるかについてグループワークを行い、日頃からの災害への備えや地域の「つながり」の大切さを意識した研修となった。
- ・ おのみちボラネット交流会で災害時におけるボランティア活動をまとめた事例を尾道総合福祉センター、向島愛あいセンター、御調町健康福祉展で巡回展示し、啓発につとめた。
- ・ Vハートひろしま東部ブロック IN 福山に参加し、「ボランティアの課題と大切にしたいことを再認識する」をテーマにボランティア活動の課題、解決策、活動のすばらしさについて話し合うことができた。他団体と交流することで、新しいアイデアや情報が得られて、交流の場が必要と感じた。

[課題]

- ・ 尾道ボランティアネットワークも、結成して、8年目となり、各ボランティア連絡協議会の事業も定着してきたが、新規ボランティアの発掘と後継者の育成についての解決策を今後も検討する必要がある。
- ・ ボランティア応援ブックや市社協だよりをより広く有効に活用するための具体策を考えていく必要がある。
- ・ ボランティアの交流会のテーマを決め、ボランティア同士の交流を深めていくための活動や、新たなボランティアを増やしていくための研修等、アイデアを出しながらボランティア活動の推進を図る必要がある。
- ・ 尾道市と協働しながら、町づくりの推進を図る。

⑤ ボランティア保険・行事保険・在宅サービス保険などの受付

安心してボランティア活動をしてもらうために、チラシや研修会などでボランティア保険をPRし、加入の促進と事故への対応を行った。

区 分	本所	御調	向島	因島	瀬戸田
ボランティア活動保険加入者数	3,003名 事故8件	203名	522名 事故3件	470名 事故0件	974名 事故0件
ボランティア行事用保険加入件数	114件 事故5件	15件	9件	4件	0件
送迎サービス補償保険加入件数	2件	—	1件	—	—
福祉サービス総合補償保険加入件数	10件	—	—	—	—

社協の保険（ふれあいサロン・社協行事障害補償保険）加入件数	189 件 事故 0 件	—	—	—	—
-------------------------------	-----------------	---	---	---	---

⑥ 福祉活動機材等の貸し出し

車椅子、疑似体験グッズ、パネル、テント、レクリエーション機材などを貸し出し、地域福祉や学校での福祉教育に活用してもらった。

(2) ボランティア養成事業

ボランティア養成のために各種講座を実施した。

① 保育ボランティア養成講座

ア 旧尾道地域

2月19日に、2講座の保育ボランティア養成講座と実習体験を行い、29名が受講した。保育ボランティア「おのママサポーターズ」へ5名の新規登録があった。ブックスタート事業や子育てサロン、おやかカフェなど地域の子育て支援で活動を行う。

イ 御調地域

全3日間の養成講座と保育体験を行い、12名が受講した。保育ボランティア「子育てほっとサポート」へ2名の新規登録を行い、子育て講演会や子育てサロンなど地域の子育て支援で活動を行った。

② 読み語りボランティア研修会

全10日間の読み語りスキルアップ講座を行い、朗読の基礎、子どもの絵本、ストーリーリング等について学び、10名が修了した。今後は、地域の読み語りボランティアグループで、ブックスタートなどの読み語りボランティアとして活動を行う予定である。

③ お掃除ボランティア「さわやか」活動

お掃除ボランティア「さわやか」を立ち上げ、5年目となり、隔月で定例会を5回開催した。会員が28名となり、尾道全域において活動が定着し、実施回数も増えた。

今年度は、各地域包括支援センターとの関係会議を尾道地域と因島・瀬戸田地域の2会場で開催し、地域のゴミ屋敷、ゴミ部屋に対する対応策について、意見交流会を行った。また、毎年恒例となった年1回の環境ウォーキングを行い、交流を図ったことで、お掃除ボランティアの士気が高まった。

ア お掃除ボランティア「さわやか」定例会の開催

開催日	場 所	内 容
5月13日(水)	愛あいセンター	・平成26年度事業報告及び決算報告について ・平成27年度事業計画及び予算について
7月15日(水)	愛あいセンター	・お掃除ボランティア活動について(反省) 因島1件、尾道5件、瀬戸田1件、向島3件 ・地域包括支援センターとの情報交換会について (2会場で実施)
9月16日(水)	愛あいセンター	・お掃除ボランティア活動について(反省) 御調1件 ・地域包括支援センターとの情報交換内容について ・環境ウォーキング&交流会について

1月13日(水)	愛あいセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・環境ウォーキング&交流会について(反省) ・地域包括支援センターとの情報交換内容について(反省) ・お掃除ボランティア活動について(反省) <p style="text-align: right;">尾道1件、向島3件</p>
3月9日(水)	愛あいセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・健康まなびあい講座について(反省) ・お掃除ボランティア活動 ・お掃除ボランティア総会について ・今後の体制について <p style="text-align: right;">尾道1件</p>

イ 掃除ボランティアさわやか研修&交流

開催日時	場 所	内 容
11月12日(木) 10:00~14:00	立花活用村 (向島町)	環境ウォーキング&交流会 <ul style="list-style-type: none"> ・立花活用村周辺を清掃し、年一回、全地域のボランティアが一同に集まり、公共施設の環境を整備し会員同士の交流を深めた。 <p style="text-align: right;">参加者：21名</p>

ウ 地域包括支援センターとの情報交換会

開催日	場 所	内 容
10月14日(水) 13:00~15:30	尾道市地域包括支援センター [尾道/北部/西部/東部/向島]	<ul style="list-style-type: none"> ・お掃除ボランティア活動の進捗状況 ○ビデオによる掃除状況：ビフォー&アフター成果と課題 ○今後の活動のあり方
10月21日(水)	愛あいセンター南部 地域包括支援センター[因島・瀬戸田] 因島福祉会館	ボランティア依頼カード 地域コミュニティづくりについて

エ お掃除ボランティア活動実績

実施月	旧尾道地区		向島地区		御調地区		因島地区		瀬戸田地区		合計	
	件数	ボランティア等	件数	ボランティア等	件数	ボランティア等	件数	ボランティア等	件数	ボランティア等	件数	ボランティア等
4月	1	13					1	9			2	22
5月	2	9							1	10	3	19
6月	2	13	3	9							5	22
7月					1	9					1	9
9月	1	4	1	12							2	16
10月			1	10							1	10
12月			1	3							1	3
3月	1	9									1	9
合計	7	48	6	34	1	9	1	9	1	10	16	110

○おのみち住吉花火まつり清掃ボランティア参加：7月26日(日) 2名参加

○健康まなびあい講座：1月26日(火) 2名参加

[成果]

- ・ 今年度は、尾道全域におけるお掃除ボランティア活動全体で 16 回の活動を実施し、お掃除ボランティア活動が定着してきた。
- ・ 地域包括支援センター・民生委員・地区社協・区長等との連携も密となり、お掃除ボランティアの活動が浸透しつつある。
- ・ 平成 27 年度は、各地域包括支援センターとの情報交換会を開催し、地域のゴミ屋敷、ゴミ部屋に対する対応策について、意見交換し、利用者の要望、状況に応じて処理することや、お掃除ボランティア依頼カードにゴミ情報の記入箇所を設けるなど、新規の依頼カードを作成した。
- ・ お掃除ボランティア活動としてゴミを片付けるだけの活動でなく、一人暮らしの高齢者の生活課題について、周囲への声掛けなどを通して情報を収集し、地域包括支援センターと連携を図る体制づくりを引き続き進めていく。

6. 高齢者福祉事業

(1) 第41期尾道いきいき大学

尾道市在住、60歳以上の方を対象に、生涯学習として教養講座、実技講座を行った。

《大学の概要》

期 間：平成27年4月14日（入学式）～平成28年3月8日（修了式）

会 場：尾道市総合福祉センター・おのみち生涯学習センター・尾道市公会堂ほか

学生数：実技講座 345名、教養講座 235名、合計 580名

教養講座：8講座（下表参照）

実技講座：10講座（次頁表参照）

その他の主な行事

- ・ 運営委員会：5月18日（月）
- ・ 実技講座講師会：11月16日（水）
- ・ 実技講座班長会議：12月18日（金）
- ・ 実技講座学習発表会：2月6日（土）・7日（日）

第41期 尾道いきいき大学教養講座

開催日	テーマ・演題	講師（敬称略）
4/14	「～吉田松陰が教えるもの～人間、あるべき場所でなすべきことをなす生き方」	人間環境大学教授 川口 雅昭
5/12	「知ってるようで 知らない言葉」	京都修学社 代表取締役 三宮 庄二
6/9	「こころの健康～自分を語って、相手の話も聞こう」	(独)広島産業保健総合支援センター カウンセリング 特別相談員 木原 徹
9/8	「大好きな街 おのみち」	静岡県立大学 名誉教授 高木 桂蔵（尾道出身）
10/6	「平山郁夫の画業」	平山郁夫美術館 館長 平山 助成
11/10	「時事問題」	中国新聞論説委員 高橋 清子氏
12/8	「安心して認知症を生きる～地域でともに暮らしていくために～」 寸劇『キラキラ星の見える「ふる里」』	尾道市認知症キャラバン・メイト 連絡協議会 (平成25年度全国表彰受賞団体)
3/8	「備えあれば憂い少なし-2 “人生90年”時代 生き方の処方箋」	臨床社会学者 春日 キスヨ

第41期 尾道いきいき大学修了生数

講座名	講師名	修了生			合計	皆勤者				3年間 皆勤者
		1年生	2年生	3年生		1年生	2年生	3年生	合計	
書道かな	友宗 杉径	12	11	13	36	5	2	9	16	2
書道漢字	国貞 紅鶴	18	19	10	47	12	9	10	31	5
絵 画	山根 悦	21	19	14	54	3	4	2	9	0
自由花	進來 せい子	10	5	14	29	3	2	5	10	1
野 菜	金野 省三	10	10	15	35	3	1	5	9	2
園 芸	金野 省三	8	6	6	20	2	5	2	9	0
英 会 話	能登セドリック	16	16	16	48	11	6	4	21	3
俳 句	高卯 石男	9	11	6	26	2	3	0	5	0
茶 道	丸山 宗和	6	7	10	23	2	3	2	7	1
パソコン	百島 裕司	28	/	/	28	13	/	/	13	/
実技講座合計		138	104	104	346	56	35	39	130	14
教養講座		235								
合 計		581								

修了証書授与者数・・・実技講座3年生131名（パソコン講座1年生28名含む）

皆勤賞授与者数・・・14名

(2) 敬老会

尾道市と協働で、地区社協・町内会等が主体で実施した。

開催概要

・開催の箇所数

地域名	地区社協単位で開催した地区社協と箇所数		町内会単位等で開催した地区社協（箇所数）
旧尾道	山波、新高山、久保、筒湯、長江、土堂、日比崎、吉和、三成、木頃、木ノ庄西、木ノ庄東、原田、西藤、高須、百島	16	栗原（17）、栗原北（11）、浦崎（5）、向東（8）
御 調	菅野、上川辺、市、河内、今津野、綾目、大和	7	
向 島	兼吉、江奥、東富浜、東富1・2、中富、西富、田尻、宇山、川尻、土井、宇立、有道、津部田、岩子島、小歌島、立花	15	
因 島	土生、田熊、大浜、重井、東生口	5	三庄（2）、中庄（4）
瀬戸田	御寺、宮原、萩、田高根、垂水、福田、港、瀬戸田、高根、沢、鹿田原、中野、林、名荷	14	

- ・箇所数において、2以上の地区社協又は町内会が合同で開催した場合は、1箇所として
いる。この為、地区社協数及び町内会数と箇所数は必ずしも同数とはならない。
- ・招待者年齢・・・75歳以上
- ・委託料・・・運営費として、一人あたり1,500円（地区社協が尾道市と契約する）
- ・該当者数・・・24,605人（男性9,517人、女性15,088人）
- ・出席者数・・・7,630人（出席率 31%）

平成27年度敬老会実施状況(招待者人数)

	地区名	開催日	開催時間	受付時間	会 場	男性数	女性数	合計
旧尾道	山波	9月13日(日)	9:30~12:00	8:30	山波小学校体育館	268	389	657
	新高山	9月21日(月)	13:30~15:00	12:30	生きがい活動推進センター	111	139	250
	久保	9月13日(日)	9:30~11:30	9:00	久保中学校体育館	281	423	704
	筒湯	9月13日(日)	10:00~12:00	9:00	尾道市公会堂別館	191	336	527
	長江	9月19日(土)	13:00~15:00	12:30	尾道市公会堂	229	494	723
	土堂	9月13日(日)	13:00~15:30	12:30	しまなみ交流館ホール	180	310	490
	日比崎	9月12日(土)	13:30~15:30	13:00	しまなみ交流館ホール	371	640	1,011
	吉和	9月20日(日)	9:00~12:00	8:00	吉和小学校体育館	453	858	1,311
	栗原		詳細次ページ		17 会場	857	1,285	2,142
	栗原北		詳細次ページ		11 会場	351	443	794
	三成	9月19日(土)	9:00~12:00	8:20	三成小学校体育館	198	289	487
	木頃	9月19日(土)	12:00~14:30	11:00	木頃小学校屋内運動場	131	185	316
	木ノ庄西	9月19日(土)	10:30~14:00	10:00	木ノ庄西小学校体育館	93	114	207
	木ノ庄東	9月20日(日)	10:30~13:00	10:00	木ノ庄東公民館	78	136	214
	原田	9月20日(日)	11:00~14:00	10:00	(旧)原田中学校体育館	121	188	309
	西藤	9月13日(日)	13:30~15:30	12:30	福田ふれあい館	102	146	248
	高須	9月20日(日)	13:00~15:30	12:00	高須小学校体育館	345	544	889
	浦崎	-	詳細次ページ		5 会場	269	441	710
	百島	9月19日(土)	10:00~13:00	8:30	いきいきサロン百島	91	155	246
	向東		詳細次ページ		8 会場	613	948	1,561
小計					5,333	8,463	13,796	
御調	菅野	9月13日(日)	11:00~13:30	10:00	菅野公民館	49	82	131
	上川辺	9月13日(日)	11:00~14:30	10:00	上川辺公民館	63	109	172
	市	9月13日(日)	11:00~14:00	10:00	市公民館大ホール	155	246	401
	河内	9月13日(日)	11:00~14:00	10:00	河内公民館大ホール	107	190	297
	今津野	9月13日(日)	11:00~14:00	10:00	今津野公民館大ホール	65	81	146
	綾目	9月13日(日)	10:00~14:00	9:30	綾目公民館大ホール	53	90	143
	大和	9月13日(日)	11:00~13:30	10:30	大和公民館大ホール	35	55	90
小計					527	853	1,380	
向島	兼吉	9月21日(月)	10:00~12:00	9:30	向島老人福祉会館やすらぎ荘	116	244	360
	江奥	9月21日(月)	11:45~14:00	11:15	高見小学校体育館	168	255	423
	東富1・2区	9月20日(日)	10:00~12:00	9:00	向島公民館川尻分館1階集会室	28	48	76
	東富浜3区	9月13日(日)	10:00~12:00	9:30	東富浜3区コミュニティセンター	25	42	67
	小歌島	9月13日(日)	10:00~12:00	9:30	サロンおかじま	20	37	57
	中富	9月13日(日)	10:00~12:00	9:30	中富浜コミュニティセンター	98	141	239
	西富	9月20日(日)	10:00~12:00	9:30	西富浜塩田の里ふれあいセンター	51	63	114
	宇山・田尻	9月20日(日)	10:00~12:00	9:30	尾道市民センターむかいしま2階大研修室	60	83	143
	川尻	9月21日(月)	10:00~12:00	9:30	川尻コミュニティセンター	75	123	198
	土井	9月12日(土)	10:00~13:00	9:30	土井公民館	13	22	35
	宇立	9月21日(月)	10:00~12:00	9:30	宇立公民館	62	105	167
	有道	9月21日(月)	13:00~15:00	12:30	有道ふれあいセンター	124	178	302
	津部田	9月13日(日)	9:00~11:00	8:30	津部田コミュニティセンター	103	185	288
岩子島	9月21日(月)	13:30~15:30	13:00	岩子島農業構造改善センター	61	96	157	
立花	9月21日(月)	13:30~15:30	13:00	いきいきサロン立花(和)	51	89	140	
小計					1,055	1,711	2,766	
因島	土生	9月19日(土)	9:30~12:00	8:30	因島市民会館	440	769	1,209
	田熊	9月20日(日)	9:30~12:30	9:00	(旧)田熊小学校体育館	329	482	811
	三庄		詳細次ページ		2 会場	342	539	881
	中庄		詳細次ページ		4 会場	323	513	836
	大浜	9月13日(日)	13:00~15:30	12:00	大浜公民館	64	115	179
	重井	9月19日(土)	13:00~15:00	12:00	重井公民館 大会議室	240	389	629
	東生口	9月21日(月)	9:00~10:30	8:30	いきいきサロン東生口	113	175	288
小計					1,851	2,982	4,833	
瀬戸田	御寺	9月20日(日)	11:30~13:30	11:00	御寺母子健康センター	36	64	100
	宮原	9月21日(月)	12:00~15:00	11:00	生口島総合開発センター	44	72	116
	荻	9月21日(月)	11:30~14:30	11:00	荻区南風園	38	58	96
	田高根	9月19日(土)	11:30~14:00	11:00	田高根なぎさ園	26	40	66
	垂水	9月21日(月)	11:00~13:30	10:30	垂水垂幸園	54	74	128
	福田	9月21日(月)	12:00~14:30	11:00	福田たちばな荘	85	110	195
	港	9月20日(日)	12:00~15:00	11:00	福田たちばな荘	12	25	37
	瀬戸田	9月20日(日)	11:30~14:00	11:00	瀬戸田光照苑	63	105	168
	高根	9月20日(日)	12:00~15:00	11:00	いきいきサロン高根潮香園	58	92	150
	沢	9月13日(日)	11:00~13:30	10:30	沢公民館	33	45	78
	鹿田原	9月20日(日)	11:00~14:00	10:30	鹿田原集会所	19	22	41
	中野	9月20日(日)	11:00~13:00	10:30	中野集会所	65	82	147
	林	9月20日(日)	11:00~13:00	10:00	林公民館	78	126	204
	名荷	9月20日(日)	11:00~15:30	9:00	名荷区集会所	140	164	304
小計					751	1,079	1,830	
合計					9,517	15,088	24,605	

	町内会等	開催日	開催時間	受付時間	会 場	男性数	女性数	合計
栗原久山田	下組北	9月21日(月)	10:30~14:30	10:00	潮見会館	22	46	68
	本通り第2	9月20日(日)	12:00~15:00	11:30	いきいきサロン栗原	53	81	134
	本通り第3	9月19日(土)	10:30~12:00	10:00	いきいきサロン栗原	48	71	119
	本通り第4	9月19日(土)	10:00~12:00	9:30	グランドール武番館コミュニティホール	4	1	5
	本通り第5	9月21日(月)	13:00~14:00	12:50	グランドール参番館集会室	1	8	9
	則末町内	9月21日(月)	10:00~12:30	9:30	総合福祉センター4F	168	218	386
	則末第4	9月21日(月)	9:30~11:00	9:20	グランドール五番館ロビー	2	3	5
	向ヶ峠	9月20日(日)	11:00~14:00	10:30	いきいきサロン向ヶ峠	90	148	238
	向 山	9月21日(月)	10:00~12:00	9:30	向山クラブ	59	84	143
	竹 屋	9月13日(日)	11:00~13:30	10:30	竹屋会館	78	118	196
	川 上	9月21日(月)	11:00~14:30	10:00	川上公民館	124	168	292
	大 地	9月21日(月)	11:00~13:00	10:30	大地公民館	22	35	57
	緑ヶ丘	9月13日(日)	9:00~10:00	9:00	緑ヶ丘集会所	2	10	12
	門 田	9月20日(日)	9:30~12:00	9:00	門田コミュニティセンター	115	185	300
	童王台	9月13日(日)	10:00~11:00	9:30	童王台集会所	13	17	30
大 迫	9月20日(日)	10:00~12:30	9:30	大迫公民館	6	11	17	
久山田	9月20日(日)	9:00~11:30	8:30	尾道市立大学第1体育館	50	81	131	
小計				17 会場	857	1,285	2,142	
栗原北	三美園団地	9月19日(土)	11:00~14:00	10:00	千光寺山荘2階	110	110	220
	大迫団地	9月20日(日)	11:00~14:00	10:30	栗北公民館	35	43	78
	三成ヶ丘	9月27日(日)	11:00~14:30	10:30	千光寺山荘	30	41	71
	松岡団地	9月24日(木)	11:30~13:30	11:00	千光寺山荘	37	55	92
	堂面	9月24日(木)	11:30~13:30	11:20	千光寺山荘	9	20	29
	三美園住宅	9月20日(日)	10:00~12:00	9:00	三美園住宅集会所	9	12	21
	竹屋東	9月6日(日)	11:30~13:30	11:15	三成養老温泉	14	10	24
	松岡	9月20日(日)	11:00~13:30	10:30	いきいきサロン栗原北	41	65	106
	竹屋団地	9月19日(土)	11:00~14:00	10:30	竹屋団地集会所	50	65	115
	幸が丘	9月21日(月)	11:30~13:30	11:00	栗原北公民館	12	17	29
幸ヶ丘	9月14日(月)	13:00~14:00	12:50	幸ヶ丘住宅集会所	4	5	9	
小計				11 会場	351	443	794	
浦崎	上組	9月20日(日)	11:00~14:00	10:00	いきいきサロン浦崎	33	60	93
	灘	9月20日(日)	11:00~14:00	10:00	灘クラブ(西迫)	43	64	107
	永田・下組・高尾	9月19日(土)	11:00~14:00	10:00	浦崎公民館	79	145	224
	新田・海老・満越	9月20日(日)	11:00~14:00	10:00	浦崎公民館	84	116	200
	戸 崎	9月20日(日)	10:30~13:30	10:00	戸崎区民会館	30	56	86
小計				5 会場	269	441	710	
向東	彦ノ上二	9月21日(月)	10:00~13:00	9:00	彦ノ上児童館	32	57	89
	彦ノ上三	9月13日(日)	10:00~11:00	9:00	彦ノ上児童館(旧彦ノ上保育所)	26	42	68
	堤	9月19日(土)	13:30~15:30	13:00	堤区二番潟集会所	29	54	83
	寺 内	9月21日(月)	10:00~12:00	9:30	寺内公民館	60	95	155
	大 町	9月19日(土)	11:00~13:30	10:30	大町公民館	18	23	41
	谷 水	9月19日(土)	11:00~13:00	10:30	谷水公民館	10	26	36
	古江奥	10月3日(土)	11:00~13:00	10:40	古江奥公民館	21	25	46
	向 東	9月21日(月)	13:00~15:00	12:00	向東公民館体育館	417	626	1,043
小計				8 会場	613	948	1,561	
因島	三 庄	9月20日(日)	13:00~15:30	12:30	(旧)三庄中学校体育館	330	526	856
	椋 浦	9月20日(日)	11:00~14:00	10:30	椋の里 ゆうあいランド交流館	12	13	25
	小計				2 会場	342	539	881
	中 庄	9月13日(日)	10:00~12:00	9:00	中庄公民館	227	341	568
	鏡 浦	9月21日(月)	9:30~11:30	9:00	鏡浦町民会館	11	24	35
	外 浦	9月20日(日)	10:00~12:00	9:30	外浦集会所	27	54	81
西 浦	9月21日(月)	11:00~14:00	10:00	因島ふれあいセンター	58	94	152	
小計				4 会場	323	513	836	

7. 障害者福祉事業

ボランティア活動の促進、福祉的人材の育成、当事者団体への支援、地域活動の活発化によりあらゆる機会を通じて障害者の社会参加の促進を図った。

(1) 障害者社会参加促進事業

本所、支所がそれぞれ障害者の社会参加と自立を推進する各種講座やボランティアの養成を行った。

① 各種養成講座

ア 手話通訳奉仕員養成講座

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
市 域	5月14日～3月17日	毎週木曜日 36回	17名	11名

イ 手話講習会 ※講師は、いずれも手話サークル会員とろうあ協会会員

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
旧尾道	5月15日～9月11日	毎週金曜日 17回	7名	7名
御 調	5月9日～7月11日	毎週金曜日 10回	6名	6名
向 島	5月27日～9月30日	毎週水曜日 17回	4名	4名
因 島	5月18日～7月27日	毎週月曜日 10回	4名	3名

ウ 手話通訳登録奉仕員学習会〈専門研修〉 ※外部講師広島県手話通訳派遣委員会

受講者：延べ88名 12回

対象者：手話通訳派遣に登録している方

エ 点字奉仕員養成講座

※講師は、点字サークル会員

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
旧尾道	5月28日～8月27日	毎週木曜日 10回	3名	2名
向島	6月12日～11月27日	第2・第4金曜	2名	2名

オ 朗読講習会 ※講師は、朗読ボランティア会員

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
旧尾道	10月9日～3月11日	第2・4金曜日 10回	10名	10名
向 島	6月11日～11月19日	第2・4金曜日 10回	2名	2名
因 島	10月7日～3月2日	第1・3金曜日 10回	4名	4名

カ 朗読講習会〈専門研修〉

講 師：武田智子さん

受講者：19名

対象者：旧尾道地域朗読ボランティア会員

キ 要約筆者養成講座

地域名	実施期間	開催曜日・回数	受講者	修了者
向 島	6月23日～11月24日	第2・4火曜日 10回	2名	2名

② 障害者スポーツ教室開催事業

地域名	教室等の行事名	参加者
旧尾道	水中ウォーキング	16名
	スポーツ吹き矢	53名
因島	水泳教室・着衣泳実技	50名
	ふれあい運動会（ペアレース等9種目）	110名
	グラウンドゴルフ教室	540名
	卓球教室・大会	591名
	福祉サークル総合スポーツ・カローリング等7種目	192名
御調	ふれあい交流会	30名
	高齢者・障害者ふれあいスポーツ大会	75名
瀬戸田	身障スポーツ大会	27名

③ 啓発普及事業

第22回「障害者週間」尾道福祉大会

日時	12月7日（月）13:00～15:30
場所	総合福祉センター
内容	<p>○ 講演会 テーマ：「笑顔の明日をつかもうよ」 トーク&ライブ 堤 友彦さん</p> <p>○ 意見発表 テーマ：「努力しなかったこと」 すきっぷ 村上 竜さん</p> <p>○ アトラクション 障害者福祉センター「楽しむハーモニカ」教室 演奏 尾道のぞみ会「ルーリーズ」バンド演奏</p> <p style="text-align: right;">参加者250名</p>

④ 生活訓練事業

ア 介助ボランティア養成講座（障害者福祉）

(ア) 講義

開催日時	内容
1月16日（土） 10:30～12:00	テーマ：「今日から役立つ傾聴のスキル」 ～ボランティアにもプライベートにも～ 講師：占部千代子さん
1月23日（土） 10:30～12:00	テーマ：「知的障害の理解」 講師：社会福祉法人 若菜 大田麻衣子さん
1月31日（日） 10:30～12:00	テーマ：「介助を実際に体験しよう」 講師：介助ボランティアどんぐりの会

(イ) 実習

2月13日、3月12日（土） 10:00～12:30	「チャレンジクッキング」
2月28日（日）10:00～13:00	「あったかクッキング」

- イ チャレンジクッキング（12回） 参加者 209名
在宅の知的障害者を対象にボランティアと一緒に簡単な料理を楽しむ教室を開催した。達成感、充実感を味わい日常生活でも調理するなど意欲につながっている。
- ウ は一とらんど（11回） 参加者 65名
知的障害者の休日の居場所づくりや仲間づくりのために開催した。障害者同士の交流がもてるように支援した。
- エ 簡単料理教室（15回） 参加者 382名
向島・因島・瀬戸田の各地域で知的障害者を対象に料理教室を行った。地元の野菜を使った料理を作るなど工夫し、調理を重ねていくことで日常生活につながる活動になった。延べ参加者数は向島地域 103名、因島地域 350名、瀬戸田地域 40名であった。

⑤ 障害者IT総合推進事業

- パソコン入門（45回） 参加者 354名
障害者を対象に、日常生活の向上及び社会参加の促進を図る目的で開催。それぞれ参加者のレベルにあわせた講座とすることで、パソコンの操作技術を習得した。

⑥ 芸術文化講座開催事業

- ふでふで工房（11回） 参加者 61名
月に1回知的障害者を対象に習字クラブを開催した。休日の居場所づくり、仲間づくりに役立った。3月10日から16日まで、尾道福屋パブリックギャラリーで8回目となる展示会を行い、成果をたくさんの方に見てもらえた。また、参加者の意欲向上にもつながった。

（2）おもちゃ図書館（おのみちトイライブラリー）の運営

障害のある幼児、小学生を対象におもちゃや絵本の貸し出しをしていたが、ニーズの変化や障害児の居場所の選択肢も増えたことをふまえて今年度で「おもちゃ図書館連絡会」を退会した。

今までのおもちゃ、絵本などは総合福祉センター内の子育て支援の場で活用していく。

（3）障害者当事者団体への支援・協力

- ア 障害者団体等に協力した。
- イ 地域で活動する障害者関係団体のスポーツ大会、福祉大会、研修会等を支援した。
- ウ 尾道市身体障害者福祉協会の各行事の支援を行った。

8. 児童福祉事業

（1）子育て支援ネットワークづくり

ブックスタートから始まる子育て支援を推進し、おやかカフェやおよこ広場、子育てサロンの育成や子育て支援ネットワークへの協力を行った。

① ブックスタート事業（4か月児健診の乳児へ絵本の読み聞かせとプレゼント）

社協、図書館、健康推進課、民生委員児童委員、読み語りボランティア、保育ボランティアなどが協力して実施し、926人の赤ちゃんへ絵本や子育て支援情報のプレゼントを行った。

地 域 名	旧尾道・向島	御 調	因 島	瀬戸田	
実施回数	年間 38 回	年間 6 回	年間 6 回	年間 8 回	
場 所	総合福祉センター	御調保健福祉センター	因島保健センター	瀬戸田福祉保健センター	
対象児数	733 名	37 名	110 名	48 名	
役 割 分 担	健 診	健康推進課	御調保健福祉センター	健康推進課	健康推進課
	受付等	民生児童委員	民生児童委員	民生児童委員	民生児童委員
	絵本の紹介	中央図書館	みつぎ子ども図書館	因島図書館	瀬戸田図書館
	読み語り	「ルピナス」	「おはなしラッコ」	「さざなみ会」	「ひよこちゃん」
	赤ちゃんの抱っこ	「おのママサポーターズ」		民生児童委員	

② ブックスタート・プラス事業

1歳6か月児健診の幼児に図書館、読み語りボランティアの協力を得て、952人に絵本を読み聞かせしたうえでプレゼントした。

地 域 名	旧尾道・向島	御 調	因 島	瀬戸田	
実施回数	年間 38 回	年間 6 回	年間 5 回	年間 8 回	
場 所	総合福祉センター	御調保健福祉センター	因島保健センター	瀬戸田福祉保健センター	
対象児数	787 名	37 名	112 名	45 名	
役 割 分 担	健 診	健康推進課	御調保健福祉センター	健康推進課	健康推進課
	絵本の紹介	中央図書館	みつぎ子ども図書館	因島図書館	瀬戸田図書館
	読み語り	「ルピナス」	「おはなしラッコ」	「さざなみ会」	「ひよこちゃん」

③ ブックステップアップ事業

3歳児健診の幼児に図書館、読み語りボランティアの協力を得て、974人に絵本を読み聞かせしたうえでプレゼントした。

地 域 名	旧尾道・向島	御 調	因 島	瀬戸田	
実施回数	年間 41 回	年間 6 回	年間 7 回	年間 8 回	
場 所	総合福祉センター	御調保健福祉センター	因島保健センター	瀬戸田福祉保健センター	
対象児数	812 名	59 名	127 名	47 名	
役 割 分 担	健 診	健康推進課	御調保健福祉センター	健康推進課	健康推進課
	絵本の紹介	中央図書館	みつぎ子ども図書館	因島図書館	瀬戸田図書館
	読み語り	「ルピナス」	「おはなしラッコ」	「さざなみ会」	「ひよこちゃん」

④ ブックスタート関連取組み

ア ブックスタート事業会議

11月20日（金） ブックスタート事業絵本選定会議

イ 視察研修の受け入れ

福山市立大学教授の視察を受け入れた。

ウ 視察研修

1月18日（月）ブックスタートボランティアや図書館員と豊中市庄内図書館が行う、ブックスタートの視察研修を行った。

エ 研修会参加

3月12日（土）大阪市で行われたNPOブックスタート研修会に参加した。

【成果】

- ・ 事業のアンケートにおいて、ブックスタート事業を受けた方は、家庭で絵本を読む機会が増え、親子で向き合う時間が増えていると感じる割合が高い。また、図書館を利用されるきっかけになっている。
- ・ ブックスタート事業を行うことで、健康診査をリラックスして受診でき、健診自体のイメージアップにも繋がっている。
- ・ 民生委員児童委員協議会が事業会場で生活面の相談に応じることができ、子の育ち以外の悩みも相談できる。

【課題】

- ・ 4か月児に比べ、1歳6か月児、3歳児と年齢が上がるにごとに、家庭での読み聞かせの時間の割合、健康診査への参加が減少している。事業の継続及び一層の充実が必要。

⑤ 子育て支援サロンの推進事業

市内17か所で原則毎月1回以上のサロンを開催した。

各子育てサロン開催時使用できる、木のおもちゃを購入し、各サロンへ貸出を行っている。

子育て支援関係者と子育てサロンリーダーとの情報交換の場として関係者会議を開催した。子育てサロン連絡協議会と協議を行い、サロン同士の情報交換や連絡調整を目的に、子育てサロン交流会（年4回）の開催やキッズフェスタ、福祉まつりへ参加し、サロン同士の交流を図った。

子育てサロン連絡協議会が、各子育てサロンを巡回し、エプロンシアター、パネルシアターを行った。また、サロン運営に関する相談体制を確立した。

[子育てサロン一覧]

サロン名	場 所	主 催	回 数
高須子育てサロン「ひよこクラブ」	高須東部公民館	高須地区社協	月4回
「らっこクラブ」	高須東部公民館	高須地区社協	月1回
山波子育てサロン「クローバー」	山波公民館	山波地区社協	月1回
日比崎子育てサロン「ひびきっず」	日比崎公民館	日比崎地区社協	月4回
向東子育てサロン「ぴよぴよ」	向東公民館	ぴよぴよ実行委員会	月2回
向島子育てサロン「すくすく」	愛あいセンター	むかいしま子育てサロン実行委員会	月1回
三成子育てサロン「にこにこ」	才原なごみ館	三成地区社協	月1回
吉和子育てサークル「ドレミサークル」	吉和公民館	民生委員会	月1回
原田子育てサークル「キリンさんの会」	いきいきサロン小原他	原田町育児交流きりんの会	月1回
西藤子育てサークル「ぞうさんクラブ」	福田ふれあい会館	西藤地区社協	月1回
浦崎子育てサークル「ほっとにこにこ」	浦崎公民館・認定こども園	うらさきほっとサークル	月2回
栗原子育てサークル「お日さまクラブ」	中央公民館久山田分館	栗原地区社協	月1回
栗原子育てサロン「ちえりいクラブ」	いきいきサロン栗原	栗原地区社協	月1回
栗原北子育てサロン「日だまりカフェ」	栗原北公民館	栗北地区社協、民生委員会	月1回
因北子育てサロン「うきうき」	中庄公民館	子育てボランティアうきうき、中庄町社協	月2回
因南子育てサロン「あそびの広場」	ふれあいセンター	あそびの広場	月2回
瀬戸田子育てサロン「バンビ」	瀬戸田福祉保健センター	瀬戸田地区社協	月8回

⑤ およこカフェ、およこ広場等子育て支援事業

⑥ 関係機関との連携

- ア 医師会少子化対策委員会への参加
- イ おのみち子育て応援施設合同会議への参加
(構成員) 子育て支援センター・ファミリーサポートセンター・北久保児童館・社協
- ウ 「尾道市子育て支援ネットワーク」の会議へ月1回の参加、定例会、活動への協力
- エ みなと祭りへの参加
- オ Let's御調グループのイベント(年3回)、協働会議(年3回)への参加
- カ 健康おのみち21食育推進委員会への参加
- キ 仮装大会イベントへの参加
- ク キッズフェスタへの参加

【成果】

孤立しがちな子育て中の保護者の居場所づくりを行う事ができた。子育て中の悩みを、同じ子育て中の保護者で相談し合える仲間づくりができるとともに、これまで、地域とのつながりを持てなかった親子に地域の子育て支援者との接点をつくる事ができた。

【課題】

子どもの成長と共に、サロン運営の代表者が頻繁に交代することにより、運営上の引継ぎができにくいため、支援できるボランティアの育成が必要。子どもの人数が減少し、特に減少の急激な地域での開催が困難である。

9. 母子・父子福祉事業

(1) ひとり親家庭の就労支援講座（母子・父子福祉センター事業参照）

医療事務講座、調剤薬局事務講座、簿記3級検定対策講座、パソコン講座を実施し、ひとり親家庭及び寡婦の方々を対象にした就労支援講座を行い、福祉の向上に努めた。就労やスキルアップに役立つように資格取得を目標にした講座を中心に企画し、パソコン教室は初心者から資格対策まで幅広くレベルを変えて開催した。

また、講座中の託児の依頼を受け、保育ボランティアによる託児を設けた。小さい子どもがいる家庭の方も安心して受講できる体制を整えた。

(2) 尾道市母子寡婦福祉連合会への協力

- ・ ひとり親家庭の自立に向けて協力して、就労支援や交流事業に取り組んだ。
- ・ 母子会の各行事へ協力援助した。

10. 尾道市総合福祉センター等の管理

(1) 尾道市総合福祉センターの管理

総合福祉センター利用状況（27年4月1日～28年3月31日）

階	室名等		市社協	福祉センター	無料登録団体	市	有料	合計	件数	総合計
1階	作業室	午前	278	1,014	417	310	0	2,019	404	名 3,556
		午後	146	87	779	343	0	1,355		
		夜間	2	8	127	45	0	182		
	小会議室	午前	163	49	1,062	1,213	103	2,590	460	4,553
		午後	380	9	480	646	154	1,669		
		夜間	0	2	107	17	168	294		
	和室	午前	489	946	1,758	3	0	3,196	308	6,049
		午後	526	33	1,381	535	30	2,505		
		夜間	0	0	341	7	0	348		
	ボランティア室	午前	8	0	585	0	0	593	332	1,331
		午後	0	0	732	0	0	732		
		夜間	0	6	0	0	0	6		
	機能回復訓練室	午前	0	2,743	0	0	0	2,743	300	2,869
		午後	0	63	39	0	0	102		
		夜間	0	0	14	10	0	24		
	厨房	午前	0	5	27	0	0	32	6	37
		午後	0	5	0	0	0	5		
	2階	第1会議室	午前	1,571	1,028	947	1,954	108	5,608	350
午後			817	40	1,496	2,903	330	5,586		
夜間			0	9	686	80	80	855		
第2会議室		午前	1,992	570	654	111	162	3,489	470	7,767
		午後	619	221	1,630	495	262	3,227		
		夜間	505	0	356	124	66	1,051		
小会議室		午前	78	1	496	486	155	1,216	329	2,900
		午後	145	36	625	509	128	1,443		
		夜間	2	26	201	0	12	241		

	教養娯楽室	午前	394	1,184	644	99	0	2,321	381	9,851	
		午後	370	7,106	0	0	0	7,476			
		夜間	0	26	28	0	0	54			
	創作室	午前	20	34	814	0	0	868	145	1,184	
		午後	2	27	283	2	0	314			
		夜間	0	0	2	0	0	2			
	技能習得室	午前	0	3	222	54	0	279	68	498	
		午後	3	29	96	91	0	219			
		夜間	0	0	0	0	0	0			
	児童センター	午前	0	17,888	0	0	0	17,888	291	17,888	
		午後	0	0	0	0	0	0			
	3階	保育室	午前	2,644	2,887	18	3,395	0	8,944	367	16,530
午後			3,866	540	20	3,096	0	7,522			
夜間			0	48	16	0	0	64			
調理実習室		午前	5	622	620	1,043	0	2,290	160	3,803	
		午後	5	316	274	918	0	1,513			
集会会議室		午前	5	18	208	5,465	50	5,746	314	13,333	
		午後	0	0	222	6,999	81	7,302			
		夜間	0	0	264	21	0	285			
健康相談室		午前	0	10	90	6,150	0	6,250	375	14,134	
		午後	0	10	100	7,756	0	7,866			
		夜間	0	0	0	18	0	18			
栄養指導室		午前	0	12	80	4,587	0	4,679	218	10,931	
		午後	0	12	90	6,150	0	6,252			
保健指導室		午前	0	0	80	4,400	0	4,480	175	10,467	
		午後	0	0	90	5,897	0	5,987			
4階		集団指導室	午前	1,243	214	491	3,746	91	5,785	286	12,781
			午後	627	221	773	4,644	116	6,381		
			夜間	0	5	360	250	0	615		
	会議室	午前	309	54	205	3,355	60	3,983	272	8,186	
		午後	241	26	512	2,905	149	3,833			
		夜間	0	308	60	2	0	370			
	大会議室	午前	1,123	9,167	1,560	4,920	1,270	18,040	331	30,230	
		午後	1,164	413	2,058	6,016	996	10,647			
		夜間	0	0	180	953	410	1,543			
共有	全館	午前	2,900	0	1,535	0	0	4,435	11	9,840	
		午後	2,900	0	1,500	1,000	5	5,405			
	1Fロビー	午前	0	0	0	0	0	0	7	100	
		午後	0	0	100	0	0	100			
合計			25,542	45,941	28,535	93,723	4,986	200,867	6,360	200,867	

(2) 向島愛あいセンターの管理

向島愛あいセンター使用状況 (27年4月1日～28年3月31日)

室名等	利用件数 (件)	利用人数 (人)
第1会議室	15	330
第2会議室	184	3,765
第3会議室	160	1,805
ロビー	35	351
ひまわり	62	1,197
コショウラン	47	217
コスモス	50	261
カーネーション	55	696
はなみずき	16	120
アーモンド	142	939
相談室	12	41
合計	778	9,722

(3) 因島福祉会館の管理

因島福祉会館使用状況 (27年4月1日～28年3月31日)

室名	利用件数 (件)	利用人数 (人)
一階会議室	42	283
二階会議室	36	341
ボランティア室	39	61
相談室	0	0
合計	117	685

11. 尾道市総合福祉センター事業

(1) 障害者福祉センター事業

障害者手帳（身体・療育・精神）をお持ちの方を対象に、障害者の自立と社会参加を促進し、生活改善、身体機能の維持向上などを図ることを目的に各種の教室や行事を企画、実施した。平日開催の教室には身体、精神の障害者が参加した。また土・日曜日は知的障害者が参加できる教室を開催し、生活訓練、休日の居場所づくりや仲間づくりにも役立てた。障害者同士の交流もあり身体のリハビリだけでなく楽しく教室に参加することで生活に活気ができると好評だった。交流が増え他の教室や行事への参加が促されるなどした。特に「あったかクッキング」は誘い合っでの参加が増えた。昨年度から始めた「楽しむハーモニカ」は月1回の教室だけでなく福祉まつりの「障害者コンサート」、障害者週間尾道大会のアトラクション、「まんまるの会（交流会）」での演奏も経験した。「水中ウォーキング」「スポーツ吹き矢」は初めて参加する人もあり積極的に身体を動かすことを楽しんだ。

また、知的障害者の休日の居場所づくりや仲間づくりのために「はーとらんど」を月1回開催し、気軽に同じ年代の知的障害者が集まりおしゃべりをしている。少人数ではあるが安全な居場所、交流の場として活用されている。年に1回開催する障害者福祉センターの交流会（まんまるの会）では、他の教室の内容や雰囲気を知ることができるだけでなく障害者自身が楽しく前向きに活動する姿をお互いに認め合うことができた。

障害者福祉センターの教室での介助者を確保するため「介助ボランティア養成講座」を3回開催し、延べ70名が参加した。現在活動中の介助ボランティア「どんぐりの会」会員のスキルアップも兼ねた。

新規で受講した8名の内、5名が障害者福祉センターでの実習を行い全員が介助ボランティア「どんぐりの会」に入会され活動することになった。継続してボランティア活動をしていけるように支援していく。

介助ボランティアの支援を受けて月1回土曜日に開催している知的障害者対象の「チャレンジクッキング」は保護者や指導員から離れて自分の思いを出して活動できると好評で、毎回参加者が多い。熱心に継続している参加者も多く経験を積み重ねて自信につなげている。年度途中で講師が体調不良でやめることになったが障害者福祉に理解ある次の講師もみつきり新年度も教室を開催する予定である。休日の居場所づくり、仲間づくりにも生かしてもらいたい。それに合わせ介助ボランティアの資質や人数も充実させるため、スキルアップ講座、養成講座は引き続き来年度も開催予定である。

障害者福祉センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
機能訓練	日常生活動作、歩行訓練	288回	(障害者) 53名
	あったかクッキング（月1回）	10回	97名
IT総合推進事業	パソコン入門（月4回）	45回	354名
芸術文化講座	ふでふで工房（知的障害者のための習字クラブ）（月1回）	11回	61名

本人支援事業	チャレンジクッキング（月1回）	12回	209名
	はーとらんど（月1回）	11回	65名
社会参加活動	うたの花束（月1回）	10回	71名
	お抹茶クラブ（月1回）	9回	69名
スポーツを楽しもう	かるやか水中ウォーク（3回開催）	3回コース	16名
	スポーツ吹き矢（5回開催）	5回	53名
更生相談	福祉生活相談	10回	12名
創作・趣味活動	楽しむハーモニカ	12回	134名
	交流会「まんまるの会」	1回	39名
	介助ボランティア養成講座	3回	68名
	作ってみよう！ストールにプリントアート	1回	15名
	セルフリンパマッサージ体験	1回	10名
夏休み教室	「アナウンサー体験」	1回	30名
同好会	悠々パソコン	46回	322名
	栗クラブパソコン	38回	321名
	習字同好会	31回	76名

（2）老人福祉センター事業

高齢者の体力維持・増進、生きがいづくり、仲間づくりを目的に各種教室や事業を企画・実施した。今年度、健康講座「ぽかぽか体操」「じんわりストレッチ」を定期的に行った。「60歳からのゆったりバレエストレッチ」「転倒予防教室」「60歳からのハワイアン・フラ」は各4回開催した。永年続いている「うたごえ体操」は毎回130名以上の参加があり、最多で175名の参加があった。体操のどの教室も自身の健康維持増進のため人気があり、回を重ねるごとに参加者が増え大好評の教室となった。教室に参加し交流することで新たな仲間ができ、他の教室にも誘い合って参加する様子も見られた。また市社協だよりや地域での情報交換などで老人福祉センターを知った方の利用も増えた。

音楽療法「うたを楽しもう」では懐かしの音楽を聴いたり唄うことで、過去の記憶を回想し、五感を刺激し脳を活性化させ、自分の存在を確認できる有意義な時間となった。男性が利用する「男のストレッチ」「囲碁・将棋クラブ」は参加者が増加し、多くの男性が外出する場を求めていると感じた。このことを受け「男性交流会」や「いきいき男塾」を企画し、開催した。男性同士で和気あいあい楽しい時間を過ごすことができ、心が豊かになったようだ。これからも男性の居場所づくり、出かけるきっかけができるような教室を開催していく。

講演会は「美しく老いるために」「草花を通して漢方医学にふれてみませんか」を開催した。身体的・精神的・社会的に楽しく健康で過ごせるヒントに気づき、利用者の考え方や視野を広げる企画となった。さらに単発で「あきらめない膝ケア」「心が潤うハンドマッサージ&ティータイム」「干支の押し絵をつくろう」の趣味の教室も開催した。一人一人の参加者が“いきいき”と活動し“きらきら”とした表情を見せ互いに良い刺激となっており、趣味や生きがいを見つけるのはもちろん、新しい仲間と出会える絶好の機会になったようだ。

年に一度開催している「いきいき・きらきら交流会」では、1年間開催した教室を映像で振り返った。自分が参加した事がない教室の内容や雰囲気を知ることができた。高齢者・親・子が交流する三世代交流事業を年に3回開催した。高齢者が子どもを褒めたり、子ども達も

高齢者から多くの事を学び、世代を超えてふれあっている姿が随所で見られた。今後も交流がもてる内容を継続していく。

来年度も多くの方に参加してもらえよう、参加者の意見やニーズを聞き取り、健康に過ごせる情報提供や知識を広げられる内容の講演会や魅力ある教室を企画していく。

老人福祉センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
機能回復訓練事業	機能回復訓練	288回	2,755名
	お気楽クラブ	12回	122名
一人暮らし高齢者に対する事業	むつみ会	12回	210名
男性の自立支援事業	囲碁・将棋クラブ	265回	7,209名
	男のストレッチ	43回	1,018名
	いきいき男塾	1回	23名
	男性交流会	1回	15名
音楽療法	うたを楽しもう	12回	1,061名
啓発事業	美しく老いるために	1回	38名
	草花を通して漢方医療の考え方にふれてみませんか	1回	37名
介護予防事業	転倒予防教室	4回	206名
	ぼかぼか体操	12回	1,003名
	じんわりストレッチ	12回	1,030名
	脳もいきいき	12回	619名
地域づくり事業	いきいき・きらきら交流会	1回	89名
創作・趣味活動	心が潤うハンドマッサージ & ティータイム	1回	19名
	手ごねでふわふわパンづくり	1回	25名
	干支の押し絵をつくろう	1回	17名
心と体の健康づくり事業	うたごえ体操	43回	5,741名
	60歳からのハワイアン・フラ	4回	214名
	ここからケア	1回	47名
	60歳からのゆったりバレエストレッチ	4回	218名
	あきらめない膝ケア	2回	52名
三世代交流	おから革命	1回	25名
	おもてなしの簡単おせち	1回	31名
	バレンタイン♡手作りチョコパン	1回	23名
夏休みチャレンジ教室	新聞ちぎり絵～夏だより～	1回	20名
	みんなでハワイアン・フラ	1回	34名
老人センターボランティア事業	夏休みチャレンジ教室 材料準備	1回	15名
同好会	絵手紙同好会	12回	162名
	クッキング同好会	4回	27名
	3B体操同好会	12回	114名
	男の手料理同好会	24回	392名

(3) 児童センター事業

主に小・中学生を対象とした健康・体力増進・情緒育成・創作意欲を育てる目的の教室や行事を開催した。華道や茶道、四季折々の工作、お菓子作りなどを通して、日本の伝統文化に親しんだ。自由遊びの中でも子どもたちが友だちや大人たちと昔ながらのシンプルなボードゲームや体を使った一輪車や卓球、コマ回しやけん玉など遊びながら交流する事が出来た。また、その中で経験・発見・喜び・悔しさなどを体験し、家族や友だちと人間関係を築き、ルールやマナーなどの社会性を育むことにつながった。さらに、平日の午前中の時間を利用した子育て支援事業「あーと・らぼ」を今年度も開催し、子どもの体験だけでなく、親もリフレッシュできる活動を取り入れ、前向きに子育てができるよう支援し、親子のふれあいが増え、絆を深めた。そして、今後さらに、老人福祉センター、障害者福祉センター、母子福祉センターや地域ボランティアの方たちとの連携を図ながら、遊びを通じた子どもたちの健全育成を目指していく。

児童センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
子育て支援事業	えほん・よみかたり	10回	157名
	あーと・らぼ	17回	493名
	親子あそび(ぬりえ・ままごと・知育玩具など)	775回	12,907名
児童・生徒の健康・体力に関すること	卓球	203回	3,446名
	一輪車	197回	2,367名
	竹馬	167回	774名
	カプラ	181回	1,120名
	カロム	123回	570名
	けん玉教室・けん玉	24回	284名
	ボードゲーム(オセロ・人生ゲーム)	92回	446名
	お手玉教室	15回	133名
	カラダをうごかそう	3回	78名
	コマであそぼう	1回	29名
他学年・他校との交流	子どもいけばな教室	10回	366名
	茶道を楽しもう	7回	86名
自ら考え創作意欲を育てる	ちょきちょきタイム	16回	117名
	カプラであそぼう～！！	4回	116名
	こども歳時記体験(お月見、バレンタイン、ひなまつり)	4回	113名
	ぶんぶんコマ作り	1回	55名
	夏休み教室	8回	253名
三世代交流	新年おたのしみ会	1回	88名
健全な情緒育成に関すること	音楽であそぼう	1回	342名
その他	パペットおたのしみ会	1回	57名

年間登録者数 * () 内は前年度

小学校	中学校	高校生	乳幼児	合計
953名 (904)	146名 (157)	32名 (36)	2,190名 (1,122)	3,321名 (2,219)

① 防犯・不審者対策について

防犯・不審者対策研修会へ参加したほか、子どもたちへ不審者対処法を指導した。他の職員に定期的に見回りしてもらった。また、毎月1回避難訓練を実施した。

② 安全対策について

点検チェック表を作成し、蛍光灯、おもちゃ、本棚、カーテン、机、イス、ベッド、遊具などを定期的に点検した。

③ 相談や要配慮児童への対応

相談に応じるときは、常に子どもや保護者の置かれている状況の緊急性や重大度に注意し、関係機関との連携を密にした。また、要配慮児童については土・日曜日の様子を注視し、職員間での対応の仕方、言葉掛けなどをに気をつけたほか、学校や地域、各関係機関と連携を図った。

(4) 母子・父子福祉センター事業

ひとり親（母子・父子）家庭及び寡婦の方々、乳幼児の親子を対象に、就労支援事業や子育て支援講座、教養講座等を通して福祉の向上に努めた。就労支援講座として、就労やスキルアップに役立つように資格取得を目標にした講座を中心に企画した。具体的には、医療事務講座・調剤薬局事務講座・簿記3級検定対策講座・パソコン教室を開催した。パソコン教室は初心者向けからMOSエクセルの資格対策まで幅を広げて開催し、無理なくレベルアップできるよう、3講座に分けて行った。

また、小さい子どもを安心して預けられるよう、保育ボランティアによる託児を設けた。一緒に通うことができるので負担なく受講でき、勉強に集中できると好評だった。

子育て支援事業としてはおやかカフェ、おやか広場を開催し、乳幼児の親子の子育て支援に力を入れた。4ヶ月健診後のおやかカフェでは子育ての楽しさを共有し、母親の友達作りの場になっている。また、各地域に子育て支援センターが開設されたこともあり、フリースペースであるおやか広場の利用者数は昨年度より減少したが、その分密な交流が図れ、しっかり情報交換ができています。

ひとり親家庭の親子交流会では毎回参加する親子も多く、仲間意識も出てきて、初めて参加した方も楽しく交流できている。野外活動のときなど母達が積極的に動き、自主性も育ってきている。

今年度から県の委託でひとり親家庭の学習支援教室を開催した。学生ボランティアや教員経験者の協力を得て、小学4年生から中学生を対象に学習指導を行った。ボランティアと笑顔で学習に取り組む子が多く、勉強だけでなく、充実した楽しい時間を過ごすことができた。

その他、尾道市母子寡婦福祉連合会との共催で講座や交流会を開催した。交流会などで若いひとり親家庭を支援し、教養講座や同好会の中で会員相互の親睦を深め、母子・父子・寡婦に対する福祉の充実に努めた。

母子・父子福祉センター事業の内容

基本事業	事業名	開催回数	参加人数
就労支援事業	パソコン教室（入門編）	10回	96名
	パソコン教室（エクセル編）	14回	107名
	パソコン教室（資格対策講座）	17回	88名
	医療事務講座	17回	143名
	調剤薬局事務講座	7回	91名
	簿記3級検定対策講座	14回	98名
同好会	煎茶同好会	3回	14名
	料理同好会（なごやかクッキング）	10回	106名
	革工芸同好会	23回	102名
	ひとり親家庭の親子交流会	5回	111名
	教養講座	4回	58名
子育て支援	おやかカフェ	62回	2,730名
	おやか広場	43回	307名
	学習支援教室	18回	141名

（5）福祉センター事業「よりあい広場」

障害者、高齢者の別なく尾道市内の方ならだれでも参加できる「よりあい広場」を毎月1回開催した。さまざまな行事を実施し、地域福祉の拠点として総合福祉センターを広く市民に周知・活用してもらうことに役立った。参加者は12回で522名であった。

事業の内容

事業名	開催日	参加者
姿勢を整えて若返り	4月21日	89名
尾道散策「尾道水の恵みをたずねて」	5月29日	35名
夏の元気講座	6月23日	16名
たなばた二胡コンサート	7月7日	66名
バサック体操を体験しよう	8月4日	39名
「私は大丈夫！そう思っていますか」 ～特殊詐欺被害にあわないために～	9月17日	46名
気功入門～気を感じて元気になろう～	10月29日	32名
フォークダンスを楽しもう	11月19日	28名
たおるマジック「来年の干支をつくろう」	12月3日	17名
笑いヨガで「福」を呼ぼう	1月6日	52名
しの笛のひととき	2月25日	48名
楽しく、無理なく、ウォーキング⑦	3月15日	54名
合 計		522名

12. 共同募金事業

景気は上向いてきているとされるものの、地域経済はいまだ不透明であり、目標額を下回りました。配分金は、できるだけ地域へ還元し、地域福祉活動に役立てていただきました。

○ 監査・実施委員会の開催

- ・ 監査 5月28日(木)
- ・ 審査委員会 8月28日(金)
- ・ 実施委員会 9月25日(金)
- ・ 目標額と実績

平成27年度

目標額 21,500,000円

実績額 20,274,633円

[参考] 平成26年度

目標額 21,500,000円

実績額 20,804,917円

募金実績の内訳

(単位:円)

地域名	旧尾道	御調	向島	因島	瀬戸田	合計
戸別	7,521,950	647,600	1,555,200	2,399,725	1,075,800	13,200,275
街頭	1,333,816	131,717	156,036	839,639	25,334	2,486,542
法人	1,571,000	292,000	578,204	357,567	369,510	3,168,281
職域	461,165	55,000	107,648	49,373	492,273	1,165,459
学校	149,384	15,240	50,660	11,093	27,699	254,076
合計	11,037,315	1,141,557	2,447,748	3,657,397	1,990,616	20,274,633

13. 地域包括支援センター事業

尾道市西部エリアを担当する「尾道市西部地域包括支援センター」も10年目を迎え、構成メンバーの主任介護支援専門員・保健師・在宅経験のある看護師・社会福祉士が連携し、職員8人体制で高齢者や家族に対する総合的な相談・支援や介護予防事業のマネジメントを行った。

平成27年度の主な活動の成果としては、母体である社協の小地域ネットワーク事業への協力や、民生委員定例会、地域のふれあいサロン等に参加し、地域での見守りを強化することができたこと、シルバーリハビリ体操指導士の活動を支援し、地域に出向いて介護予防事業を展開することにより介護予防の普及を図ることができたこと、地域ケア会議を開催することによって、地域住民との協働・地域の専門機関との連携を強化し、チームアプローチで高齢者虐待・困難事例に対応していったこと等があげられる。

(1) 総合相談・支援業務

相談内容												
	認知症	高齢者虐待	権利擁護	困難事例	入退院時連携	入院・入所支援	介護保険	介護予防事業	社会資源等	精神	その他	計
実件数	11	12	13	43	4	11	430	10	5	2	15	556
延件数	33	32	39	151	10	28	867	12	14	9	38	1,233

(2) 介護プラン作成件数（延べ） 3,459件

直営作成（延）	2,194件
委託作成（延）	1,265件

(3) 介護予防普及啓発事業

月 日	事 業	参加者数
4月8日（水）	平原はつらつサロン「介護予防体操」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 主任介護支援専門員 徳山美和・保健師 内山智恵 看護師 本村留美	17名
4月26日（日）	総合福祉センター機能訓練参加者「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	15名
5月1日（金）	シルバーリハビリ日比崎「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	21名
5月1日（金）	尾道市社協福祉協議会の訪問介護・訪問入浴・通所介護事業の利用者に向けて熱中症予防啓発	10名
5月8日（金）	老人センター歌ごえ体操参加者「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	151名
5月8日（金）	いきいきサロン新浜「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 内山智恵・看護師 本村留美	12名
5月13日（水）	老人センター 男のストレッチ参加者「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	21名
5月16日（土）	門田にここサロン「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	22名

5月20日(水)	ふれあいサロン吉和「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	31名
6月14日(日)	向峠町内会「菓の飲み方 保管方法について」 講師：メディエント尾道西薬局 薬局長 平田和正さん	24名
6月18日(木)	むつみ会「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	14名
6月23日(火)	よりあい広場「夏を元気で乗り切るために」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	15名
7月1日(水)	健志塾「熱中症予防・夏の病気・認知症・健康寿命について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	25名
7月2日(木)	門田町地域住民 講演会「地域の絆」 講師：ご近所クリエイター 酒井 保さん	45名
7月3日(金)	シルバーリハビリ日比崎「夏の病気・マダニに注意」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師：内山智恵	14名
7月4日(土)	門田にここサロン「夏の病気・マダニについて」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	15名
7月10日(金)	吉浦老人会 いきいきサロン吉浦「元気で年を重ねるために」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	24名
7月15日(水)	ふれあいサロン吉和「認知症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師：内山智恵	32名
8月5日(水)	尾道アップ「熱中症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	22名
8月7日(金)	シルバーリハビリ日比崎「夏の過ごし方について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	13名
9月1日(火)	3区民生委員・児童委員・介護支援専門員交流会 顔の見える関係作り 連携を取るために	55名
9月4日(金)	シルバーリハビリ日比崎 「マダニについて」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	15名
9月25日(金)	栗原第2町内会講演会「脳の病気と予防について」 講師：尾道市民病院院長 土本正治先生	39名
10月1日(木)	尾道市社会福祉協議会各事業所の利用者対象「インフルエンザの予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	15名
10月2日(金)	シルバーリハビリ日比崎「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	13名
10月7日(水)	福祉センター 男のストレッチ「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	22名
10月7日(水)	4区民生委員・児童委員・介護支援専門員交流会 「10年後吉和地区で問題になることを話し合う」	40名

10月7日(木)	尾道アップ「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	28名
10月9日(金)	うたごえ体操参加者「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	154名
10月9日(金)	いきいきサロン新浜「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	10名
10月14日(水)	平原はつらつサロン「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 内山智恵・主任介護支援専門員 徳山美和	10名
10月15日(木)	むつみ会「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 内山智恵・看護師 本村留美	10名
10月17日(土)	門田にここサロン「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	20名
10月21日(水)	ふれあいサロン吉和「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	32名
11月4日(水)	健志塾「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	30名
11月4日(水)	尾道アップ「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	30名
11月6日(金)	シルバーリハビリ日比崎「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	10名
11月21日(土)	門田にここサロン「認知症予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美	25名
11月29日(日)	吉和地区社会福祉協議会 講演会「認知症予防について」 講師：広島県認知症介護指導員 河原順子さん	50名
12月2日(水)	尾道アップ「高齢者詐欺について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵・社会福祉士 水ノ上加代	25名
12月2日(水)	健志塾「高齢者詐欺について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵・社会福祉士 水ノ上加代	25名
12月2日(水)	西之華町内会婦人部「認知症について・高齢者詐欺について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵・社会福祉士 水ノ上加代	16名
12月4日(金)	シルバーリハビリ日比崎「尾道市警察署アンダー100作戦啓発」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 保健師 内山智恵	15名
12月10日(木)	川上さくらんぼ会「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	18名
12月13日(日)	向峠なかよしサロン「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	27名
2月18日(木)	むつみ会「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	15名

3月2日(水)	健志塾「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・主任介護支援専門員 徳山美和	27名
3月2日(水)	尾道アップ「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	29名
3月4日(金)	シルバーリハビリ日比崎「インフルエンザ予防について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	18名
3月7日(月)	門田ほほえみサロン「高齢者詐欺について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	40名
3月9日(水)	平原はつらつサロン「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	18名
3月14日(月)	白山会「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	38名
3月16日(水)	竹屋団地ふれあいサロン会「認知症について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	24名
3月25日(金)	西之華町内会婦人部「健康寿命について」 講師：尾道市西部地域包括支援センター 看護師 本村留美・保健師 内山智恵	10名

(4) 地域活動

月 日	表 題	内 容	参加者数
4月1日(水)	第4区民協定例会	介護保険制度の改正について	20名
4月2日(木)	第9区民協定例会	見守りネットワーク事業についての説明	13名
4月6日(月)	第10区民協定例会	三美園 まごころの事業所説明	9名
4月7日(火)	第3区民協定例会	介護保険制度の改正について	29名
4月23日(木)	なでしこ運営推進会議	利用者の状況について	10名
4月27日(月)	ねんりんはうす運営推進会議	開所記念日を迎えるにあたって開所当時を振り返る	7名
5月7日(木)	第10区民協定例会	尾道市の生活圏域ごとの高齢化率について	10名
5月7日(木)	第9区民協定例会	事例検討会	14名
5月13日(水)	第4区民協定例会	各地区の高齢化率について	20名
5月21日(木)	にしぎこの家運営推進会議	新人紹介と今年度の地域活動について	8名
5月26日(火)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	活動状況・行事实施内容について	9名
5月26日(火)	にしぎこの家サロン	気になる認知症について	34名
6月1日(月)	第10区民協定例会	熱中症リーフレット配布	10名

6月4日(木)	第9区民協定例会	事例検討会	14名
6月6日(土)	もっともっと住みやすい栗原を考える会	地域の課題について考える	35名
6月24日(水)	なでしこ運営推進会議	事故報告と熱中症について	10名
6月29日(月)	ねんりんはうす運営推進会議	認知症サポーターキャラバンメイトについて	7名
7月1日(水)	第4区民協定例会	ケアマネ交流会について	21名
7月2日(木)	第9区民協定例会	お掃除ボランティアについての事例検討会	15名
7月6日(月)	第10区民協定例会	おそうじボランティア事例紹介	9名
7月7日(火)	第3区民協定例会	マダニについて	29名
7月16日(木)	にしぎこの家運営推進会議	事業所の運営状況と秋祭りについて	8名
7月28日(火)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	活動状況・入居されている方々の生活状況について	7名
8月3日(月)	第10区民協定例会	熱中症について	9名
8月5日(水)	第4区民協定例会	介護保険制度の負担割合の変更について	20名
8月26日(水)	なでしこ運営推進会議	有料老人ホームについて	10名
8月28日(金)	ねんりんはうす運営推進会議	入居者の皆さんと一緒に演奏会を楽しむ	7名
9月1日(火)	第3区民協定例会	ケアマネ交流会開催について	29名
9月2日(水)	第4区民協定例会	ふとん乾燥の方が連絡をくれて発見に至った事例	20名
9月3日(木)	第9区民協定例会	敬老会について&事例検討会	17名
9月29日(火)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	活動状況・入居されている方々の生活状況について	7名
10月1日(木)	第9区民協定例会	認知症疾患である利用者の事例検討会	15名
10月5日(月)	第10区民協定例会	インフルエンザのリーフレット配布	10名
10月6日(火)	第3区民協定例会	インフルエンザについて	29名
10月7日(水)	第4区民協定例会	インフルエンザについて	21名
10月14日(水)	尾道市社会福祉協議会お掃除ボランティア	お掃除ボランティア「さわやか」第1回情報交換会	23名
10月28日(水)	なでしこ運営推進会議	マイナンバーについて	10名
10月28日(水)	ねんりんはうす運営推進会議	ねんりんはうす尾道開所5～6年頃をスライドで振り返る	7名
10月30日(金)	尾道社会福祉協議会地域福祉課	生活支援サポーター視察研修御幸学区	23名
10月31日(土)	もっともっと住みやすい栗原を考える会	インフォーマルサービスについて	20名
11月2日(月)	第10区民協定例会	ケアマネの交流会について	8名

11月4日(水)	第4区民協定例会	ケアマネとの意見交換会の意見について	20名
11月5日(木)	第9区民協定例会	事例検討会	16名
11月10日(火)	第3区民協定例会	おのみち見守りネットワークの現状について	29名
11月19日(木)	にしごこの家運営推進会議	外部評価と講評について	8名
11月24日(火)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	活動状況・入居されている方々の生活状況について	7名
12月2日(水)	第4区民協定例会	困難事例報告について	20名
12月3日(木)	第9区民協定例会	虐待ケース事例検討会	16名
12月22日(火)	なでしこ運営推進会議	事故報告と職員の取組について	11名
12月30日(水)	ねんりんはうす運営推進会議	利用者の状況について	22名
1月17日(日)	にしごこの家運営推進会議	事業所の運営状況と利用者の様子について	6名
1月28日(木)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	活動状況・外部評価について	7名
2月2日(火)	第3区民協定例会	認知症カフェについて	28名
2月3日(水)	第4区民協定例会	オレンジカフェについて	20名
2月4日(木)	第9区民協定例会	暮らしサポートセンターでの事例を交えて報告	15名
2月8日(月)	広島県地域包括ケア推進センター	平成27年度退院調整状況調査及び退院後生活状況調査報告会	78名
2月24日(水)	なでしこ運営推進会議	事故報告と行事について	11名
2月25日(木)	ねんりんはうす運営推進会議	1年間の振り返りの報告	7名
3月2日(水)	第4区民協定例会	1000食プロジェクトについて	20名
3月3日(木)	第9区民協定例会	西部包括からの事例検討会	16名
3月3日(木)	在宅医療推進事業	第2回在宅医療推進会議	25名
3月7日(月)	第10区民協定例会	オレンジカフェについて	10名
3月17日(木)	にしごこの家運営推進会議	事業所の運営状況と外部評価の結果について	6名
3月22日(火)	ひまわり@ホーム新浜運営推進会議	活動状況と外部評価について	7名

(5) 地域包括支援センター担当者会議

月 日	表 題	内 容	参加者数
4月10日(金)	高齢者権利擁護部会 ～本人・家族支え隊～	虐待対応の課題と要望について	12名
4月13日(月)	ねこのて手帳・ネットワーク推進部会	各種団体・組合への依頼と掲載店への同意アンケートについて	14名
4月13日(月)	介護予防・地域づくり推進部会	今後の目標について	14名
4月14日(火)	担当者会議	各部会からの報告	24名

4月16日(木)	管理者会議	地域ケア会議の報告	8名
4月16日(木)	対応力向上研修部会	部会の重点課題について	9名
4月17日(金)	認知症施策推進部会	平成27年度の事業計画	14名
4月22日(水)	介護予防ケアマネジメント検討部会	介護予防通所介護・介護予防訪問介護のニーズ調査について	14名
5月14日(木)	ねこのて手帳・ネットワーク推進部会	見守りネットワークについて	13名
5月15日(金)	高齢者権利擁護部会 ～本人・家族支え隊～	虐待事例検討	16名
5月15日(金)	認知症施策推進部会	オレンジネットワーク会議	14名
5月19日(火)	介護予防・地域づくり推進部会	シルバーリハビリ体操について	13名
5月21日(木)	管理者会議	地域ケア会議の報告	8名
5月26日(火)	対応力向上研修部会	包括職員研修について	8名
5月27日(水)	介護予防ケアマネジメント検討部会	介護予防・日常生活支援総合事業の資料の質問等について	13名
6月11日(木)	ねこのて手帳・ネットワーク推進部会	ねこのて手帳について	13名
6月12日(金)	高齢者権利擁護部会 ～本人・家族支え隊～	虐待対応研修会について	12名
6月18日(木)	管理者会議	おのみち見守りネットワーク事業の進捗状況について	8名
6月19日(金)	認知症施策推進部会	オレンジネットワーク会議について	14名
6月24日(水)	介護予防ケアマネジメント検討部会	介護予防通所介護・介護予防訪問介護のニーズ調査について	12名
7月9日(木)	ねこのて手帳・ネットワーク推進部会	ねこのて手帳について	12名
7月10日(金)	高齢者権利擁護部会 ～本人・家族支え隊～	5月に事例検討会で提出した事例の経過報告と今後の対応方法について	8名
7月16日(木)	管理者会議	地域包括ケアシステム評価指標による自己評価について	8名
7月21日(火)	介護予防・地域づくり推進部会	集いの場づくりについて	10名
7月22日(水)	介護予防ケアマネジメント検討部会	介護予防通所介護・介護予防訪問介護のニーズ調査について	13名
7月31日(金)	担当者会議	包括運営推進会議の報告	23名
8月10日(月)	ねこのて手帳・ネットワーク推進部会	ねこのて手帳新規登録について	12名
8月20日(木)	管理者会議	地域包括支援センターパンフレットの検討	8名
8月21日(金)	高齢者権利擁護部会 ～本人・家族支え隊～	法テラス研修について	11名
8月21日(金)	認知症施策推進部会	第1回オレンジネットワーク会議について	14名
8月24日(月)	対応力向上研修部会	自立支援型ケアプラン研修について	10名

8月26日(水)	介護予防ケアマネジメント検討部会	介護予防通所介護・介護予防訪問介護のニーズ調査最終チェック	11名
9月10日(木)	ねこのて手帳・ネットワーク推進部会	ねこのて手帳について	12名
9月11日(金)	高齢者権利擁護部会 ～本人・家族支え隊～	広報の掲載について	10名
9月15日(火)	介護予防・地域づくり推進部会	シルバーリハビリ体操2級指導士の現状報告	9名
9月17日(木)	管理者会議	地域包括支援センターパンフレットの検討	8名
9月18日(金)	認知症施策推進部会	第1回オレンジネットワーク会議 最終確認	14名
9月24日(木)	介護予防ケアマネジメント検討部会	介護予防通所介護・介護予防訪問介護のニーズ調査最終チェック	14名
10月8日(木)	ねこのて手帳・ネットワーク推進部会	ねこのて手帳について	11名
10月9日(金)	高齢者権利擁護部会 ～本人・家族支え隊～	広報の記事と虐待研修会について	11名
10月15日(木)	担当者会議	各部会からの報告	22名
10月20日(火)	介護予防・地域づくり推進部会	サロン支援員さんとの情報交換会について	12名
10月23日(金)	認知症施策推進部会	第1回オレンジネットワーク会議開催	40名
10月29日(木)	高齢者権利擁護部会 ～本人・家族支え隊～	広報の記事と虐待研修会について	10名
11月12日(木)	ねこのて手帳・ネットワーク推進部会	ねこのて手帳の修正箇所について	11名
11月19日(木)	管理者会議	生活支援整備体制事業について	9名
11月20日(金)	高齢者権利擁護部会 ～本人・家族支え隊～	高齢者虐待研修会について	8名
11月25日(水)	対応力向上研修部会	自立支援型ケアプラン研修について	7名
12月2日(水)	介護予防ケアマネジメント検討部会	介護予防通所介護・介護予防訪問介護のニーズ調査分析	12名
12月9日(水)	介護予防・地域づくり推進部会	サロン支援員さんとの情報交換会について	13名
12月10日(木)	ねこのて手帳・ネットワーク推進部会	ねこのて手帳について	11名
12月11日(金)	高齢者権利擁護部会 ～本人・家族支え隊～	高齢者虐待研修会について	9名
12月18日(金)	認知症施策推進部会	オレンジネットワーク会議について	14名
12月22日(火)	管理者会議	包括パンフレット・地域ケア会議・総合事業について	8名
1月8日(金)	高齢者権利擁護部会 ～本人・家族支え隊～	高齢者の消費者被害について	10名

1月14日(木)	ねこのて手帳・ネットワーク推進部会	ねこのて手帳について	11名
1月15日(金)	認知症施策推進部会	認知症にやさしいまちづくり講演会について	14名
1月21日(木)	管理者会議	生活支援整備体制事業について	10名
1月27日(水)	介護予防ケアマネジメント検討部会	介護予防通所介護・介護予防訪問介護のニーズ調査集計結果について	12名
2月12日(金)	高齢者権利擁護部会 ～本人・家族支え隊～	高齢者虐待研修会について	9名
2月12日(金)	ねこのて手帳・ネットワーク推進部会	ねこのて手帳の表紙について	9名
2月15日(月)	介護予防・地域づくり推進部会	サロン支援員さんとの情報交換会について	10名
2月18日(木)	管理者会議	地域包括支援センター予算について	8名
2月19日(金)	認知症施策推進部会	認知症にやさしいまちづくり講演会について	14名
2月24日(水)	介護予防ケアマネジメント検討部会	介護予防通所介護・介護予防訪問介護のニーズ調査集計結果について	12名
3月10日(木)	ねこのて手帳・ネットワーク推進部会	今年度の成果と課題について	11名
3月11日(金)	高齢者権利擁護部会 ～本人・家族支え隊～	高齢者虐待研修会のアンケート集計について	11名
3月14日(月)	管理者会議	新たな部会設置について	8名
3月15日(火)	介護予防・地域づくり推進部会	平成27年度の反省と評価について	12名
3月18日(金)	認知症施策推進部会	平成27年度の反省と評価について	12名
3月23日(水)	介護予防ケアマネジメント検討部会	平成27年度の反省と評価について	11名
3月25日(金)	対応力向上研修部会	平成27年度の反省と評価について	5名

※尾道市西部地域包括支援センター定期会議を毎月1回開催

(6) 研修等

◇広島県関係研修

月 日	研 修 名	参加者数
4月28日(火)	地域包括ケアシステム構築に向けて自治体に取り組むべきこと 講師：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 岩名礼介さん	1名
6月18日(木)	高齢者虐待対応研修「養護者による高齢者虐待への対応（基礎編）の実施について」 講師：松谷恵子さん・荒井優子さん	1名
7月3日(金)	地域ケア会議で未来を育む～ひとつの課題が人をつなぎ地域をつくる～ 講師：朝来市地域包括支援センター 主任介護支援専門員 足立里江さん	1名
7月29日(水)	平成27年度市町等苦情処理ブロック別（東部）連絡会議	1名
8月19日(水)	平成27年度市町等介護サービス苦情処理担当者研修会 講師：中井克洋さん	1名

9月28日(月)	平成27年度広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会東部ブロック研修「地域包括ケアシステム、総合事業における地域包括支援センターや居宅介護支援事業所の役割」 講師：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 岩名礼介さん	1名
10月4日(日)	尾三圏域医療連携研修「日常生活圏域における地域包括ケアシステム構築の取組」 講師：みつぎ総合病院 沖田光昭先生	1名
10月13日(火) 10月14日(水)	平成27年度中国ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会 現任研修	1名
10月28日(水)	平成27年度精神保健福祉研修会「2025年の地域包括ケアシステム構築に向けた現状と課題」 講師：県立広島大学 金子 努先生	1名
11月6日(金)	自殺対策関係研修会「経済的な問題を抱える人たちに対して法律家にできる支援」 講師：広島県弁護士会 佐藤利男さん 法テラス 川嶋将太さん	2名
1月14日(木)	多職種連携推進研修会	2名
1月～3月	平成27年度下期広島県介護支援専門員合同研修	1名
1月18日(月) 1月19日(火)	平成27年度地域ケア会議運営に係る実務者研修	1名
1月30日(土)	「地域包括ケアシステムの構築に向けて」 講師：厚生労働省総務課介護保険計画課振興課併任課長補佐 服部真治さん	1名
2月1日(月)	地域医療連携研修会「救急医がどうして自殺未遂者を支援するのか？」 講師：倉敷中央病院救急救命センター長 福岡敏雄先生・臨床心理士 今村 隆さん・保健師 伊藤直美さん・精神保健福祉士 堂前直樹さん	1名
2月11日(木)	平成27年度医療知識研修「糖尿病・腎疾患について」	1名
2月15日(月)	地域ケア会議と自立支援型マネジメント研修	1名
3月11日(金)	平成27年度広島県介護予防・重度化予防に資する療法士育成事業 講師：岡山県津山市役所健康増進課 作業療法士 安本勝博さん	1名
3月13日(日)	平成27年度医療知識研修「循環器疾患・脳血管疾患・リハビリテーションについて」	1名
3月15日(火)	地域包括支援センター リーダー研修	1名
3月18日(金)	平成27年度第2回介護サービス事業者集団指導研修	1名

◇事業所外研修

月 日	主 催	内 容	参加者数
4月14日(火)	尾道市介護支援専門員連絡協議会	ケアマネ協総会・「地域包括ケアシステムに向けて役割と課題を考える」 講師：白木 裕子さん	150名
5月27日(水)	尾道市介護支援専門員連絡協議会	尾道市高齢者福祉計画及び第6期介護保険事業計画・介護保険改正について	98名

6月8日(月)	高齢者福祉推進部会研修会	介護保険制度と尾道市の方向性	128名
6月12日(金)	尾道市介護支援専門員連絡協議会	尾道市の高齢者在宅福祉サービスについて	88名
6月23日(火)	尾道市介護支援専門員連絡協議会	ケアマネジャーの為の障害福祉サービスの基本的知識について	107名
7月22日(水)	尾道市社協職員基本研修	尾道市社協職員制度理解とこれからの社協活動のあり方	23名
8月5日(水)	尾道市社協職員勉強会	専門研修①	22名
8月18日(火)	尾道市社協職員勉強会	専門研修②	22名
8月19日(水)	尾道市介護支援専門員連絡協議会	薬剤師との連携～服薬管理のコツ～ 講師：中 壽美さん	105名
9月3日(木)	尾道市社協職員勉強会	専門研修③	22名
9月5日(土)	尾道市	救急医療セミナー「介護・看護に役立つ、緊急医療の初期対応」	120名
9月10日(木)	尾道市介護支援専門員連絡協議会	地域ケア会議の実際とケアマネジメントについて 講師：荒木和美さん	108名
9月11日(金)	尾道市社協職員勉強会	専門研修④	22名
9月18日(金)	尾道市健康推進課	「地域で生活されている精神疾患をもつ人の理解と支援」 講師：広島県立総合精神保健福祉センター 川村学子さん	80名
10月15日(木)	尾道市介護支援専門員連絡協議会	尾道市北部地域包括支援センターでの地域ケア会議の流れについて	97名
10月21日(水)	尾道市社会福祉協議会	コミュニケーションブラッシュアップ研修 講師：小林由喜子さん	35名
10月28日(水)	尾道市介護支援専門員連絡協議会	スーパーヴィジョン事例検討会	30名
11月5日(木)	尾道市社会福祉協議会	クレーム対応研修 講師：森田ひとみさん	30名
11月11日(水)	尾道市介護支援専門員連絡協議会	スーパーヴィジョン事例検討会	30名
11月19日(木)	尾道市介護支援専門員連絡協議会	「自立支援型ケアプラン研修～原点を振り返る～」1 講師：橘高裕行さん	80名
12月10日(木)	尾道市介護支援専門員連絡協議会	「自立支援型ケアプラン研修～原点を振り返る～」2 講師：橘高裕行さん	77名
12月11日(金)	尾道市	平成27年度地域密着型サービス事業者集団指導研修会	150名
12月12日(土)	岡山市	認知症カフェ開設講座「認知症カフェの意義と形態 開設のためのポイント」	150名
12月14日(月)	尾道市介護支援専門員連絡協議会	精神疾患への理解と対応 講師：こころ駅前クリニック 院長 本田誠四郎先生	98名

12月17日(木)	尾道市	平成27年度広島県認定調査フォローアップ研修	250名
12月18日(金)	尾道市社協職員研修	マイナンバーについて	35名
1月28日(木)	尾道市介護支援専門員連絡協議会	指導者のためのアセスメント&ケアプラン立案方程式 講師：天晴れ介護サービス総合教育研究所 榊原宏昌さん	130名
2月9日(火)	尾道市介護支援専門員連絡協議会	事例検討会「コミュニケーションが取りがたく、その為事の重大さが伝わらず苦慮している事例」 講師：青木 宥裕子さん バイザー：岡田しのぶさん	72名
2月16日(火)	尾道市市内包括支援センター 認知症施策推進部会	高齢者虐待対応研修 講師：社会福祉士事務所 つゆ草 菅井昌恵さん	100名
3月6日(日)	尾道市市内包括支援センター	認知症にやさしいまちづくり講演会～認知症カフェってなに？～ 講師：京都大学医学部附属病 神経内科 武地 一先生	200名
3月11日(金)	尾道市社会福祉協議会	権利擁護講演会～地域の中で自分らしく生きる～	70名

14. 介護保険事業

平成27年度は介護報酬の改定が行われ、その改定率は平均△2.27%であったが、その中でも介護予防訪問介護は△5.88%、介護予防通所介護は△20.90%と大変厳しいマイナス改定となった。

そのようななか、中重度者の要介護者や認知症高齢者の受入を積極的に行うこと、加算等を取得すること等で減収分を補いながら、全8事業所（本所4事業所・因島支所2事業所・瀬戸田支所2事業所）で介護保険事業を行った。

(1) 居宅介護支援事業

利用者に対し、居宅サービス計画(ケアプラン)を作成し、質の高いケアマネジメントを行うことにより、介護を要する状態になることを「予防」すること、住み慣れた地域での自立した生活を支援すること、サービスの質の向上を心がけサービス提供に努めた。また尾道市の委託を受け「要介護認定調査」も実施した。

① 尾道市社会福祉協議会居宅介護支援事業所

事業所の目標を、「社会福祉協議会の居宅介護支援事業所として、利用者・関係機関より信頼が得られる」「事業所運営の安定化を図る」と定め、ケアマネジャー6名で業務を行った。また8月からは、特定事業所（加算Ⅱ）の算定を行った。

ア 利用者の状況

居宅サービス計画作成依頼件数 233件、要介護認定調査実施件数 156件

利用者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	6	23	46	68	40	24	26	233

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修・会議

月 日	内 容	参加者数
4月9日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	6名
4月23日(木)	書類整理、平成27年度介護報改定について	6名
4月30日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	6名
5月7日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	6名
5月14日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	6名
5月21日(木)	書類整理と廃棄、特定事業所加算算定に向けて、家族会開催について	6名
6月4日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	6名
6月10日(水)	見守りネットワーク、補給給付申請代行について、24時間体制について	8名
6月11日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	6名
6月18日(木)	伝達研修「インフォーマルサービスについて」「老健みつぎの苑通所リハビリ加算説明会」「第14回日本ケアマネジメント学会研究大会」自己負担が2割になる人の判定基準について	5名
7月2日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	5名
7月9日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	6名
7月16日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	6名
7月23日(木)	認知症講演会(認知症サポーター養成研修)すずらん合同	11名
7月30日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	5名
8月6日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	6名
8月20日(木)	伝達研修「成年後見制度について」「法令遵守・個人情報保護・倫理について」	6名
8月27日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	5名
9月3日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	6名
9月10日(木)	諸連絡、マイナンバー制度について	7名
9月17日(木)	家族会の準備	6名
9月24日(木)	諸連絡、職員体制について	7名
10月1日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	5名
10月8日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	5名
10月15日(木)	家族会開催(家族参加合計16名)	5名
10月23日(金)	事業所内利用者把握と諸連絡	5名
10月29日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	4名
11月5日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	5名

11月5日(木)	クレーム対応研修 講師：森田ひとみさん	2名
11月12日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	3名
11月19日(木)	事例検討会(すずらん合同)	9名
11月26日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	4名
12月3日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	5名
12月10日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	5名
12月18日(金)	事業所内利用者把握と諸連絡	5名
12月25日(金)	事業所内利用者把握と諸連絡	4名
1月7日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	5名
1月14日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	5名
1月21日(木)	事例検討会(すずらん合同)	9名
1月28日(木)	諸連絡、ケース管理について	6名
2月4日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	4名
2月12日(金)	事業所内利用者把握と諸連絡	5名
2月18日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	5名
2月25日(木)	諸連絡、今後の役割分担について	4名
3月3日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	4名
3月10日(木)	平成28年度事業計画	4名
3月17日(木)	事業所内利用者把握と諸連絡	3名
3月25日(金)	事例検討会(すずらん合同)	8名
3月31日(木)	諸連絡、今後の役割分担について	4名

(イ) 事業所外研修(尾道市介護支援専門員連絡協議会主催・共催)

月 日	内 容	参加者数
4月14日(火)	総会第154回研修会「地域包括ケアシステムに向けて」 講師：日本ケアマネジメント学会理事 白木裕子さん	4名
5月27日(水)	第155回研修会「第6期計画の基本理念、重点アクション、施設整備」「新しい総合事業」「認知症施策、見守りネットワーク」「介護保険料・介護保険制度改正」	5名
6月12日(金)	第156回研修会「インフォーマルサービスについて、くらしサポートセンター尾道」 講師：社協地域福祉課職員 「平成27年度尾道市の高齢者のための在宅福祉サービスについて」 講師：尾道市高齢者福祉課 柏原美由紀さん	4名
6月23日(火)	第157回研修会「障害福祉サービスとケアマネジャーとの連携方法」 講師：障害者サポートセンターはななな 神尾光美さん 「ケアマネジャーの為の障害福祉サービスの基本知識」 講師：尾道市社会福祉課障害福祉係 藤原政巳さん	5名
8月19日(水)	第159回研修会「薬剤師との連携」 講師：アイカ薬局 中 壽美さん	5名

9月10日(木)	第161回研修会「地域ケア会議の実際とケアマネジメント」 講師：広島県会議支援専門員協会会長 荒木和美さん	3名
10月28日(水)	「事例提供者に焦点を当てた事例検討会」主任介護支援専門員対象 講師：広島県立大学 金子 努先生	2名
11月11日(水)	「事例提供者に焦点を当てた事例検討会」主任介護支援専門員対象 講師：広島県立大学 金子 努先生	2名
12月10日(木)	第165回研修会「自立支援型ケアプラン研修」 講師：居宅介護支援事業所ふぁみりい 橘高裕行さん	2名
1月28日(木)	第168回研修会「指導者の為のアセスメント&ケアプラン立案の方程式」 講師：天晴れ介護サービス総合教育研究所 榎原宏昌さん	3名
2月9日(火)	第170回研修会「事例検討会」野中式事例検討会 講師：もみのき居宅介護支援事業所 青木有裕子さん	3名
2月16日(火)	第171回研修会「高齢者虐待対応～気づきから相談へ」 講師：社会福祉事務所つゆ草 菅井昌恵さん	1名
3月15日(火)	「地域包括ケア構築の現段階とその政策動向」 講師：広島県立大学教授 金子 努先生	3名

事業所外研修（広島県、その他）

4月19日(日)	新人(管理者)居宅ケアマネ業務の必須知識 講師：広島県介護支援専門員協会 平田知伯さん	1名
6月8日(月)	介護老人保健施設みつぎの苑通所リハビリ加算について 説明：所長 山本明義さん他	1名
6月28日(日)	平成27年度医療保険福祉関係者の為の成年後見活用講座	1名
7月16日(木)	高齢者の疾病理解と対策 講師：徳永医院 徳永 敬先生	1名
7月28日(火)	法令遵守・倫理・個人情報・プライバシーの保護 講師：広島県介護支援専門員協会役員	1名
5月～7月	更新・専門研修Ⅱ	1名
8月27日(木)	精神障害の理解	1名
9月～3月	主任介護支援専門員研修	1名
9月5日(土)	救急医療セミナー 講師：尾道市医師会	1名
10月7日(火) 10月8日(水)	平成27年度緩和ケア看護師研修 主催：県緩和ケアセンター	1名
11月12日(木)	パーキンソン教室 講師：尾道市立市民病院	1名
12月17日(木)	平成27年度広島県認定調査員フォローアップ研修	4名
12月17日(木)	平成27年度居宅介護支援事業所管理者研修 主催：広島県介護支援専門員協会	1名
1月14日(木)	第4回多職種連携推進研修会 主催：JA尾道総合病院	3名
2月8日(月)	平成27年度退院調整状況調査結果報告会	1名
3月4日(金)	ひきこもり支援者研修 講師：小泉病院 小野晴久先生 諏訪雅幸さん	2名
3月18日(金)	平成27年度第2回介護サービス事業者集団指導研修	1名

(ウ) その他、交流会・会議

月 日	内 容	参加者数
7月17日(金)	尾道市社協職員基本研修第1回「最近の福祉制度理解とこれからの社協活動のあり方(その1)」	1名
7月22日(水)	尾道市社協職員基本研修第1回「最近の福祉制度理解とこれからの社協活動のあり方(その2)」	1名
8月6日(木)	第6区民生委員児童委員と介護支援専門員の意見交換会	1名
8月18日(火)	尾道市社協職員勉強会(専門研修①)	1名
9月1日(火)	第3区民生委員児童委員と介護支援専門員の意見交換会	4名
9月3日(木)	尾道市社協職員勉強会(専門研修②)	1名
9月4日(金)	第5区民生委員児童委員と介護支援専門員の意見交換会	3名
10月7日(水)	第4区民生委員児童委員と介護支援専門員の意見交換会	1名
10月23日(金)	オレンジネットワーク会議	1名
11月10日(金)	地域ケア会議(第12区民生委員連携会議)	2名
11月20日(金)	オレンジネットワーク会議	1名
11月24日(火)	地域ケア会議(第13区民生委員連携会議)	1名
12月7日(月)	第10区民生委員児童委員と介護支援専門員の意見交換会	2名
2月2日(火)	第1区民生委員児童委員と介護支援専門員の意見交換会	2名

②尾道市社会福祉協議会すずらん居宅介護支援事業所

事業所の目標を、「医療と介護の連携ができる・制度改正の理解ができる」と定め、専任ケアマネジャー4名で業務を行った。

ア 利用者の状況

居宅サービス計画作成依頼件数 172件、要介護認定調査実施件数 220件

利用者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
	4	10	31	58	27	20	22	172

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修・会議

月 日	内 容	参加者数
7月23日(木)	認知症サポーター養成講座	4名
11月19日(木) 1月21日(木) 3月25日(金)	事例検討会の実際	4名
12月18日(金)	マイナンバー研修	1名

※事業所内でのケアマネ会議は月1回(第1水曜日)に実施

※生口島のケアマネ会議は2ヶ月に1回(第3火曜日)に実施(偶数月)

※因島のケアマネ会議は2ヶ月に1回(第3水曜日)に実施(奇数月)

(イ) 事業所外研修(尾道市介護支援専門員連絡協議会主催・共催)

月 日	内 容	参加者数
4月14日(水)	総会・講演会	4名
5月27日(水)	尾道市高齢者福祉計画及び第6期介護保険事業計画、介護保険制度改正について	4名
6月12日(金)	インフォーマルサービスについて	4名
6月23日(火)	障害福祉サービスとケアマネジャーとの連携方法	4名
8月19日(水)	薬剤師との連携	2名
9月10日(木)	地域ケア会議の実際とケアマネジメントについて	4名
10月15日(木)	地域包括ケアと地域ケア会議の実際	4名
10月28日(水)	主任ケアマネ (スーパーヴィジョン)	1名
11月11日(水)	主任ケアマネ (スーパーヴィジョン)	1名
11月19日(木)	自立支援型ケアプラン研修	4名
1月28日(金)	指導者のためのアセスメント&ケアプラン立案の方程式	3名
2月9日(火)	野中式事例検討会	4名
3月15日(火)	地域包括ケア構築の現段階とその政策動向	3名

事業所外研修 (広島県、その他)

7月28日(火)	法令遵守・倫理・個人情報・プライバシー保護	1名
11月20日(金)	主任ケアマネ フォローアップ研修	1名
12月17日(木)	平成27年度広島県認定調査員フォローアップ研修	4名
12月17日(木)	平成27年度居宅介護支援事業所管理者研修	1名

(ウ) その他、交流会・会議

6月4日(木) 6月18日(木) 7月2日(木)	民生委員との交流会	4名
6月9日(火) 3月8日(火)	会議	1名
8月5日(水)	尾道市社協職員勉強会 (専門研修①)	1名
8月18日(火)	尾道市社協職員勉強会 (専門研修②)	1名
9月3日(木)	尾道市社協職員勉強会 (専門研修③)	1名
9月11日(金)	尾道市社協職員勉強会 (専門研修④)	1名
9月18日(木)	精神保健福祉職員研修	3名
9月26日(土)	認知症ケアについて	1名
9月27日(日)	島内すべての介護保険事業所による紹介	1名
10月2日(金)	嚥下障害と口腔ケア (因島医師会)	4名
10月13日(火)	介護保険制度について	4名
10月22日(木)	在宅医療と看取り (因島医師会)	4名
11月10日(火)	感染症のお話・終末期について	4名

12月7日(月)	高齢社会における医療選択-ACPとともに-(因島医師会)	4名
12月8日(火)	暮らしやすさの実感	2名
12月14日(月)	精神疾患への理解と対応	3名
2月16日(火)	高齢者虐待対応研修	3名
2月20日(土)	くすりのリスク	2名
2月23日(火)	薬剤師による在宅業務について	4名
3月18日(金)	平成27年度第2回介護サービス事業者集団指導	1名

(2) 訪問介護事業

昨年に引き続き、登録ヘルパーの確保が非常に困難で、既存利用者の派遣スケジュールの調整にも苦慮する年度となったが、居宅介護支援事業所と連携をとりながら、利用者の自宅をホームヘルパーが訪問し、介護や生活援助サービスの提供を行った。

① 尾道市社会福祉協議会訪問介護事業所

事業所の目標を、「思いやりと協調性を持ったチーム作りに努め、質のよいサービスにつなげる」と定め、12名の常勤ヘルパーと15名の嘱託ヘルパー、47名の登録ヘルパーが在宅の身体介護や生活援助にあたった。

ア 利用者の状況

ブロック	1	2	3	4	5	6	市外	合計
介護	3	26	52	44	69	43	0	237
介護予防	1	10	17	38	40	17	0	123
合計	4	36	69	82	109	60	0	360

介護237名、介護予防123名、合計360名

利用者 要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	47	79	65	89	37	24	19	360

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月8日(水)	介護保険制度・障害福祉サービス改正について	61名
4月15日(水)	サービス提供責任者会議	13名
5月13日(水)	ケース記録の書き方・困難ケースへの対応	57名
5月20日(水)	サービス提供責任者会議	13名
6月10日(水)	食中毒及び感染症の発生・予防・事例検討	55名
6月17日(水)	サービス提供責任者会議	14名
7月8日(水)	福祉用具の使い方	56名
7月15日(水)	サービス提供責任者会議	13名
8月19日(水)	サービス提供責任者会議	14名

9月9日(水)	介護・看護に役立つ救急医療の初期対応 マイナンバー制度について (DVD)	59名
9月16日(水)	サービス提供責任者会議	14名
10月14日(水)	接遇・マナーの基本・緊急時の対応	58名
10月21日(水)	サービス提供責任者会議	13名
11月11日(水)	認知症サポーター養成講座	58名
11月18日(水)	サービス提供責任者会議	12名
12月9日(水)	ノロウイルスへの対応・ヘルパーチェックリスト	56名
12月16日(水)	サービス提供責任者会議	13名
1月13日(水)	障がい者差別解消法について	63名
1月20日(水)	サービス提供責任者会議	11名
2月10日(水)	ストレスチェック・平成27年度ヒヤリ・ハット事故報告	55名
2月17日(水)	サービス提供責任者会議	12名
3月9日(水)	高齢者の食事で気を付けたいポイント	62名
3月16日(水)	サービス提供責任者会議	14名

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
7月17日(金)	尾道市社協職員基本研修第1回「最近の福祉制度理解とこれからの社協活動のあり方(その1)」	1名
7月22日(水)	尾道市社協職員基本研修第2回「最近の福祉制度理解とこれからの社協活動のあり方(その2)」	1名
7月29日(水)	法令遵守・倫理・個人情報・プライバシー保護	1名
8月5日(水)	尾道市社協職員勉強会(専門研修①)	1名
8月18日(火)	尾道市社協職員勉強会(専門研修②)	1名
9月3日(木)	尾道市社協職員勉強会(専門研修③)	1名
9月5日(土)	救急医療セミナー	5名
9月11日(金)	尾道市社協職員勉強会(専門研修④)	1名
9月18日(金)	精神疾患の方の理解と支援について	2名
10月4日(日)	平成27年度医療・介護専門職研修会	1名
2月16日(火)	高齢者虐待対応研修	1名
3月16日(水)	多職種連携研修会	1名
3月18日(金)	平成27年度第2回介護サービス事業者集団指導研修	1名

(ウ) 定例会議(年6回)への出席

「障害者地域ケア会議」「生活支援部会」《尾道市社会福祉課》	1名
-------------------------------	----

ウ 実習受け入れ

月 日	実 習 受 入 先	受入人数
5月18日（月） ～5月20日（水）	尾道福祉専門学校	1名
合 計		1名

②尾道市社会福祉協議会因島ホームヘルパーステーション

「ヘルパー間の連携・連絡をスムーズにし横のつながりを密にする」を事業所目標とし、2名の常勤と5名の登録ヘルパーが在宅の身体介護や生活援助にあたった。

ア 利用者の状況

介護23名、介護予防12名、合計35名

利用者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
	1	11	5	11	4	2	1	35

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月20日（月）	利用者のプライバシー保護の取り組みに関する研修	4名
5月18日（月）	4区民生委員・児童委員・介護支援専門員交流会 「10年後吉和地区で問題になることを話し合う」	4名
6月22日（月）	認知症及び認知症ケアについての研修	5名
7月20日（月）	接遇に関する研修	5名
9月21日（月）	社協職員倫理及び法令遵守についての研修	4名
10月19日（月）	事故発生予防及び再発防止に関する研修 事故の発生時等緊急時の対応に関する研修	4名
11月16日（月）	クレーム対応の基本的な心構え及び効果的接遇	3名
12月21日（月）	ノロウイルス及びインフルエンザの予防について	5名
1月18日（月）	感染症・食中毒の発生の予防・まん延防止に関する研修 ヒヤリハット事例の検討	4名
2月15日（月）	精神疾患の理解と対応	5名
3月14日（月）	1年のまとめ 訪問介護で気になる事・困ったこと・知っておきたい事	6名

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
7月28日（火）	平成27年度介護支援専門員の倫理研修	1名
11月5日（木）	職員研修会（クレーム対応）	2名
12月18日（金）	マイナンバー研修	1名
3月18日（金）	平成27年度第2回介護サービス事業者集団指導研修	1名

③尾道市社会福祉協議会すずらん訪問介護事業所

事業所の目標を、「介護保険制度を理解し、援助内容の確認・記録・報告を行い情報が共有できる」「体調管理をし、気持ちに余裕を持って援助を行う」と定め、2名の常勤ヘルパーと1名の嘱託ヘルパーと7名の登録ヘルパーが在宅の身体介護や生活援助にあたった。

ア 利用者の状況

介護59名、介護予防16名、合計75名

利用者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	4	12	16	24	5	6	8	75

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月15日(水)	今年度事業所目標について 介護保険改正について 交通安全について	9名
5月20日(水)	食中毒・熱中症・带状疱疹・ホウ酸中毒事例 認知症高齢者への声掛けと対応 見守りネットワーク登録について	10名
6月17日(水)	虐待の事例検討 6月10日の交通事故について 負担割合証について	10名
7月15日(水)	介護保険の流れ 8月からの利用者負担について 食中毒警報・熱中症について 利用者の状態・書類の記入	9名
8月20日(木)	倫理・法令遵守・プライバシー保護の伝達講習 介護保険改正について	10名
9月16日(水)	困難事例・検討 介護保険の流れ 新しい地域支援事業について 介護予防・日常生活支援総合事業について	10名
10月21日(水)	マイナンバーについて 介護老人福祉施設等の入所について 1号保険料の低所得者軽減について 一定以上の利用料負担について 補足給付見直しについて	10名
11月18日(水)	ノロウイルス事例検討・レポート提出	10名
12月17日(木)	マイナンバーについて 高齢者虐待について(新聞等で意見交換) 腰痛予防について	10名
1月20日(水)	社協のヘルパーとして(全員で確認) マイナンバーについて伝達講習 個人情報について事例を検討	10名
2月17日(水)	インフルエンザ・レポート提出(訪問時の注意事項) 利用者急変時の確認・記録 ヒヤリハットについて	8名

3月16日（水）	平成28年度の事業所目標について 総合事業について 関係機関との連携について	10名
----------	--	-----

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
7月17日（金）	尾道市社協職員基本研修第1回「最近の福祉制度理解とこれからの社協活動のあり方（その1）」	1名
7月22日（水）	尾道市社協職員基本研修第1回「最近の福祉制度理解とこれからの社協活動のあり方（その2）」	1名
8月5日（水）	尾道市社協職員勉強会（専門研修①）	1名
8月18日（火）	尾道市社協職員勉強会（専門研修②）	1名
9月3日（木）	尾道市社協職員勉強会（専門研修③）	1名
9月11日（金）	尾道市社協職員勉強会（専門研修④）	1名
11月5日（木）	クレーム対応	1名
12月8日（金）	マイナンバー研修	1名
3月18日（金）	平成27年度第2回介護サービス事業者集団指導研修	1名

(ウ) 定例会議への出席

「障害者地域ケア会議」《尾道市社会福祉課》	1名
-----------------------	----

(3) 訪問入浴介護事業

訪問入浴介護事業については、因島の事業所廃止にともない、本所事業所の通常の実施地域を因島まで拡大しその対応にあたった。また、入浴提供にあたっては、利用者の心身の状況を確認し、利用者の体調不良時や入浴を拒否した場合は、清拭・部分浴に変更することで、常に利用者や家族と向き合いながら安全な入浴サービスに努めた。

① 尾道市社会福祉協議会訪問入浴介護事業所

事業所の目標を、「検討会議を充実させ、サービス提供技術の均一化を図る」「利用者、家族とよりよいコミュニケーションが保持できるよう心がける」と定め、1名の常勤看護職員と1名の嘱託介護職員、3名の臨時介護職員が、在宅での訪問入浴介護にあたった。

ア 利用者の状況

利用者数 13名 利用実績 358回

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	33	27	33	29	23	28	36	31	35	30	28	25	358

利 用 者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
	0	0	0	2	0	8	5	15

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月24日（金）	事故発生等緊急時対応に関する研修	4名

4月27日(月)	事故防止対策・ヒヤリハット事例検討会議	4名
5月27日(水)	夏季入浴の注意事項検討会議	5名
7月21日(火)	感染症研修会議	4名
8月4日(火)	認知症研修会議	4名
8月6日(木)	倫理・法令遵守研修会議	4名
8月7日(金)	プライバシー保護研修会議	4名
11月2日(月)	冬季入浴の注意事項検討会議	5名
11月12日(木)	満足度アンケート調査結果検討会議	5名
11月18日(水)	タンカ巻上げ・巻下げ時の注意点	4名
11月20日(金)	感染症事例のヒヤリハット検討会議・接遇研修会議	5名
2月5日(金)	平成28年度行事及び研修計画・目標について	5名

※ケース検討会議については計画に沿って毎月1回開催した。

(4) 通所介護事業

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、孤立感の解消や心身機能の維持、家族の介護の負担軽減などを目的として、入浴・排泄・食事等の介護及び機能訓練を行った。

① 尾道市社会福祉協議会ふれ愛デイサービスセンター

事業所の目標を、「職員間の連携を密にし、情報の共有を図る」「利用者の力を引き出す援助技術を身につける」と定め、3名の常勤職員と4名の嘱託職員、13名のパート職員が通所によるサービスを提供した。また、研修で学んだことを現場で活かせるように、月間目標を定め朝のミーティングで確認していき、職員の意識を高めることができた。

ア 利用者の状況

利用者数 90名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用者延数	562	587	574	582	546	568	
開設日数	26	26	26	27	26	26	
平均利用者数	21.6	22.6	22.1	21.6	21.0	21.8	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者延数	562	529	528	483	510	560	6,591
開設日数	27	25	26	24	25	26	310
平均利用者数	20.8	21.2	20.3	20.1	20.4	21.5	21.3

利用者 要介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
	4	10	25	26	12	9	5	91

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月8日(水)	サービス向上・業務改善会議・食事改善会議	7名
4月22日(水)	食事提供マニュアル検討会議 防災マニュアル検討会議 介護保険制度改正について マニュアルの見直し	6名 7名
5月8日(金)	避難訓練・買い物ツアーについて	8名
5月27日(水)	防災研修・消防訓練について	8名
6月3日(水)	買い物ツアー最終確認について	7名
6月24日(水)	買い物ツアー反省・尾道大学吹奏学部コンサート 人権擁護・虐待防止セミナー研修	9名 9名
7月15日(水)	リスクマネジメント・認知症に効果的なレクリエーション	9名
7月29日(水)	個人情報プライバシー保護・倫理 ヒヤリハット研修	9名
8月5日(水)	敬老会について	8名
8月21日(金)	敬老会について ポジショニングの研修	6名 16名
9月2日(水)	敬老会について	8名
10月6日(火)	福祉センター避難訓練	3名
10月9日(金)	家族交流会について	8名
10月21日(水)	コミュニケーション研修	21名
11月11日(水)	認知症研修・家族交流会について	8名
11月18日(水)	家族交流会について	8名
12月2日(水)	家族交流会の反省・鍋パーティーについて	8名
12月16日(水)	感染症研修	8名
1月13日(水)	鍋パーティーの反省・もちつきについて	7名
1月27日(水)	救命講習	15名
2月1日(月)	もちつきについて・満足度アンケート調査	8名
2月17日(水)	もちつきの反省・障害者差別解消法研修	8名
3月9日(水)	満足度調査について	8名
3月23日(水)	サービス向上委員 個別担当・花見ドライブについて	9名

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
5月8日(金)	介護実習指導者会議	1名
5月25日(月)	社会福祉施設(通所型)防災安全研修	1名
6月23日(火)	人権擁護・虐待防止セミナー	1名
7月6日(月)	サービス展開におけるリスクマネジメント	1名
7月8日(水)	認知症に効果的なレクリエーション	1名
7月17日(金)	尾道市社協職員基本研修第1回「最近の福祉制度理解とこれからの社協活動のあり方(その1)」	1名

7月22日(水)	尾道市社協職員基本研修第2回「最近の福祉制度理解とこれからの社協活動のあり方(その2) 平成27年度第1回尾道ブロックデイサービス部会研修会	1名 1名
8月5日(水)	尾道市社協職員勉強会(専門研修①)	1名
9月3日(木)	尾道市社協職員勉強会(専門研修③)	1名
11月5日(木)	クレーム対応職員研修 平成27年度尾道ブロック研修会	1名 1名
11月16日(月)	感染予防に必要な知識及び技術について	1名
1月18日(月)	平成27年度第2回尾道ブロックデイサービス部会研修会	1名
3月18日(金)	平成27年度第2回介護サービス事業者集団指導研修	1名

ウ 行事等

季節にそった行事を行い、家族交流会では家族と打ち解けて交流することができた。レクリエーションでは毎月おやつ作りを行い、おはぎ・かしわもち作りなど昔を楽しんで好評であった。

午前中は、それぞれ得意な手芸や、共同作品作りを行った。

○ 年間行事

- | | |
|----------------|-----------------|
| 4月 花見ドライブ | 5月 避難訓練 |
| 6月 買い物ツアー | 7月 尾道大学吹奏楽コンサート |
| 8月 アンデス音楽隊 | 9月 敬老会 |
| 10月 ミニ運動会・避難訓練 | 11月 家族交流会 |
| 12月 鍋パーティー | 2月 もちつき・節分会 |
| 3月 ひな祭り会 | |

○ レクリエーション

職員のピアノ伴奏による歌・ビデオ鑑賞・魚釣りゲーム・連想ゲーム・玉入れ・ビンゴゲーム・ボール送り・ボール入れ・絵合わせ・風船バレー・物送りゲーム・たこ焼き作り・お絵かきゲーム・おじゃみなげ・柏餅作り・イントロゲーム・輪投げ・ボーリング・お金釣り・ふな焼き作り・かるた・ことば遊び・お好みボール作り・ジェスチャーゲーム・物覚えゲーム・絵手紙・人生ゲーム・おはぎ作り・ピザ作り・風船つり・風船おとし

○ ボランティアのみなさん

毎月1回三味線ボランティア(武田さん・中川さん・原田さん)として来ていただいた。どんぐりの会・菜の花には、定例行事に協力していただいた。尾道大学吹奏楽部・銭太鼓・門田保育園・福寿会・アンデス音楽隊・お笑いボランティア(南京玉すだれ)・秋桜会(大正琴演奏)・ハワイアンフラダンス・ホアロハ・あさがお会(三味線・ハーモニカ・銭太鼓)

②尾道市社会福祉協議会因島デイサービスセンター

「安心して任せていただけるサービスの提供に努める。」を事業所目標とし、事業を展開した。

ア 利用者の状況

利用者数 118名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用者延数	588	614	610	617	592	594	
開設日数	26	26	26	26	26	26	
平均利用者数	22.6	23.6	23.5	23.7	22.7	22.8	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者延数	607	565	539	488	546	583	6,943
開設日数	27	25	26	23	25	27	309
平均利用者数	22.5	22.6	20.7	21.2	21.8	21.6	22.5

利用者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
要介護度別	5	18	26	30	21	9	9	118

イ 研修・会議の実施状況

(ア) 事業所内研修

月 日	内 容	参加者数
4月15日(水)	ヒヤリハットの見直し 管理者の変更について	15名
5月19日(火)	マニュアルの見直し 年間情事について	11名
6月16日(火)	前年度の決算及び新年度体制、方針について 介護予防体操について	15名
7月14日(火)	食中毒及び感染症について	22名
8月17日(月)	ADL表について 敬老会について	11名
9月11日(金)	ADL表について他	7名
10月15日(木)	収支状況について アルツハイマーについて他	11名
11月13日(金)	クリスマス行事及び外出行事について 研修報告	11名
12月16日(水)	身体拘束について他	13名
1月18日(月)	認知症について	9名
2月15日(月)	平成27年度事業目標についての反省及び評価 平成28年度事業目標及び行事計画について	11名
3月15日(火)	予算報告及び新体制について	18名

※介護職員・看護職員及び調理員は、個々に毎月ミーティングを行った。

(イ) 事業所外研修

月 日	内 容	参加者数
6月11日(木)	介護予防体操「しまなみ海道讃歌」講演会	3名
6月23日(火)	安全運転管理者等講習会	1名
7月28日(火)	法令遵守、倫理、個人情報、プライバシー保護研修	2名
8月5日(水)	尾道市社協職員勉強会(専門研修①)	1名

8月18日(火)	尾道市社協職員勉強会(専門研修②)	1名
9月3日(木)	尾道市社協職員勉強会(専門研修③)	1名
9月11日(金)	尾道市社協職員勉強会(専門研修④)	1名
9月14日(月) ～18日(金) 10月30日(金)	認知症介護実務研修	1名
11月5日(木)	クレーム対応について	2名
12月7日(月)	高齢者社会における医療選択について	2名
12月18日(金)	マイナンバー研修	2名
2月16日(火)	高齢者虐待対応研修会	2名
3月18日(金)	平成27年第2回度介護サービス事業者集団指導研修	2名

ウ 行事等

○年間行事

お花見ドライブ週間(4月) 母の日週間(5月) 父の日週間(6月)
春の大運動会(6月) そうめん流し週間(7月)
スイカ割り週間(7月) たこ焼き週間(8月) 敬老表彰(9月)
秋の大運動会(10月) クリスマス会(12月) 初詣週間(1月)
節分週刊(2月) ひな祭り週間(3月) コーヒー週間(適時)

○レクリエーション

手遊び歌 新聞ボール投げ(豆まき) サイコロしりとり 血液サラサラ体操
言葉遊び ジャンケンゲーム ボール遊び 棒を持ってリズム体操 輪投げ
風船釣り カラオケ・唱歌など他
椅子に座ってでもできる身体、頭を動かせるレクリエーションをした。

○ボランティアのみなさん

やすらぎ会(アイロンがけ、クリスマス行事協力)
オカリナ演奏(月1回)とセラピー犬との交流、
囲碁ボランティア(毎週水曜日) コーラス有志 銭寿会(踊り)
春風フクロウさん(腹話術、バルンアート、紙芝居)
市老人クラブ女性部会(脳トレ(指体操、リズム体操)・踊り)
キッズダンス(敬老の日、クリスマス行事協力)
フラダンスボランティア、マジックショー、バルンアートボランティア
ハーモニカ演奏

15. 障害福祉サービス事業

障害のある人も普通に暮らし、地域の一員としてともに生きる社会作りを目指して、障害福祉サービスによる居宅介護等の「介護給付」と、移動支援等の「地域生活支援事業」を行い、障害者の自立を支えた。

(1) 障害者訪問介護事業

在宅の障害者宅をホームヘルパーが訪問し、家事・介護・移動介護の援助を行い、自立支援を図った。

- ① 尾道市社会福祉協議会訪問介護事業所
利用者数 68名 延利用回数 7,051回
- ② 尾道市社会福祉協議会因島ホームヘルパーステーション
利用者数 7名 延利用回数 640回
- ③ 尾道市社会福祉協議会すずらん訪問介護事業所
利用者数 11名 延利用回数 428回

(2) 障害者訪問入浴介護事業

在宅の障害者宅を入浴車で訪問し、ベッド横に浴槽を運んで入浴していただくことで清潔を保ち、快適な在宅生活が送れるようにサービス提供を行った。

尾道市社会福祉協議会訪問入浴介護事業所

利用者数 4名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	33	35	34	37	35	34	34	35	34	25	29	32	397

(3) 障害者通所介護事業

在宅の障害者がデイサービスを利用することにより外出の機会をつくり、社会的孤立感の解消と家族の身体的・精神的な介護負担の軽減を図った。

- 尾道市社会福祉協議会ふれ愛デイサービスセンター

利用者数 5名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	15	18	17	17	22	19	22	24	26	27	26	30	263